# 八尾市行財政改革 行動計画

平成30年度(2018年度)実績報告書

令和元年(2019年)9月 八尾市

## 〈目次〉

Ι.	八尾ī	市行財政改革行動計画の概要
1	. •	計画の概要と策定の経過
2	2.	取り組み期間と目標額
3	3.	具体的取り組み内容と推進体制
${\rm I\hspace{1em}I}$ .	平成	30年度(2018年度)の取り組み実績について
$\mathrm{III}$ .	具体的	内取り組み内容
1	. •	分類別取り組み内容
0	1	行政サービスのあり方と水準の見直し
	0101	事業の再編・集約化
	0102	地域拠点の機能再編・充実1
	0103	医療・介護給付等の適正化1
	0104	事業水準の見直し1
	0105	負担金・補助金等の見直し2
02	2	事業の実施主体と手法の見直し2
	0201	指定管理者制度の導入2
	0202	外郭団体のモニタリングの仕組みの構築及び指定管理者制度導入施設の
		あり方の見直し2
	0203	委託業務の範囲の見直し2
	0204	委託契約における事業者選定の仕方の見直し3
	0205	公共施設の管理手法の見直し
	0206	新たな仕組みや技術の活用3
	0207	内部管理の見直し3
0;	3	組織の適正管理と人件費の総額抑制4
	0301	定員管理の適正化4
	0302	超過勤務の縮減4
04	4	歳入の確保4
	0401	課税客体の捕捉の強化4
	0402	使用料・手数料等の見直し4
	0403	期限内納付の推進及び収納率の向上5
	0404	公有財産の有効活用5
	0405	新たな歳入の確保5
2	)	組織別取り組み内容(1課1改革) 5.

## 八尾市行財政改革行動計画の概要

## 1. 計画の概要と策定の経過

八尾市行財政改革行動計画は、平成27年(2015年)6月に策定した八尾市行財政改革指針に基づき、これまでの行財政運営のあり方の見直しを着実に進めつつ、厳しい財政状況の中、安定的な行財政運営を可能とするための財源確保を進める必要があることから、今後の財政見通しを踏まえた上で、課題を共有し、それぞれの項目ごとに見直しの視点や取り組みを明らかにするため、取りまとめたものです。この行動計画に基づき、新たな仕組みづくりを推進すると同時に、事務事業の仕方の見直しを行い、事業費のみならず、人件費にも着目した経費削減を図り、歳入

の確保にも重点を置きながら取り組みを進めることで、持続可能な行財政運営を行

## 2. 取り組み期間と目標額

## ① 取り組み期間

平成28年度(2016年度)から令和2年度(2020年度)まで

い、市民サービスのさらなる向上を図っていくこととしています。

※本計画は、令和2年度(2020年度)までを取り組み期間としておりましたが、令和元年度(2019年度)に(仮称)新やお改革プランを策定することにともない、整理・再編することとし、必要なものは(仮称)新やお改革プランに基づく具体的な取り組みとして改めて計上することとします。

## ② 中期財政見通しと目標効果額

中期財政見通し(平成28年(2016年)8月時点)を踏まえた、計画期間内の行革効果額(目標額)を40億円(一般財源ベース)としており、取り組みの分類ごとの効果額(計画額)は以下のとおりとなります。

## 【分類ごとの効果額(計画額)】※平成30年(2018年)2月改定後

(単位:百万円)

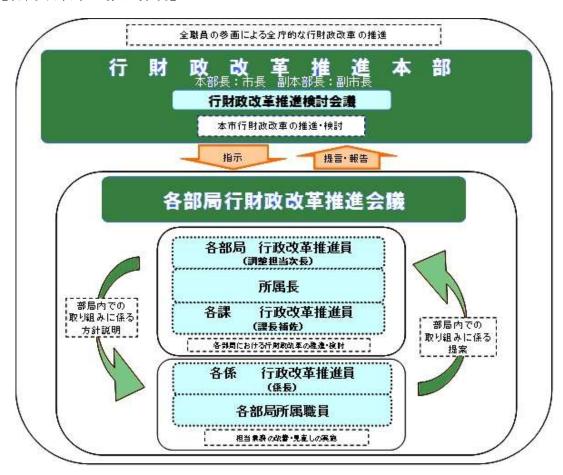
八拓		計画期間						
分類	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	累積効果額		
01 行政サービスのあり方と 水準の見直し	20	172	207	267	390	1,056		
02 事業の実施主体と手法の 見直し	32	70	102	102	102	408		
03 組織の適正管理と人件費の総額抑制	100	201	284	337	394	1,316		
04 歳入の確保	284	171	297	269	381	1, 402		
合計	436	614	890	975	1, 267	4, 182		

## 3. 具体的取り組み内容と推進体制

分類ごとに本計画に計上している具体的な取り組みは、「みんなで取り組む行財 政改革」のスローガンのもと、市長を本部長とする行財政改革推進本部において基 本的な方針や目標を定め、全部局でこれらを共有したうえで、各部局行財政改革推 進会議を通じて、各課各係での議論を踏まえた取り組みを集約したものです。

取り組みの実施にあたっては、各部局、各課、各係行政改革推進員を中心にしながら、全職員一丸となって推進することとしています。

## 【行財政改革の推進体制】



## ▽P4~「Ⅲ. 具体的取り組み内容」の表の見方について

・本書においては、次頁に平成30年度(2018年度)の取り組み実績の集計結果を、P4以降に各項目の個別の取り組みの実施状況等について掲載しています。

なお、P4以降の「1.分類別取り組み内容」で網掛けとなっているものは、特定の所属のみではなく、統一的な方針のもと関連する複数の所属が全庁的に取り組むもの(共通取り組み)です。また、各所属による「1課1改革」の取り組みのうち、共通取り組みに包含されるものは、「1.分類別取り組み内容」には記載しておりませんが、P58以降の「2.組織別取り組み内容(1課1改革)」に記載しています。

・機構改革により課名に変更があった場合は、担当課欄において、計画策定時の課名を【 】内に示しています。

## Ⅱ. 平成30年度(2018年度)の取り組み実績について

平成30年度(2018年度)における具体的取り組みの実施状況及び効果額、並びに 年度末の基金残高は以下のとおりです。

## 【平成30年度(2018年度)における具体的取り組みの実施状況及び効果額】

			إ	具体的I	取り組み	<b>,</b>					
		1課1	改革				り組み		平成30年度		
分類	取り組み	平成3	0年度	累積	取り組み	平成3	0年度	累積	効果額 (単位:千円)	主な効果額計上取り組み	
	数 (全体)	実施 予定数	実施数	<b>実施数</b> ~H30分	数 (全体)	実施 予定数	実施数	<b>実施数</b> ~H30分	(平位:111)		
01 行政サービスのあり方と水準の見直し	80	46	41	73	6	6	5	5	238,640		
0101 事業の再編・集約化	21	13	12	18					157,659	障がい者(児)医療制度における入院時食事療養費の助成の見直し、公立就学前施設の認定こども園再編整備	
0102 地域拠点の機能再編・充実	5	4	4	5					13,008	証明書自動交付機の廃止	
0103 医療・介護給付等の適正化	5	5	5	5					18,762	医療材料調達コストの削減、介護サービス給付 の適正化	
0104 事業水準の見直し	38	18	16	34	4	4	3	3	44,457	市民税等の口座振替済通知書の廃止、消防車 両更新計画の見直し、高機能消防指令センター 保守管理の見直し	
0105 負担金・補助金等の見直し	11	6	4	11	2	2	2	2	4,754	環境イベント事業にかかる負担金の見直し、私立 保育所等運営費補助事業の一部見直し	
02 事業の実施主体と手法の見直 し	69	35	30	58	16	14	12	13	146,925		
0201 指定管理者制度の導入	3	0	0	1					0		
0202 外郭団体のモニタリングの仕組 みの構築及び指定管理者制度 導入施設のあり方の見直し	7	4	4	6	7	5	3	4	5,082	ウェルネス事業の見直しと代替施策の実施	
0203 委託業務の範囲の見直し	8	8	8	8	2	2	2	2	53,338	土木施設の維持管理にかかる直営業務の推進 及び業務手法の見直し、簡易な設計業務の内製 化の拡大、工事監理業務の一部内製化	
0204 委託契約における事業者選定 の仕方の見直し	6	0	1	4	2	2	2	2	1,440	子育て支援情報提供業務の事業者選定方法の 見直し	
0205 公共施設の管理手法 の見直し	5	2	2	3					,	ESCO事業を活用した設備更新	
0206 新たな仕組みや技術の活用	5	3	2	3	1	1	1	1	18,978	基幹システムをはじめとした業務システムのクラ ウド利用、新たな設計手法の導入	
0207 内部管理の見直し	35	18	13	33	4	4	4	4	46,395	八尾市ネットワークにおける回線、保守の適正 化、衛生処理場ー系統化に伴う光熱水費の削減	
03 組織の適正管理と人件費の総額抑制	14	11	11	13	6	6	6	6	417,482		
0301 定員管理の適正化	2	1	1	1	3	3	3	3	339,500	人件費削減【採用抑制等】	
0302 超過勤務の縮減	12	10	10	12	3	3	3	3	77,982	人件費削減【超過勤務の縮減】	
04 歳入の確保	54	29	31	44	8	7	6	7	586,277		
0401 課税客体の捕捉の強化	1	1	1	1					77,626	課税客体の捕捉	
0402 使用料・手数料等の見直し	8	1	1	7	1	0	0	1	76,776	使用料の見直し、放置自転車移動保管料の見直 し、料金等の受益者負担の適正化	
0403 期限内納付の推進及び収納率 の向上	2	2	2	2	3	3	2	2	0		
0404 公有財産の有効活用	18	7	7	14	1	1	1	1	281,684	未利用地の売却、都市計画道路用地の貸付等、 法定外公共物の売却促進	
0405 新たな歳入の確保	25	18	20	20	3	3	3	3	150,191	ふるさと納税の拡充、ごみ収集車の売却、市立 墓地の使用者募集、確実な医業収益の確保	
合計	217	121	113	188	36	33	29	31	1,389,324		

※実施数には計画時からスケジュールを前倒しし実施したもの等を含むため、実施数が実施予定数を上回るものがあります。 ※実施数には一部実施のものを含みます。

## 【財政調整基金及び公共公益施設整備基金における年度末基金残高】

(単位:百万円)

						(年位:日7月1)
		H28	H29	H30	R1	R2
行動計画における基	中期財政見通し(H28.8時点)上の基金残高	5,275	2,930	1,523	<b>▲</b> 85	▲ 1,008
金残高	行動計画の目標効果額達成時の基金残高(a)	5,711	3,980	3,409	2,743	3,054
各年度決算時の基金残高(b)		6,184	5,997	6,324		
	(b)-(a)		2,017	2,915		

<sup>※</sup>共通取り組みのうち複数の取り組みを集約しているものについては、関連する1課1改革の取り組みに実施したものを含む場合、実施として取り扱っています。

## Ⅲ. 具体的取り組み内容

行財政改革にかかる具体的な取り組みについては、社会経済情勢の変化を踏まえた事務事業 の再点検を全ての所属において行うものとします。

新たな仕組みづくりを推進すると同時に、事務事業の仕方の見直しを行い、事業費のみならず、人件費にも着目した経費削減を図り、歳入の確保にも重点を置きながら取り組みを進めることで、持続可能な行財政運営を行い、市民サービスのさらなる向上を図ってまいります。

## 1. 分類別取り組み内容

「行政サービスのあり方と水準の見直し」、「事業の実施主体と手法の見直し」、「組織の 適正管理と人件費の総額抑制」、「歳入の確保」の4つの柱ごとに取りまとめています。

## 01 行政サービスのあり方と水準の見直し

事務事業について、制度創設時の趣旨や目的に立ち返り、社会経済情勢や市民ニーズの変化等を踏まえ、現在における事業の必要性や、そのあり方について見直しを行うとともに、提供するサービスの回数や頻度などの水準について見直しを進めます。

## 0101 事業の再編・集約化

#### 【見直しの視点】

本市では、さまざまな事務事業を実施しているが、最小の費用でより効果的なサービス提供をしていく必要がある。そのため、事業開始時からの社会経済情勢や市民ニーズの変化等を踏まえて事業を見直し、持続可能な制度となるよう再編を行う。

また、事業目的と対象者、財源に着目し、これまで別々に実施をしてきた事業を統合することにより、さらに効果的な事業の実施を可能とする。

- ○事業の再編
- ・社会経済情勢や市民ニーズの変化を受け、より最適なサービス提供ができるよう、現在の事業の主体や手法を見直し、新たな仕組みとして再編を行う。
- ○事業の集約化
- ・目的が同じまたは類似している複数の事業を一体で行うほうがより効果的なものについては事業を集約する。

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	アジュール(上科	と)及び取り組み	実績(中段・下	设)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			「八尾市総合計画基本計画 評価委員会」及び「八尾市 総合戦略審議会」を「八尾		検討	実施		
			市総合計画審議会」に統合する。		検討	実施		
01	総合計画審議 会等の再編 (H30.2新規計 上)	政策推進課			「一個委員の本語を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	所管する審議会 等を統合を設 門ので ので ので の で の た。		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	「ジュール(上段	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			別々に実施していた地域密 着型サービス運営協議会と 介護保険運営はある。	検討	検討	実施		
	地域密着型	<b>短机</b> 化道欧木	的に実施することで、本市 における介護保険制度の運 営を、より円滑かつ適切に	検討	検討	実施		
02	サービス運営協会との一体化	課		両協議会の一体 的運営に向けて 検討を進めた。	両協議会の一体 的運営に向けて 引き続き検討を 進めた。	地域密着型サー ビス運営協議選生 を介護会に統選室 協議会に協議会 る形体化を実施 した。		
			入院時食事療養費の助成に ついて、大阪府の福祉医療 費助成制度の再構築を踏ま えた上で、適正な見直しを	検討	実施			
			行い、決定した方針に基づき取り組みを行う。	検討	検討	実施		
03	障がい者 (児の) (児の) (別の) (別の) (別の) (別の) (別の) (別の) (別の) (別	障害福祉課		府えのでは、 所えるのでは、 の動のでは、 ののできるでは、 ののできるできるできる。 ののできるできるできる。 ののできるできるできる。 ののできるできるできる。 ののできるできるできる。 ののできるできるできる。 ののできるできるできる。 ののできるできるできる。 ののできるできるできる。 ののできるできるできる。 ののできるできるできる。 ののできるできるできる。 ののできるできるできる。 ののできるできるできるできる。 ののできるできるできるできる。 ののできるできるできるできる。 ののできるできるできるできる。 ののできるできるできるできる。 ののできるできるできるできる。 ののできるできるできるできるできる。 ののできるできるできるできるできるできるできる。 ののできるできるできるできる。 ののできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	「害害助例しか事対世者 にをするのと になびを にを で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	平成30年度か ら療養者の 会養者を のする 事のとする を 開始した。		
			中核市移行に伴い大阪府から本市に移譲される社会福祉施設等施設整備費補助金		検討	実施		
			事業の審査会について、 「八尾市介護老人福祉施設 整備事業者等審査委員会」		検討	実施		
04	類似する審査 会の一体化 (H30.2新規計 上)	障害福祉課	と審議内容が類似することから、両審査会の一体化を視野に体制を整備する。		業者等審査委員 会を八尾市社会 福祉施設整備等	条例改正を行足を行った。		
			平成27年4月より子ども・ 子育て支援新制度がスター トするなか、幼稚園と保育	実施	実施	実施	実施	実施
		こども政策課	所の機能をあわせ持ち、子育て支援も行える「認定こども園」を推進すること	実施	実施	実施		
05	公立就学前施 設の認定こと も園再編整備	(幼保一体化 施設整備プロ	で、大いで、大いでは、大いでは、生物では、大いなかなす。となって、大いでは、からでは、からでは、からでは、からでは、からでは、からでは、からでは、から	休園基準に該当 する公立休園を に該国 にでするいで行う にでいるので を いるので で いるのの で いるのの で いるのの で いるのの で が いるのの で が いるのの で が いるのの で が いるのの で い のこの で い の の の の の の の の の の の の の の の の と に も が と が と が と が と が と が と が と が と が と が	公立認定こども 園の整備にかか る作業を進め た。	引き続き公立認 定こども園の整 備にかかる作業 を進めた。		
			入院時食事療養費の助成に ついて、平成30年7月診療 分より一般所得層への助成		検討	実施		
	子ども医療費 助成制度にお		を廃止し、健康保険制度上 の低所得者のみを助成対象 とする。		検討	実施		
06	ける入院時食 事療養費の助 成の見直し (H30.2新規計 上)	こども政策課			入院時食事療養 費助成の検討 について検討 し、実施に向け、 月実例改正を行っ た。	平成30年7月診 病所30年7月診 所得を保険得度のした を廃験制を 展所対対開 にしたを はのした が が が が が が の の の の の の の の の の の の の		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段	:) 及び取り組み	実績(中段・下	段)
]	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			域の協力を得て実施してい	検討	実施			
	すくすく子ども地域活動支		る放課後子ども教室推進事業との統合、連携を含め、 事業のあり方について整理 し、見直しを行う。	検討	実施			
07	援事業の放果室の放課室の放課室のた見値にあた見し	青少年課			両事業を放課後 子ども教室推進 事業に統合し た。			
			「河内音頭」の発信にかかる業務を(一社)八尾市観 光協会に実施主体を移すと ともに、発信に要する経費	検討	実施			
			(出演料・交通費・食費等)の費用負担を依頼者に	検討	一部実施			
08	河発実直社光る確内信施し)協自保存にお源の見一観けの場合といいる。対策を対してはいからできません。	産業政策課	行う。	依担成運要きなへ移検が的り体と類に29用綱等おの行討、に、でと者つ年開のを、実にを団困当実しの費にからできる。実施では、でとのでは、近の手に、近、生にを団を出てが、は、でといかでは、は、は、いかでは、	平要発費依い光主いめ体あ主こ成綱信の頼る協体でた制り体と20をに費者。会のはが的、でと度正す負求おの行討団困面施たかしる担め、実にを体難はす。			
			市内の産業振興に関する情報発信サイトである、「やお産業情報ポータル」「あきんど0n-Doネット」「もの	検討	実施	実施	実施	実施
				検討	実施	実施		
09	産業情報発信事業の見直し	産業政策課	ジの掲載内容について、重 複した情報発信の改善等、 各サイトの整理・効率化を 図り、アクセス数の増加、 さらには共同発注の可能性	吸収する形で整	企業・ポートーム ペーポートームページ を業にでする。 アール・アールールールールールールールールールールールールールールールールールー	引き続き統合し たサイトの運用 を行った。		
			な啓発を行うため、八尾市	検討	実施			
	八尾市農業啓		農業啓発推進協議会が担う べき部分と(一社)八尾市 観光協会が担う部分を整理 する。	検討	実施			
10	八発性 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	産業政策課		いた同種のカードでは、いたに同様のイベンリリアにいり、これでは、いているのでは、いているのでは、いていているのでは、いていていている。これでは、いていていている。これでは、いたいでは、いんでは、いんでは、いんでは、いんでは、いんでは、いんでは、いんでは、い	こ企きンよ高なが連た ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	「ジュール(上段	:) 及び取り組み	実績(中段・下	段)
]	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			環境保全課で実施している 啓発事業において、他の所 属で実施している事業との		検討	検討	実施	
11	啓発事業の共 同実施 (H30.2新規計	環境保全課	共同実施に向けた検討を行 う。		検討	検討		
	上)				共通するような 啓発事業の洗い 出し作業を行っ た。	共同実施につい て引き続き検討 を進めた。		
			すでに設置している自転車 放置禁止区域の表示看板 に、路上喫煙禁止区域を合 わせて明示、設置すること		検討	実施		
	案内表示板の		について検討を行う。		検討	検討		
12	共同設置 (H30.2新規計 上)	環境保全課				引き続き、老朽 化がいた を を を を を を の は し に 期 に る 、 関 に る 、 関 に る 、 関 に る 、 関 に る 、 り は り に る 、 り に り に り に り に り に り に り に り に り に り		
			市民との協働により、さらなるごみ減量を進めるとともに、ごみ減量を進めるにあたっての効率的・効果的		検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施
	本足しの物料		な仕組みの構築を図る。		検討	実施		
13	市民との協働によるごみ減量の推進(H30.2新規計上)	資源循環課 環境事業課				効な計見で 対な計見で が制まして が制まますの が制まますの が制ままする が制ままする が制ままする が制ままする が関する がして がして がして がして がして がして がして がして		
			し、焼却費用の削減を行う	検討・実施	実施			
			とともに、指定袋の配布業務を本庁に集約し、現在外部会託により実施している。	検討・実施	実施			
14	指定袋制度の 見直し	資源循環課 コミュニティ の策推課 【市民ふれあ い課】	同来物にかかる内容に Jい て直営により実施する。	L	指に形利つ配にでしり民よとまな状便な対集ので、対うで変約運ご細応にでしていたないで、対うには、大きにかがないでは、とにかがないでは、たいがないに、方営始できた。			
			有価物集団回収を行っている町会や子ども会、大型のマンションの管理会社などに働きかけ、雑がみを有価		検討	実施	実施	実施
	有価物集団回収における雑		物に出してもらえるよう住民への周知を依頼し、雑がみ回収を促進することによ		実施	実施		
15	秋におりる報 がみ回収の促 進 (H30.2新規計 上)	資源循環課	か回収を促進することにより、可燃ごみの排出量を削減することで、ごみ焼却費用の削減を図る。		ーンて収依容排整に が表現し、 がでいる。 がでいる。 がでいる。 では、 がでいる。 でいった。 ででいった。 ででいった。 ででいった。 ででいった。 ででいった。 ででいった。 ででいった。 ででいった。 ででいった。 でい。 でいった。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。	引き続き、雑がの確保を依易になり、雑がのは住民がを持続に、雑がのようを非性があるれた。		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	「ジュール(上段	と) 及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			街づくり活動支援事業は、 地域の特性を生かした街の 整備・改善及び保証された	検討	検討	実施		
	4- × / 11 7 × 1	都市政策課	ミュニティの活性化などの 効果を期待しりにない、校 効果をありでいるので、 をの連びはがい。 との連びはがであり、 後は校区を視野に入れた検 との統合を視野に入れた検 討を行う。	検討	一部実施	実施		
16	街つくり活動 支援事業の見 直し			校区まちづくり 交付金との統合 を視野に検討を 進めた。	街づくり推進団 体への支援は継続していいが、 経費の助成にし、 制度を見しし た。	街づくり推進団 体へのすいました。 経費では対度でいたのいでは 経費ではずができる。 はでいたができる。 はできる。 とてきる。 とてきる。 とてきる。 とてきる。 とてきる。 とてきる。 とても。 とても。 とても。 とても。 とても。 とても。 とても。 とても		
			水道の使用に関する一連業務(給水装置工事受付、開 閉栓、検針、料金調定、料	実施				
	水道局市民	水道局お客さ	金徴収等)を新庁舎1階に 集約し、組織間の連携を高 めることで、お客さまに分	実施				
17	サービス窓口の集約に伴うサービスの向上	まサービス課 水道局施設整 備課	かりやすく効率的なサービス提供を図る。	水道の使用に関す新庁、 はる庁の主権を がしまれる が出る。 がより、 がより、 がより、 がより、 がより、 がより、 がより、 がより、				
			特別支援教育については、 取り組みをさらに充実、深 化させるとともに、一人ひ	検討・実施	実施	実施	実施	実施
	「八尾市にお		とりのニーズに応じた質の 高い教育を充実させていく 必要がある。市立特別支援 学校については、在籍者数	検討・実施 市立特別支援学	実施市立特別支援学	実施引き続き市立特		
18	け数市学のえくのおければ、大学の大学の大学である。日本学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学	教育政策課	の減小が結いており その	市校に28年では、 特別の 大学では28年の 大学では、 、 大学では、 、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 は、 大学では、	TP校たで で が で で で で で で で で で で で で で	可別校等とに接いていた。 で支にできたいます。 が展開の整まに接いできた。 でするでは、 のをはおいた。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		
			体となって企画立案してい	検討	実施	実施	実施	実施
			る生涯学習講座とコミュニティカレッジ事業を連携させる。また、家庭の教育力の充実を図るため、学校教	検討 	実施	実施		
19	地域生涯学習 支援事業の集 約	生涯学習スポーツ課	の元素を図るため、相互にのでいます。では、自然のでは、自然のとの相互見えが、自然のでは、地域のは、地域のでは、地域のは、地域のでは、地域のは、地域のは、地域のは、地域のは、地域のは、地域のは、地域のは、地域の	コレ区事講しい代のはまない。これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、	コレ区事講し行地護で向うたミッ生業座及っ域者、上仕。ニッ生業座及っ域者、上仕。学連庭図みをを組がする。学連庭図みをで携教れをでは、し育る整には、している。 している いいしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	コレいの地やるの理地護で向うたミッで募域活よ見を域者、上仕。三事市を行ので強力とが家を組またで講して学連を図みてに委い育な内び。、し育る整くにないでは、している。		

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	アジュール(上阝	と) 及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			の執行ができるよう、関係	検討	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施
20	通学路横断安 全誘導業務の		課と協議をし、事業の再編 を視野に見直しを行う。	検討	検討	検討		
20	見直し	<b>担等</b> 床		事業再編に向け た検討を進め た。	引き続き事業再 編に向けた検討 を進めた。	引き続き事業再 編に向けた検討 を進めた。		
			「自他の人権を大切にする 子どもを育てる研究校支援 事業」を「命を育む教育推 進事業」に統合する。	検討	実施			
			延争未」に 机ロり る。	検討	実施			
21	人権教育にかかる事業の統合	人権教育課		もを育てる研究 校支援事業」の 「命を育む教育	「目他の人権を 大切にする 大切にする 大の音で 大の音で 大の音で 大の音で 大の音で 大の音で 大の音で 大の音で			

## 0102 地域拠点の機能再編・充実

#### 【見直しの視点】

各出張所は、長年にわたり、戸籍や住民票等の証明・届出業務や市税等の収納業務等の行政の手続きを中心とした窓口業務を担ってきたが、ICT技術の進化や社会環境が変わり、これらの窓口業務は代替手法を講じることにより、段階的に縮小・廃止が可能となった。また、少子高齢化が進む中、地域拠点に求められる役割が変化しており、市民に身近な行政サービス拠点として、再編・充実を図っていく。

今後、市民にとって身近な出張所等において、さまざまな施策を地域の特性に応じて効果的に展開していくための拠点として、地域が取り組む自主的・主体的な活動をサポートするとともに、庁内各部局と地域拠点の連携により、地域と向き合う施策展開につなげていく。なかでも、相談業務に関しては、その内容が多様であることから、既存の出張所等の地域拠点を活用した相談機能の充実を図る。

一方、住民票の写し等の証明書発行業務や戸籍等の届出業務の窓口業務については、出張所での取り扱いは役目を終え、証明書コンビニ交付等を導入し、10箇所の出張所での取り扱いを廃止し、本庁へ集約する。また、各地域において高齢化率が上がっていく中、地域で支援が必要な人を支える仕組みが必要となっており、社会福祉協議会、社会福祉法人等との連携を強化し、地域福祉を支える人材の育成とネットワークの充実を行う。

- ○出張所での窓口業務の見直し
- ・証明書のコンビニ交付導入(住民票の写し、印鑑登録証明書、市・府民税証明書等)
- ・マイナンバーカード普及のための啓発活動の実施
- ・コンビニ交付導入後、証明書自動交付機廃止
- ・出張所における証明・届出業務廃止
- ○市民ニーズに合わせたサービスの提供
- ・本庁における証明・届出業務の集約と休日窓口定例化
- 相談機能の再編・充実
- ○地域福祉推進のためのネットワークづくり
- ・地域福祉人材の育成

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	スケジュール(上段)及び取り組み実績(中段・下段)						
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
			も・子育て、相談、情報発	実施	実施	実施	実施	実施			
			信等を中心に、出張所の機能再編を行うため、出張所の証明・届出業務の廃止・	実施	実施	実施					
01	出張所機能再編	コミュニティ	本庁への集約化を図り、地域拠点としての機能の充実と市民への周知を行う。	出証所におけている。 出証のの集、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	をに届了約民二等た業もお出、化ヘュを、をもお出、化ヘュを、をもの、や整・域域は、化ヘュを、を乗ったは別のた地域と、中でののが、のでは、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学	出をの援支応まく推資め実張推ま、援をたり進質の施機にづ康び施各点、高員た大のです相しま職した職した戦しくざ相しま事職の研。のでは、くづ相しま事職の研。のでは、ないがある。					

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	「ジュール(上段	ン及び取り組み	実績(中段・下	叏)
]	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			平成28年10月から開始予定 の証明書のコンビニ交付の 開件数を増加させるとと	検討・実施	実施	実施	実施	実施
			もに、その前提となるマイナンバーカードの交付申請件数の増加のため、大型ショッピングセンターや地	検討・実施	実施	実施	実施 実	
02	証明書コンビ 二交付の利用 促進	市民課	域別点施設での出前窓での出前窓での出前窓での出前窓での出前窓での出前窓での出前窓での出前窓	平りビすマカ請た向得利つを10のをもバ交増域一市向及。よ性でも大いのの地力るのでも、次増域一市向及。別は、またできたが、、またできたが多、、またできたが多い。またのでは、一方の関に一付加にド民上啓の場に一付加にド民上啓が、中の出取のに発	前ナの増域カるに啓も請真サービンが付に出ド便いを、必無けるもの間がでいてカ要料スな一件、、に向知とド顔影行でも、は、、に向知とド顔影行では、、に向知とド顔影行が、に向知とド顔影行が数地、よ上・と申写	マカ請向得の周うカ必無ス民張実続行てのンビを促だイー件けに向知と一要料に課所施きっ、際ビス配進。ナド数、よと・とすな撮つににしのたカに二の布にカい交増一利つ発に申写サてえい申援併ド明付用、りバ交増一利つ発に申写サてえい申援併ド明付用、リバ交増一利でを、請真一、、て請をせ交書サ案利組一付加ド便いを、請真一、、て請をせ交書サ案利組ーは取性て行 にのビ市出も手 付コー内用ん申に取性て行 にのビ市出も手		
			証明書のコンビニ交付導入 に伴い、市内5ヵ所に6台 設置している証明書自動交 付機を廃止する。	実施(廃止)				
03	証明書自動交	市民課		実施(廃止)				
	3 証明書自動交 付機の廃止	中氏謀		証明書のコンビニ交付導入に伴い平成29年3月 15日をもって証明書自動交付機を廃止した。				
			出張所の機能再編に伴い、 生活困窮者自立支援事業、 CSW相談事業及び各就労 支援事業 (地域就党支援事	検討	検討	実施		
			支援事業(地域就労支援事業、就労・生活相談事業、パーソナル・サポート事業)等を含めた相談事業の	検討	検討	実施		
04	相談事業の見直し	地域福祉政策 課 労働支援課	あり方を検討し、相談体制 の充実を図る。	出張所機能再編 にかかはを見振えながら、を発動した。 を進め た。	施に向け、地域 福祉政策課所管 事業及び地域就 労支援事業、就 労・生活相談事	相談事業を再編書を再の書き、本書を再の書き、本書を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を		
			社会福祉協議会、社会福祉 法人等との連携強化によ り、地域福祉のネットワー クの拡充に向けた地域福祉	検討・実施	実施	実施	実施	実施
	地域福祉推進		ラの拡充に向けた地域価値 を支える人材の育成を行 う。	検討・実施	実施	実施		
05		ツ 地域福祉政策						

## 0103 医療・介護給付等の適正化

## 【見直しの視点】

市民一人ひとりの健康増進を図り、住み慣れた地域で自立した生活の継続を実現するため、健康づくりや自立支援、介護予防などの施策を実施するとともに、医療・介護等の社会保障に関する給付について、市民が安心して必要なサービスを利用できるよう、限られた財源のより適正な執行を図り、公平性・公正性の観点から、不適切な給付については厳格に対応する。

- ○医療・介護給付費等の適正化
- ・事業者指導の強化と重点啓発による不適切な給付の発見、指導、適正化を行う。

生活保護費の する取り組み	担当課	取り組み内容口 不正受給の未然防止に努め るため、保護の開始時及 び、ケースワーカーの家庭 訪問時において、各種申告 の義務について十分な説明	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
不正受給に対		るため、保護の開始時及 び、ケースワーカーの家庭 訪問時において、各種申告 の義務について十分な説明	実施	実施	実施	- 15	
不正受給に対		の義務について十分な説明			J 1,10	実施	実施実施
不正受給に対		を行い、収入申告等の義務 について周知徹底を行うと	実施	実施	実施		
, wax , 1123,	生活福祉課	について周知徹底を行うとともに、家庭訪問時における生活状況悪質な事例については、刑事告訴を行い不正受給の抑止力を高める。	収等の表別では、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	引き続決に ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	引き続決に 世帯時記 きいる で を で の を で の を で の を の の に の に の に の と 談 活 出 に る し る し 、 る し 、 る し 、 る し 、 る し 、 る し 、 る し 、 る し 、 る し 、 る と ら と ら と ら と ら と ら と ら と ら と ら と ら と		
		事業者への実地指導等を通じて、関係書類及び給付内容等の確認、従事者等への	検討・実施	実施	実施	実施	実施
		面談などを保険者の立場で  行うことにより、給付の適  正化を図る。	検討・実施	実施	実施		
介護サービス 給付の適正化	高齢介護課		事業者への実地 調査等を適正を し、ての実施 に等でではないでする。 は、では、 と、では、 と、で、と、で、と、で、と、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、	引き続き事業者 今実地調を出し、 下の強化なとに ではなこれで での でもの でもの でもの でも でいる での でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	引き続き事業者 への実地調を地調を を実いし、 で強な案件に導 でのでした。 でのでした。 でのでした。 でのでは、 でのでした。		
		事業者への実地指導等を通					
		じて、関係書類及び給付内 容等の確認、従事者等への 面談などを行うことによ	検討・実施	実施	実施	実施	
『在よらい <del>本</del> ユ		り、給付の適正化を図る。	検討・実施	実施	実施		
ビス給付の適   障害福祉課	事業者への実地 調査を実施する 等、取り組みを	引き続き給付の 適正化に向け、 事業者への実地 調査を実施する 等、取り組みを 強化した。					
A B L	合付の適正化 章がい者サー ごス給付の適	合付の適正化 同動が できまれる できない 者サービス 給付の適 障害福祉課	でて、関係書類及び給付内容等の確認、従事者等の面談などを保険者の立場で行うことにる。  ・	東業者への実地指導等を通して、	東業者への実地指導等を通じて、関係書類及び給付内容等の確認、従事者等のの面談などを保険者の立場でででしてを図る。   東東着への実地指導等を通じ、不ついたを図る。   東東着への実地に、不ついまでは、不ついまでは、不ついまでは、一、不ついまでは、一、不ついまでは、一、不ついまでは、一、不ついまでは、一、不ついまでは、一、不ついまでは、一、では、一、では、一、では、一、では、一、では、一、では、一、では、一	現の確認を強化した。   ける生活状況の確認を強化した。   ける生活状況の確認を強化した。   では認を強化した。   では認を強化した。   では認を強化した。   では認を強化した。   実施   実施   実施   実施   実施   実施   実施   実	現の確認を強化した。 ける生活状況の確認を強化した。 ける生活状況の確認を強化した。

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	「ジュール(上段	と) 及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			ヾく実施している、医療費	実施	実施	実施	実施	実施
	医療処はの答		通知送付時における医療費 適正化の啓発パンフレット の同封、ジェネリック医薬 品の差額通知、柔道整復施	実施	実施	実施		和元年度 令和2年度
04	医療給付の適正化	健康保険課	品の左領版が、 ボータでの施術所への配金を がレセプトとの安全、重複 類回受診者の訪問による適 正受診の促進等の取り組み をさらに充実する。	を図るため、取	医療給付の適正化のため、取り組み内容に掲げる各取り組みを割き続き実施した。	医療給付の適正化のため、取り組み内容に掲げる各取り組みを割き続き実施した。		
			費について、PFI事業者	実施	実施	実施	実施	実施
			と連携し、医療現場の協力 を得ながら、後発医薬品の 採用拡大、価格交渉、より 低価格の同種同効品への変	実施	実施	実施		
05	医療材料調達コストの削減		低価格の同種向効品への変更を含らに進め、調達コストの抑制を図る。	連携し、これま での取り組みを さらに進め、調	引事し、 野業でさ達し、 取により、 取により、 のらコにより。	引事し、 野業でき達し、 おき、 はいりのでは、 はいりできません。		

## 0104 事業水準の見直し

## 【見直しの視点】

制度開始時には、市民ニーズや事業の必要性が高かったものも、社会経済情勢の変化により、その必要性 が薄れているものがある。また、他制度の充実、民間サービスの充実などにより、行政が担う必要性が極め て低くなっているものがある。これらについては、廃止、縮小等の見直しを行う。

- ○社会経済情勢の変化による事業実施水準の見直し・事業の対象者の範囲、実施や利用の回数、期間等を見直す。・事業実施にかかる費用や手続きを見直す。・必要性が極めて低くなった事業を休止、廃止する。

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	アジュール(上科	と)及び取り組み	スケジュール(上段)及び取り組み実績(中段・下段)					
1	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
			減免制度を導入している対象事務の洗い出しを行い、 それぞれの減免基準の確認、検証を行い、その結果	検討	検討・実施	実施	実施					
	ばみ判束のも	行政改革課	に基づき、制度の見直しを行う。	検討	検討	検討						
01	減免制度のあ り方の見直し	財政課関係課		対象事務の洗い 出しを行うた め、庁内照会を 行った。	対象事務にかか る照会結果を集 約するととも に、ヒアリング を実施した。	対象事務にかか る照会結果やヒ アリング結果に ついて、引き続 き整理を行っ た。						
			の迅速な対応の必要性や保	検討	実施	実施	実施	実施				
	情報システム問題の保守委員	ム 行政改革課	守作業の頻度等を踏まえ て、契約内容を精査する。	検討	実施	実施						
02	関連の保守委託の見直し	<b>関係課</b>	# # 7	予算要求・査定 時等に各業務の 必要性等につい て精査を行っ た。	引き続き予算要 求・査定時等に 保守内容を精査 し、契約内容の 変更を行った。	引き続き予算要 求・査定時等に 保守内容容を精査 し、契約内容の 変更を行った。						
			市庁舎や公の施設等の運転 管理及び保守点検委託について、必要不可欠な内容であるか十分に精査した上で	検討	実施	実施	実施	実施				
	施設の運転管	D-1-7-1-70	実施する。	検討	実施	実施						
03	理及び保守点検委託の見直し			予算要求・査定 時等に各業務の 必要性等につい て精査を行っ た。	引き続き予算要 求・査定時要性 各業務の必精査 も、見直しを 行った。	引き続き予算要 求・査定時要性 各業務の必精査 し、見直しを 行った。						
			施状況等を踏まえながら、	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施				
	セミナーや講		事業の効果性・効率性の観点から、開催規模や実施手法等の見直しを行う。	検討・実施	検討・実施	検討・実施						
04	演会等の実施内容及び手法等の見直し	及び手法   関係課	1課1改革の取 り組み等、可能 なものについ て、合同開催や し実施した。	1課1改革の取 り組み等、可能 なものについ て、合同開催や 開催規模を見直 し実施した。	1課1改革の取り組み等ででは り組み等でではなものについて、合同開催や 関催規した。							

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	アジュール(上段	)及び取り組み	実績(中段・下段	<b>₹</b> )
]	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			口座振替済通知書は、通帳 記帳で代替可能であるた め、省資源化及び経費削減	実施(周知期 間)	実施(廃止)			
05	市民税等の口 座振替済通知	納税課	の観点から平成29年度より 廃止する。なお、平成28年 度については、周知期間と して口座振替済通知書への	実施(周知期間)	実施(廃止)			
	書の廃止		記載及びホームページへの 掲載などにより、納税者へ の周知を行う。	平成29年度から の廃止に向け、 納税者への周知 を行った。	平成29年度より 口座振替済通知 書の廃止を行っ た。			
			監理員の配置について、利 用状況やコミセン行事に応 じ、より適切な人員配置の 調整を行う。	検討・実施				
06	駐輪場管理業	龍華出張所	17 J	検討・実施				
	務の適正化			監理員の配置に ついて見直しの 検討を行い、委 託料の削減を 行った。				
			住民活動災害補償保険制度 について、他の保険商品が 充実した現状をふまえ、199		検討・実施(縮 小)	実施(廃止)		
			成29年度に縮小し、平成30 年度中に完全に廃止する。		検討・実施(縮 小)	実施(廃止)		
07	住民活動災害 補償保険事業 の廃止 (H30.2新規計 上)	コミュニティ 政策推進課 【市民ふれあ い課】			市加入の他保により象し、大学の大学のでは、のでは、のでは、では、大学の大学のでは、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大	平成30年7月5 日付で制度を廃 止した。		
			介護保険サービスの充実に		けて周知及び他 保険の紹介等を 行った。			
			伴い、介護保険制度におけ る住宅改修費支給の補完的	ナ   検討・美施(廃 内   止)				
08	高齢者住宅改 造助成事業の 廃止	高齡介護課	役割を果たしてきた事業に ついて廃止を行う。	検討・実施(廃 止)				
	<i>5</i> (1)			同事業の廃止を 行った。				
			現在受診回数について制限 がないが、一人あたりの受 診回数の上限を設定する 等、基準の見直しについて	検討	実施			
	老人健康マッ		検討を行い、検討結果に基 づいた制度の見直し及び運	検討	実施			
09	サージ事業の委託基準の見直し	高齡介護課	用を行う。	上限回数の設定 や周知期間等に ついて検討を 行った。	4か月の周知期間を設けたりでは、8月の周知見で、8月月日の間で、1人動たりのの上では、1分割のの上のでは、1分割をは、1分割のでは、1分割には、1			
			電話設置に係る料金体系の 多様化等、事業開始当初の 時代背景と現状との比較等 の検証を行うことにより、	検討	検討	実施(廃止)		
	老人福祉電話		廃止を視野に見直しを行う。	検討	検討	実施(廃止)		
10	を入備征電話 貸与事業の廃 止		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	利用状況や廃止 による課題等に ついて検討を 行った。	廃止の方法につ いて、検討を 行った。	郵送と個別訪問 にて事業廃止の 説明を行い、9 月末で事業を廃 止した。		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケジュール(上段)及び取り組み実績(中段・下段)					
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			事業開始当初の時代背景と 現状との比較や、実施内容 が実施目的の達成に資する 内容となっているか等につ	検討	検討	実施 (廃止)			
	特定呼吸器疾		いて再度検証し、廃止を視野に見直しを行う。	検討	検討	検討			
11	病予防回復事業の見直しについて			事業の利用状況 等を踏まえ見直 しの検討を行っ た。	引き続き事業の 利用状況等を踏 まえ見直しの検 討を行った。	引き続き事業の 利用状況等を踏 まえ見直しの検 討を行った。			
			康保険料(普通徴収、口座	検討	実施(廃止)				
			振替、特別徴収)の納付額 通知書について、費用対効 果や、納付額の確認にかか	検討	実施(廃止)				
12	国民健康保険料の納付額通知書の廃止	健康保険課	る代替手法等を踏まえ、見直しを行う。	各納付額通知書 についてを止を 視野にそれぞれ の必要性につい て検討を行っ た。	国民産機関の関係を受ける。				
			大阪府及び府下市町村の状 況等を参考に、委託契約の 内容について見直し等を行	検討	実施				
	母子緊急一時		<b>う</b> 。	検討	実施				
13	保護事業の見直し	子育て支援課		委託契約の金額 の見直しを進 め、委託事業者 との協議等を 行った。	平成29年度契約 分基本分)を にお価がある。 では他外して、 が基本のの では一個の がでする。 で理な で理な でで で で で で で で で で で の が の が り の が り の が り の が り の が り の が り の が の が				
			小学校高学年を対象とした 宿泊教室について、より近 距離で、かつ充実した内容	検討・実施					
14	宿泊教室の行	安中青少年会	ス借上等に係る経費の削減	検討・実施					
	き先の見直し	民日	を行う。	施設等の立地や 活動できる内容 等を精査し、行 き先の見直しを 行った。					
			市内在住・在勤の勤労市民 や事業者を対象に、労働条 件(解雇・賃金)や社会保	検討	実施				
	勤労者法律相		について、近年の雇用情勢	検討	実施				
15	談事業の見直し	労働支援課	の改善に応じて、事業の見 直しを行う。	近年の雇用情勢 や相談件数の状 況等も踏まえ、 見直しの検討を 行った。	近年の雇用情勢 や相談件数の状 況等も回数をえ、 実施回とで、 することで、 費の削減を行っ た。				
			データとして、平常時の放	検討	実施 (廃止)				
16	環境放射線量 16 測定業務の廃 止		射線量の測定を行ってきたが、測定データ等に大きな変化がないことから廃止に	検討	実施(廃止)				
				向けた検討を行う。	平成29年度から の廃止に向け検 討を行った。	平成29年度から 「環境放射線量 測定業務」を廃 止した。			

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
1	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
17	環境関係測定 業務の休止	環境保全課	大阪府が八尾保健所にて同様の測定を実施する年度 (隔年)において、本市の 測定を休止する。	様の測定が実施 される平成29年 度について、本 市においては測	実施 (休止) 平版の北京 (休年度) は同施でである関係では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、			
	軽ダンプ車に		臨時ごみ排出の多様な市民 ニーズに応えるため、現在 の2トン塵芥車収集に加え 軽ダンプ車による収集を実 施し、相応する一般廃棄物		検討	検討	実施	
18	よる臨時ごみ	環境事業課	処理手数料の取扱区分を追加することにより、市民サービスの向上を図る。		臨時ののは によりでは はの際のは、 はのののでは は は は は は は は は は は り の に 、 ま 等 で に り の に り の に り の に り の に り の に り の に り 、 の に り に り た に り た に り た り た り た り た り た り	市民ニーズの分析や実施にかかる体制等の課題について検討を行った。		
10	公衆便所管理 運営業務の廃	瑨倍竑訨鋰	市内3ケ所の公衆便所について、設置当時と現状の比較、現在の近隣状況や使用状況等を検証し、廃止を視野に検討を行う。	検討 検討 それぞれの施設 の使用状況や老	検討 検討 それぞれの施設 の使用状況や老	実施 (廃止) 検討 利用状況調査を 実施するととも		
	止	·宋·竹川也以 8本		朽化の状況等を 踏まえ検討を進 めた。	朽化の状況等を 踏まえ、引き続 き検討を進め た。	に、それぞれの施設の必要性等について引き続き検討を進めた。		実施
			埋立処分地、リサイクルセンター、衛生処理場において実施している環境関係の 測定について、法定の報告	検討	実施			
	環境関係測定		義務や内容等をあらためて 精査し、その範囲や基準の	検討	実施 施設毎に、測定			
20	業務の簡素化	環境施設課		毎に測定項目の	施設毎に、測定 項目の縮小を更 につうえで、29年 度の入札を実施 した。			
			近年のIT化により降雨量 や河川水位、土砂災害の防 災情報等が、府や気象庁よ り、リアルタイムに入手す	検討	実施	実施	実施	実施
			り、リアルタイムに入すり ることができることから、 これら代替手法の活用を進め、市が所有する水防用機	検討	実施	実施		
21	水防用機器にかかる保守点検業務の簡素化	点十十二	器に 守点 + * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	代替手法の活用 につくをははして、 会後を実しした。 にことととした。	大阪アののでは、大阪ののでは、大阪ののでは、大阪ののでは、大阪ののでは、大学等のでは、大学等のでは、大学ののでは、大学ののでは、大学のののでは、大学のののでは、大学のののでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	引き続きたい 等する、検 等すのる、検 を図 を に と は と は と は と と の る 、 検 業 図 る 、 検 業 図 る 、 検 業 図 る 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段	と)及び取り組み	実績(中段・下	叏)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			ら5年60回とし、一月当た	検討	実施			
	水洗便所への 改造資金助成		りの償還額を軽減すること により、水洗化の促進につ なげる。	検討	実施			
22	制度における	下水道管理課		平成29年度から の慣について 関について 関関29回いて 意味 関内29年 で がから で がかた 規則 で で が に で り に で り で り で り で り で り で り で り で り	償還回数を3年 36回数を5年60 回にで、買った。 とでのしたでので、 で、で、 で、で進を は、で進を は、で進を は、で はと に に に に に に に に に に に に に は に は に は			
			設計士による耐震診断の結	検討・実施				
	23 耐震補助業務 の効率化		果を求めていたが、除却の補助に限っては施主自らが行える簡易診断の結果を	検討・実施				
23		1 -1481 0 - 411 4 7 -	除却の補助につらが相助につらが行るを集をです。 がでいるを表している。 がの補助をでする。 をできる。 がのはいる。 がのはいる。 がのは、 がのは、 がのは、 がのは、 がのは、 がのは、 がのは、 がのは、					
			対象建築物等について、社	検討	実施			
	八尾市中高層		会情勢や社会的要因の変化等を踏まえ見直しを行い、申請者の負担の軽減と事務	検討	実施			
24	八尾市中高層 建築物指導要 綱の見直し		の効率化を図る。	適用している対象建築物等についる対象を変している対した。 検討を進の手続きでいる。 を行った。	適用している対象建築物等にでいる対象を見正したたい、本市は連を施行した。			
			八尾市開発指導要綱等の規 定について、社会情勢や社 会的要因の変化、住宅やま	検討	検討	実施		
	八尾市開発指		ちに対するニーズの多様化 等を受け、指導基準等の見 直しを行い、申請者の負担	検討	検討	実施		
25	導要綱の見直 し	審査指導課	の軽減と事務の効率化を図る。	要綱の改正に向け、指導基準の見直し等について検討を進めた。	し等について検	指導基準等の見 直しを行い、平 成30年度から改 正した八尾市開 発指導要綱を施 行した。		
			国の補助基準額と同水準の	検討	実施			
			移転補償料になるよう見直  しを行う。 	検討	検討	検討		
26	市営住宅機能 更新事業に伴 う住宅移転補 償料の見直し	住宅管理課		見直しの検討を 進め、実施によ る入居者への影響等につて課題整理等を行った。	引き続き人居者への影響等とに いて行きを行うとに、 に、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	引き続きないます。		
					-			

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	アジュール(上科	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
1	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			消防署で利用する車両の更新について、国庫補助を積極的に活用した更新を優先	検討	実施	実施	実施	実施
			的に行うとともに、活用できない車両の更新については、更新計画の見直しを行う。また、災害対応に直接	検討・実施	実施	実施		
27	消防車両更新 計画の見直し		り関与しない連絡車、防災パトロール車等は、低廉化に向けて更新する車両の車種やグレードの見直しを行う。	国庫補助を活用した事両更を活動を活動を活動を活動を活動を活動を活動を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	緊急消防援助隊 設備整備費補助 金を高規に活用 を 高出に活き ることができ た。	八尾駐屯地周辺 消防施設設置助 成事業補助金を 高規格救急車1 台に活きるこ とができた。		
			あらゆる広報媒体を利用し 市民の救急車の適正利用を 促すことで、増加が続く救	検討	実施	実施	実施	実施
			急出場件数を抑制するとと もに、緊急性の低い病院間 の転院搬送を減らすことを	検討	実施	実施		
28	救急車の適正 利用促進	消防本部消防 署		市適急タ啓め緊院医討 東下 の教用センか討も低いの 東下 の教用センか討も低いの を性のに の教 の教 の教 の教 の教 の教 の教 の教 の の の の の の の の の の の の と 性の に に の に 。 に の に の に の に の に の に の に の に 。 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に	転ての請ドし会病が容たま報しを防安普的院、転にラ、及院イの。た媒、未救心及に勝消院関イ八びにド周 、体事然急セ啓実施が搬すン尾救対ラ知 棒を故に及ン発をし関関のが策医告てン行 な用病ぐ救一継た関関のが策医告でン行 な用病ぐ救一継たの要イ定師示、内っ 広 気予急の続。	転ての請ドを会病継行ま報しを防安普的院、転にラ、及院続った媒、未救心及に勝消院関イ八びに的た、体事然急セ啓実送防搬すン尾救対な。様を故に及ン発施関関のガ内医告て知 な用病ぐ救一継たしへ要イ容師示、を 広 気予急の続。		
			高機能消防指令センターに かかる保守点検について、 内容の必要性及び実施時期 等について見直しを行い、	検討	実施	実施	実施	実施
	古機坐沙叶七		事業費の削減を図る。	検討	実施	実施		
29	高機能消防指令センター保守管理の見直し			保守点検に係る内容の時期を見見ませる。中では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	高機能消防指令セルスのは、一の内容の内容の内容の内容を受ける。 できる	引き続き合せに 消りは 消りでは 神のでは がった。 神のでは 神のでは がった。 神のでは はのでは がった。 はのでは はのでは はのでは はのでは がった。 はのでは はので はので		
			水道事業の広報内容に優先順位を付し、効果的な情報収集・提供の手法を検討	検討	実施	実施	実施	実施
			し、水道事業に関するお客さまのニーズの把握を行うともに、事業の精査に努用される。	検討	実施	実施		
30	水道事業にか かる効果的な 広報の実施	水道局経営総 務課	めることにより、実施効果 の向上と業務の効率化を図 る。	水のいズと効実前業に行道懇でのと果施講者でのと果施講者でのと果施講者でいた。	水のいズと効実前業たのいズと効実前業者にな向け民託にならり民託にならり民託にならり民託には、間していたのは、間していた。	水道製造工工を のいてのでは いてのでは ででは ででは ででは ででで でで でで でで でで で で で で		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
]	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			水道管路の更新時に管口径  の見直しを行う。		実施	実施	実施	実施
	水道管の管口				実施	実施		
31		水道局施設整 備課			水事語学院 水事計時に存み 道管において存み 道管の口で存った 道では、 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でのでする。 でのでする。 でのでする。 でのでする。 でいるできる。 でいるでいるできる。 でいるでもできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるで。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるでもる。 でいるでもる。 でいるでも。 でいるでも。 でいるでも。 でいるでも。 でいるでも。 でいるでも。 でいるでも。 でいるでも。 でいるでも。 でいるでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもで	引き続き水道管のおいて、大きのでは、一点のでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きなでは、大きないでは、まないではないでは、まないでは、まないではないではないではないでは、まないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは		
			予約が多い話題書籍、郷土 資料や八尾市在住の方が書 かれた資料、入手困難な資	実施	実施	実施	実施	実施
			料、欠本、欠号のある本等について、多くの寄贈を受けられるよう、より効果が	実施	実施	実施		
32	次州の宝曜仕	高く見込める時期における館内掲示、市ホームページや市政だよ市への掲載なPRなント等での積極的なり組みをより進める。	資進内ムだやのりめた。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	引寄け示ペよイア 静で、ホジの大いである。 神館、ホジのトとどり がスとよりの向 は、カジの内がでのも がいたとなりの向 は、たびののの向 は、たびのののの向 は、たびのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	引寄け示ペよイト ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で			
			当該制度について、具体的なメリットを示すなど、対象図書や雑誌に関連する企業等へより一層働きかけ、	実施	実施	実施	実施	実施
			館内掲示、ホームページや 市政だより掲載、イベント	実施	実施	実施		
33	雑誌スポン サー制度の推 進	八尾図書館	等での呼びかけ回数を増やすとともに、これまで問い合わせのあた企業をで高をいるを直接まです。といる。	スポンサー確内というでは、大いのでは、ないのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、ないでは、ないのではないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ない	スポンサー確保に向けている。これでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、ないでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、な	引き続きないかけんできない。おきないできる。これでは、おきないのできないできない。これできないが、いきないがいはいいがいはいいいがいはいいいがいはいいいがいはいいいがいはいいいいいいい		
			小学な公会で2年よれらは	行った。		13 - 120		
			小学校給食で3年生から使用を開始している磁器食器について、4年生からの開始とするため、3年生が使	検討	検討	実施	実施	実施
	小学校給食の		用している磁器食器をPE N食器に順次変更していく	検討	検討	実施		
34	A 111 H 55 A B W 75 W A 58 L C C C	ことで、耐用年数の延長及び購入費用の削減を図る。	磁器食器のPE N食器への移行 について検討を 進めた。	磁器食器のPE N食器への移行 について引き続 き検討を進め た。	小学校の3年生 が使用する食器 にPEN食器を 導入した。			

## 0105 負担金・補助金等の見直し

## 【見直しの視点】

ある目的をもって設置した補助制度や加入・参画した団体や事業も、社会環境の変化とともにその必要性等が変遷していくことから、制度開始時の目的や、制度創設に至る経緯・時代背景等を踏まえ、現在の社会経済情勢において、事業目的そのものの必要性が低下していないか、事業目的を達成する手法として補助金や負担金という形態が効果的か、金額や率は適正か、国・府・市の他制度との重複がないか等について検証する。

なお、検証にあたっては、「補助金等交付基準」の判断基準、支給基準を踏まえ、また、準用した上で、 負担金、補助金等それぞれの性質ごとに一定の見直しの基準を整理し、廃止・縮小等の見直しを行う。

#### 【見直しの内容】

負担金の性質別基準

- ○事業費負担金
- ・①制度開始時の目的・効果の検証、②協議会・実行委員会等の負担金は、他団体と比べて負担割合が高い場合は負担金額の縮減、③協議会・実行委員会等の負担金について、繰越金の割合が高い場合は負担金額の縮減
- ○会費等負担金
- ・①加入のメリットが少ない場合(情報収集が目的である場合等)は原則廃止、②加入が義務となっているかの検証、③実態として全市加入となっているかの検証
- ○研修·会議等参加負担金
- ・①OJTなど他の手法で対応できる場合は廃止、②専門的な研修であっても毎年度参加の必要があるかの 検証

#### 補助金等の性質別基準

- ○団体運営費補助
- ・①事業費補助への転換検討、②自主財源確保など財政基盤強化、③繰越金の割合が高い場合は補助金額の 縮減、④団体予算における当該補助金額の占める割合が低い場合は原則廃止
- ○事業費補助
- ・①制度開始時の目的・効果の検証、②補助率上限1/2の徹底、③1/2を超える場合は明確な理由付け、④協議会・実行委員会等への補助について、繰越金の割合が高い場合は補助金額の縮減
- ○整備事業費補助
- ・①制度開始時の目的・効果の検証、②休止の検討

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	「ジュール(上段	と) 及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			金については、性質別基準	検討	実施	実施	実施	実施
01	負担金の見直	財政課関係課	に基づき見直し、精査を行う。	検討・実施 <u></u>	実施	実施		
	L			り組み等、可能 なものについて	改革の取り組み 等、可能なもの	引き続き1課1 改革の取り組み 等、可能なもの について見直し を行った。		
			団体運営費補助、事業費補助、整備事業費補助については、性質別業準に基づき	検討	実施	実施	実施	実施
			見直し、精査を行う。	検討	実施	実施		
02	補助金等の見直し	財政課関係課		時等に各事業の 必要性や基準と の適合性等につ	の適合性等につ いて精査し、見			

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	アジュール(上段	と)及び取り組み	実績(中段・下	设)
1	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			(社福)八尾市社会福祉協議会の自立運営に向けて連携を図るとともに、補助金に	検討	検討	実施		
03	(社福)八尾市 社会福祉協議 会への補助金	地域福祉政策	ついて見直し、精査を行 う。	検討	実施	(前年度実施済 み)		
	のあり方の検討	課		見直しの実施に 向け、他市の事 例を参考にする など検討を進め た。	人件費単価等の 適正化を行い、 補助金、委託料 の見直しを実施 した。			
			補助金の事業目的や、本市の障がい者施設数及び必要とされるサービスの総量を踏まえた上で、制度の必要	検討	検討	実施		
04	障がい者福祉 施設整備費補	障害福祉課	性について検討し、見直し を行う。	検討	実施	(前年度実施済 み)		
	助金の見直し			平成28年度を もって補助金交 付要綱を廃止し た。	平成28年度末に 補助金交付要綱 を廃止した。			
			比較を行い、公立保育所と	検討	実施			
	私立保育所等		同水準の補助となるよう見 直しを行う。	検討	実施			
05	雷带弗林山市		運営コーロック では、 運営工・では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	見直した研修単 価に基づき、補 助を実施した。				
			り上げ返済等による信用保	検討	実施			
			証料の返戻時の事務処理方 法について、本来の補助金 の主旨を鑑み制度の見直し	検討	実施			
06	八尾市信用保 証料補給金事 業の見直し	産業政策課	を行う。	繰上げ返済時の 情報把握ができ るよう検討を 行った。	繰に料務い助み月正に済把めへしりよの処て金、1を、し握にのたとる返理、の平日行剣をたに、調の田時法来旨20要と上用め融をがられている。 が返用時法来旨20要と上用め融を は、調のた。 は、可して、可して、可して、可して、可して、可して、可して、可して、可して、可して			
			とするとともに、他市の同	検討・実施	実施			
			様の制度の取り組み状況や これまでの事業効果の分析 を実施し、事業の対象とな	検討・実施	検討・実施			
07	工場立地促進 奨励金制度の j 見直し	促進 度の 産業政策課		こ実地市し地に進に(でいる) で市、抗く で市、お、見検と資置、新対 が等いる関域で度める。 機い年時し 利の隣調対直討も産)平規象 を登録した。 のと対象を である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	本制度におけるえがます。本制度におけるえがある。 おりまた いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん			

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段	と) 及び取り組み	実績(中段・下	设)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			する補助が主となっている	検討	実施(経過措置 期間)	実施(経過措置 期間)	実施	
			が、地域商業の将来像やその実現に向けた活性化計画等、今後の方向性を定めたる。	検討	実施(経過措置期間)	実施(経過措置期間)		
08	地域商業活性 化補助金事業 の見直し		うえで実施する事業を対象 とするよう補助要件の見直 し等を行う。	ながら、制度運	平成29年10月に 地域商業活性化 事業補助金の補 助要件の見直し を実施した。	平成29年度に補 助要件の見直で列 を実施済みで30年 度は引き続きを実施 過措置を実施し た。		
			ト事業(いきいき八尾環境	検討	検討	検討	実施(廃止)	
			フェスティバル)において、本市が支出する負担金の見直しを行う。	検討・一部実施 (負担金削減)	一部実施(負担 金削減)	一部実施(負担 金未執行)		
09	環境イベント 事業にかかる 負担金の見直 し	環境保全課		進め、平成28年	平成29年度は事 業内容の見を可見を をすることができ 負うことができ た。	平成30年度内では容のでは容のでは容のできません。 見で行うできません。 はないではないできません。 で行うできません。 で行うできません。 で行うできません。		

## 02 事業の実施主体と手法の見直し

実施する必要性のあるサービスや事業について、公民協働の推進の視点からその実施主体が最適なものとなっているか、また、最適な手法により実施しているか、新たな仕組みや技術の活用による効率化等ができないか等について見直しを行います。

## 0201 指定管理者制度の導入

#### 【見直しの視点】

公の施設の管理運営については、地方自治法の一部改正による指定管理者制度の創設以降、同制度の導入 を順次進めてきたところである。導入後、効率的な管理運営や事業の充実などが実現し、指定管理者による 公の施設の管理運営は概ね円滑に行われている。

そのため、現在、直営で管理している公の施設のうち、同制度の導入が可能である施設について、これまでの検討経過を踏まえて、当該施設におけるサービスの向上とコスト削減の両面から、導入に向けて検討を行う。

- ○直営の施設のうち、次の施設については、指定管理者制度の導入を検討する。
- ・医療型児童発達支援センター
- ・市営住宅(導入決定済。より効率的な施設運営となるよう手続きを進める。)
- ・山本・志紀図書館(龍華図書館の実績を踏まえて検討する。)

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	アジュール(上段	と)及び取り組み	実績(中段・下	叏)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			障がい児支援強化を図るた	検討	検討	検討	実施	
			め、市が実施すべき事業と 指定管理者が実施すべき事 業を精査し、指定管理者制	検討	検討終了	(前年度検討終 了)		
01	医療型児童発達支援で生産の管理運営手法の検討	障害福祉課	度の導入に向けた検討を行う。	あり方やセン ターの役割、機	障がい見支援の あり一のでは り一のでは を も で は を を も に さ き で さ と で り で り で り で り で り で り で り で り で り で			
			市営住宅の管理運営につい て、民間事業者の蓄積され た管理運営ノウハウを活用	検討	実施			
	市営住宅にお		し、入居者サービスのさらなる向上を図るとともに、管理運営コストを縮減する	検討	実施			
02	ける指定管理 者制度の導入	住宅管理課	ため、指定管理者制度の導 入を行う。	指定管理者の募集・選定等、指定管理者の指定で選者の指定である手続きにかかる手続きを行った。	市営住宅におい て指定管理者に よる管理運営を 導入した。			

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	スケジュール(上段)及び取り組み実績(中段・下段)					
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
			おける指定管理者による管	検討	検討	検討	検討	検討		
			理運営状況等の実績を踏ま え、指定管理者制度の導入 について検討を行う。	検討	検討	検討				
03	山本・志紀図 書館の管理運 営手法の検討	八尾図書館		指定管理者制度 の導入における 課題や効果等に ついて検討を進 めた。	龍華図書館における指定管理期間での運営状況での運営状況や新田さいで、検討を進めた。	引き続き龍華図 書館に理期間 定管営状況や等を 運者の可で、 運者の記で、 は を き き き き き き き き き き き き き き き き き き				

## 0202 外郭団体のモニタリングの仕組みの構築及び指定管理者制度導入施設のあり方の見直し

#### 【見直しの視点】

民間ノウハウの活用により、多様化する市民ニーズに効率的かつ効果的に対応し、市民サービスの向上を図るため、公の施設への指定管理者制度の導入を進めてきたが、導入後の社会経済情勢の変化や施設の利用状況等を勘案し、既導入施設の直営化・民営化や開館時間の見直し等、より効率的かつ効果的な制度運用及び施設管理となるよう見直しを行う。また、指定管理者による業務の履行について、条例・規則及び協定等に基づき適切に行われているか確認するためモニタリングを実施しているが、その実施手法や市の関与のあり方について見直しを行うとともに、市職員による点検の意識を高め、さらなるサービス水準の向上を図る。

また、外郭団体について、市と協働し市民サービスの提供や向上を図る団体である一方、市が財政的関与等を行っている団体であることから、経営の健全性や、外郭団体としての適合性等を適宜確認する仕組みを構築する。

#### 【見直しの内容】

#### 〈指定管理者制度導入施設の見直し〉

- ○指定管理者募集の非公募化の検討
- ・地域分権の推進が期待できる施設等について、施設の政策的な位置づけと過去の公募の経過等も踏まえ、 施設の特性に応じた効用の発揮と安定した管理運営、選定にかかる事務の効率化の観点から、次期指定管理 者選定時の非公募化について、検討を行う。
- ○直営化・民営化等の検討
- ・直営実施とのコスト比較や、各施設の特性を踏まえた指定管理者制度による管理の必要性や既存事業の実施の必要性についての点検を行い、施設の直営化・民営化及び事業の一部廃止等について検討を行う。
- ○開館日・開館時間の見直し
- ・平日や夜間の利用者数・稼働率が著しく低い施設について、開館日や開館時間を見直すことにより、効率的な管理運営とコストの削減を図る。
- ○貸館予約の期間の延長による稼働率の向上
- ・貸館予約の期間を長くすること等により、稼働率の向上に努める。
- ○モニタリング実施手法の見直し
- ・指定管理者制度におけるモニタリングについて、評価の客観性を高めるとともに、評価結果を活かす仕組みを向上させるため、モニタリングの実施手法の見直しを行う。

#### 〈外郭団体のモニタリングの仕組みの構築〉

外郭団体に対する市の関与のあり方についての考え方を整理するとともに、経営の健全性や、外郭団体としての適合性等をチェックする仕組みを構築する。

	主	な具体的取り	組みの内容	スケジュール(上段)及び取り組み実績(中段・下段)					
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	草集の非小草		「公の施設の指定管理者制度に関する基本指針」に基づき、まちなみセンターや		検討	実施			
		د	くらし学習館等地域の特定 団体が運営することによ り、地域との連携が図ら れ、自治の高揚等、地域分	検討・実施	検討	実施			
01	募集の非公募 化の検討	関係課	権の推進が期待できる施設 等について、施設の政策的 な位置づけと過去の公募の な経費すいます。 は公募ル		平成30年度の次 期指定管理者の 募集に向け検討 を行った。	一部施設について非公募により 選定を行った。			
			のコスト比較や、各施設の	検討	検討	検討	検討・実施	検討・実施	
	****** P**	د	既存事業の実施の必要性に	検討	検討	検討			
02	直営化・民営化等の検討	関係課	設の直営化・民営化及び事業の対象は第100円を	施設の洗い出し	象となる施設の	引き続き検討対 象となる施設の 洗い出しや課題 等の整理を行っ た。			

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上科	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			いて、開館日や開館時間を	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			見直すことにより、コスト の削減を図る。	検討	検討	検討		
	開館日・開館時間の見直し			等にかかる調査	施設の利用状況 等を踏まえ、検 討を進めた。	引き続き施設の 利用状況等を踏 まえ、検討を進 めた。		
			貸館予約の期間を長くする こと等により、稼働率の向 上に努める。	検討	検討	実施		
	貸館予約の期			検討	検討	検討		
04	間の延長による稼働率の向上	行政改革課		り組み等、可能 なものについて	引き続き1課1 改等、可能なもののに況等を見直していている。 にの記録をできませる。 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	引き続き1課1 改革の取りはもの 等でではでいて他市の は、いてを踏ら見直 ながら見でした。		
			関係課 グ実施手法の見直しを行	検討・実施				
05	モニタリング 手法の見直し			検討・実施モニタリングの				
			う。	評価方法や項目 について見直しを行った。				
			外郭団体の運営状況への チェック機能の強化や市の 関与のあり方について定期		検討	実施	実施	実施
	外郭団体のモ		的に点検を行う仕組みを新たに構築し、構築した仕組みに基本を		検討	実施		
06	外野団体のモニタリングの 仕組みの構築 (H30.2新規計上)	行政改革課 関係課	実施する。		「外郭団体への 関与のあり方に ついて」を策定 し、定期的に点 検を行う仕組み を構築した。	「外郭団体への 関与のありに ついて」に点点で き、団体、経営容 を行い、内内容充 実等を行った。		
			募集要項や仕様書について、より精査を行った上で募集・選定を行い、経費等の縮減を図る。	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施
07	仕様書等の見	88万字		検討・実施	検討・実施	検討・実施		
07	直し	関係課		書について、よ り精査を行った	引き続き募集要 項や仕様書に いて、った上で を行・選定を行っ た。	引き続き募集要 項や仕様書に いて、た上で を を ・選定を 行っ た。		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段	と) 及び取り組み	実績(中段・下	叏)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			指定管理期間の次期更新時 までに、施設の管理運営手 法について直営化も視野に 入れた検討を行う。	検討	検討	検討	実施	
				検討	検討	実施		
08	社会福祉会館の直営化の検討	地域福祉政策 課		指定管理期間の 次期を受 受 所 決 所 設 に 会 対 を 会 対 を を う た う た う た う た う た う た う た う た う た	検定よ運行と福成のう市会者よしと討管る営うと祉や連(社()らてとお者設引とに担種調福福指、候定た結果制のきと、い団整)祉定公補す。、度管続す地手体を八協管募者る、度管続す地手体を八協管募者る指に理きる域育と行尾議理にとこ指に理きる域育と行尾議理にとこ	平成29年度の検 記書ので選定 で選定 で選定 で選定 を選定		
			指定管理期間の次期更新時 までに、施設の老朽化や利 用状況等を踏まえ、今後の 施設のあり方について方針	検討	実施			
			の決定を行い、その内容に 基づいた取り組みを行う。	検討	実施			
09	錦温泉のあり 方検討	地域福祉政策 課		施等後方を改期者営し の分析設の大きな期者営力 を改加者を改加者を改加がたる を改加される を改制者に を改明者 を改加 を を を の の が に 進め間に を る の の が に さ る の の た る の の た る の た る の た る 、 の た る に き る た る た る た る た る た る た る た る た る た る	平成28年度の検 討結果に基づ き、3年度 から3年定 から3年定 がら変 変 変 を選 定 した。			
			タジオの運営に関して、市	検討	実施			
	ウェルネス事		内における民間事業者の動 向を踏まえて、公の施設に おける事業展開の必要性に ついて検証を進めるととも	検討	実施			
10	業の見直しと	へず しと 生涯学習ス の実 ポーツ課	し、市民の健康増進及び生に、市民の健康増進及び生にまれポーツ振興のため、新たな事業展開を検討し、実施する。	ウェルネス事業 の廃止を代替施 見直しと代向け 策の実施に向け た検討を行っ た。	ウェルネス事業を廃止し、新たに健康増進コーナーを設置した。			

## 0203 委託業務の範囲の見直し

#### 【見直しの視点】

本市では、市民ニーズの多様化や権限移譲等による業務量の増大に対応すべく、従来直営で実施していた様々な業務について、外部委託をはじめとした公民協働の推進に取り組んできたところである。

また、本市では、平成30年4月に中核市への移行を予定しており、権限移譲に伴い本市が実施する新たな業務が増加すると見込まれる。これらの業務を含めて、さまざまな業務を効率的かつ効果的に実施していくためには、限られた財源と人材のなかで、今後も業務委託をはじめとする公民協働の手法を用いることは必要である。しかし、一方で、専門性が高い業務については、市職員も経験を蓄積し、技術やノウハウを次代に継承しつつ、効率的に運営していく必要がある。

そのため、すでに業務委託により実施している業務についても、適宜評価見直しを行い、技術やノウハウ 継承という視点で効果があり、業務体制上も可能なものに限り、業務委託の範囲の見直しと内製化を検討、 実施する。

- 職員が有する技術、ノウハウの活用による委託範囲の見直しと内製化
- ・OAサポート業務
- · 工事監理業務
- ・簡易な設計業務
- ・コンサル支援業務

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段	と) 及び取り組み	実績(中段・下	段)
J			取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			している施設点検業務の内	検討	実施	実施	実施	実施
01	法定点検業務 の一部内製化	公共建築課	公共建梁課	検討	実施	実施		
	の一部内製化	<b>闰</b>		一部内製化にか かる課題整理	施設点検業務の 一部について、 内製化により実 施した。	引き続き施設点 検業務の一部に ついて、内製化 により実施し た。		
			として、委託範囲を資料作	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施
02	コンサル支援 業務の委託範 囲の見直し		成等の事務作業に限定し、 職員の政策形成能力の維持・向上と事業費の削減を 図る。		検討・実施	検討・実施		
02			<b>최</b>		引き続き委託範 囲を精査のう え、業務を実施 した。	引き続き委託範 囲を精査のう え、業務を実施 した。		
			O A サポート業務について、一部内製化にて対応することにより、週5日の常	検討	実施	実施	実施	実施
03	OAサポート 委託業務の一	行政改革課	駐日を削減する等、勤務体制及び業務内容の見直しを 行う。	検討	実施	実施		
	部内製化	務の一 行政改革課		見直しの検討を 進め、平成29年 度以降、一部内 製化により実施 予定。	〇Aサポート業 務を一部内製化 により実施し た。	引き続きOAサポート業務を一部内製化により実施した。		

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	アジュール(上段	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)	
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			工事発注に向けた迅速な対応のため、委託により実施している現地調査や測量補助作業、設計資料作成など	検討	実施	実施	実施	実施	
			の実務補助業務について、 事業発注の調整等により一	検討	実施	実施			
04	設計実務補助 業務の見直し	土木建設課	P、生成は り、事業費の削減を図る。	見直しの検討を 行いのを29年度にいるでは29年度にいるでは29年代では、19年間では19年間で19年間では19年間で19年間で19年間で19年間で19年間で19年間で19年間で19年間で	委託業務における実務補助人員を削減し、一部内製化にて対応した。	引き続き委託業 務における実務 補助人員を削減 し、一部内製化 にて対応した。			
			計については内製化するこ	検討・実施	実施	実施	実施	実施	
٥٢	簡易な設計業	I 7-b = n.=0	とにより、事業費の削減を 図る。	検討・実施	実施	実施			
05	務の内製化	土木建設課		簡易な設計については内製化することにより、 事業費の削減を図った。	引き続き簡易な 設計については 内製化するこ業 により、事業 の削減を図っ た。	引き続き簡易な 設計については 内製化すること により、事業 の削減を図っ た。			
				務の見直しとあわせて直営	実施	実施	実施	実施	実施
	土木施設の維		高めさらに直宮業務を推進 する。	実施	実施	実施			
06	持管理にかかる直営業務の推進及び業務手法の見直し	工不官理事務		維持管理におけるまでは、 を を を を を を を の の に は と を の の の に と を の の の の の の の の の の の の の	維持管理における見言を 見直を 見直を を を を を を を を を を の の は き る ら き る ら う の 機 こ き る ら う の も る ら う の も る ら う ら う ら う ら う ら う も も も を う を う を う も も と も を う を う を も を も を も を も と も と も と も と も と も と も	維持管理におの 見直大を 見直大を の 見直大を の の は 変 を の の は 変 を の の る き る ら う の め る き る ら う の は っ の も る う ら う ら う り う も り を う の も も も を う を う を う を う を う を も を も を も を			
			下水道工事の設計におい て、業務完了後に現場状況 等の変更により設計内容に	検討	実施	実施	実施	実施	
	=0 =1 //=		修正が生じた場合、簡易な 修正内容であれば内製化に て対応し、事業費の削減を	検討	実施	実施			
07	設計修正業務 の内製化	下水道整備課		設計内容の簡易 な修正に29年でい で、いらすのを からするた を 動等の検 行った。	実施に向けて環 境を整え、設計 業務の一部内製 化を実施した。	導入済みの測量 機器、PCソフ ト等を活用し、 設計業務の内製 化を実施した。			
			るために委託を行っている	検討・実施	実施	実施	実施	実施	
			が、その時々における工事の施工状況及び発注予定件数を鑑み、委託業務の集約	検討・実施	実施	実施			
08	工事監理業務の発注件数の見直し	理業務 E件数の 下水道整備課	化を図り、発注件数を削減する。	工事の施工状況 及び発注予委託 業務の集終化を 図り、発注でも の削減を行っ た。	工事の施工状況 及を発注予委を鑑 業務の集約 業務の、 関 対 、 大 数 を が 、 は た 前 き 前 き 前 き 前 き 前 き 前 き 前 き 前 き 前 き 前	昼で、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学			

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上科	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			化により実施する業務を拡	検討	実施	実施	実施	実施
			大し、事業費の削減を図 る。	検討	実施	実施		
09	簡易な設計業 務の内製化の 拡大	公共建築課		について、平成 29年度から内製 化により実施す	について、内容			
			製化を行うことにより事業	検討	実施	実施	実施	実施
	- = 55 TO # 75		費の削減を図る。	検討	実施	実施		
10	工事監理業務の一部内製化	公共建築課		ついて、平成29 年度から一部内 製化を行うた	工事監理業務に ついて、一部内 製化を行うこと により事業費の 削減を図った。	理業務につい て、一部内製化		

## 0204 委託契約における事業者選定の仕方の見直し

## 【見直しの視点】

業務委託により実施している事業は多様であり、入札により事業者を選定することを基本としている。しかし、各種計画策定等の支援業務や窓口業務等については、事業実施にあたって民間事業者が有する技術やノウハウを最大限に引き出すために、公募型プロポーザル方式により事業者を選定し、随意契約を行ってきた。

た。 これにより効果的な事業実施を確保してきたところであるが、2回目以降の事業者選定時には、サービス 水準の保持と事業費の削減の両方の観点から事業者を選定する手法を検討、実施する。

また、個々に契約を行っている類似の委託業務や、委託と直営が混在する業務について、事業費の削減と事務の効率化の観点から、集約して発注しスケールメリットを生み出す仕組み等について検討、実施する。

- ○公募型プロポーザル方式での事業者選定の見直し
- ・コンサル支援業務
- 窓口業務 等
- ○複数の業務の集約による発注の検討
- 窓口業務
- ・レセプト点検業務
- 施設管理業務 等

	主	な具体的取り	<b>り組みの内容</b>	スク	アジュール(上科	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			コンサル支援業務や窓口業 務などにおいて、これまで 過去の経過から公募型プロ	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施
	公募型プロ ポーザル方式		ポーザル方式にて事業者選定を行っていた業務について、入札化できないかどう	検討・実施	検討・実施	検討・実施		
01	での事業者選定の見直し	関係課	か検討し、できるものから 見直しを行う。	仕様書の検討等 を行い、可能な 業務について入 札による事業者 選定を行った。	仕様書の検討等 を行い、引き続 き可能な業務に ついて入札によ る事業者選定を 行った。	仕様書の検討等 を行い、引き続 き可能な業務に ついて入札によ る事業者 でった。		
			レセプト点検業務や施設管 理業務などにおいて、個々 に契約を行っている類似の	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施
	業務委託の集約化の検討		委託業務や、委託と直営が 混在する業務について、事 業費の削減と事務の効率化	検討	検討・実施	検討・実施		
02		関係課	の観点から、業務の集約化について検討を行う。	集約化の可能性 が見込める業務 について、課題 整理等、検討を 行った。	集約化の可能性 が見込める業務 について、検討を を理等、検討を 行い、可能な業 務については集 約を行った。	引き続き集約化 の可能性が見込 める業課題を行 等、検討を行 い、可能はは についた。		
			委託業務における事業者選 定手法について、公募型プロポーザル方式等で実施し	検討・実施	実施			
			てきたが、新たな手法を検討・導入するとともに、各手法を選択するにあたって	検討	検討	実施		
03	新たな事業者 選定手法の検 討・導入		の判断フローを策定する。また、選定手法ごとに、手続きて選定中の業務の効率化を図る。	検討を進めたも のの、平成28年 度平の第定には 至らなったたた 引きめる。	他市事例等を参考に素ともに、東田に向けた検討を進めた。	価る約口か取「プ式るンたを手の関係選方一るり八口のガ」のが実行を事法と市一施・デンスをのでいまれた。一次のが、できたのでは、手ま尾が実行をできた。単位のでは、手にいるが、手にいるが、できたが、できた。		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上科	と)及び取り組み	実績(中段・下	设)
1	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			入札手続きの改革を進め、 発注時期の平準化及び物品 等の一括入札の手続きにつ いて見直しを行う。	検討	実施			
			V CALE DE 11 7 °	検討 平成29年度から	実施 オープンカウン			
04	入札手続きの 見直し	契約検査課		の実施に向け検討を進めた。	7夕試た 一様 大大 大大 大大 大大 大大 大大 大大 大大 大大 大			
			案内室の窓口業務」、「国	検討	検討	検討	実施	
		市民課	民健康保険及び高齢者医療の窓口業務」及び「介護保険の窓口業務」について、	検討	検討	検討		
05	窓口業務の集約化の検討		集約化の検討を行い、その 結果に基づき事業者の募 集・選定を行う。	窓口業務の集約化について事業とは、一次の事業といいである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市民課決のに対象をは、大学のに対象のに対象のに対象のに対象のに対象のに対象のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学を、大学を、大学を、大学を、大学を、大学を、大学を、大学を、大学を、大学を	定の同時期実施 の可否及び集約 化にかかる募 集・選定方法に ついて検討を		
			環境保全課及び環境施設課で実施している環境関係測定業務において、共同による入札実施に向けた検討を		検討	検討	実施	
			行う。		検討	検討		
06	環境関係測定 業務の統合 (H30.2新規計 上)	環境保全課 環境施設課			令和元年度から の実施に対して 現在の双力 境関要とない でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でいた。 でいた。	双測を結構を 対定 変 変 変 変 の 変 の 変 の 変 の 変 の で の 変 の で 定 度 を の で に と の で に し の で し 、 の で し 、 も の で し 、 も の も の も の も の も の も の も の も の も も も も も も も も も も も も も		

#### 公共施設の管理手法の見直し 0205

# 【見直しの視点】

持続可能な行財政運営を進めるため「八尾市公共施設マネジメント基本方針改訂版」に基づき、公共施設 の総合的かつ計画的な管理に取り組んでいるところであり、施設の計画的・長期的な保全の実施によるライフサイクルコストの軽減、民間を活用した実施手法の導入により財政支出の平準化を図るなど、施設の管理 運営手法の見直しを行う。

- ○公共施設マネジメント実施計画の策定及び計画に基づく施設管理の実施 ○ESCO事業を活用した設備更新
- ○その他、施設の維持管理手法の見直し

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	アジュール (上科	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			施設の保全等にかかる公共 施設マネジメント実施計画 の策定を行う。	検討・実施				
				検討	実施			
01	公共施設マネ ジメント実施 計画の策定			策定作業を進め る中でパント クコメント策で、 のうことと度中成29年向け 定じめた。	パブリックコメ ントを実施し、 計画を策定し た。			
			SCO事業により設備更新	実施	実施	実施	実施	実施
	<b>5000</b> 古来		を行うことで、環境負担の 軽減、特定財源の確保、人 件費の軽減を図る。	実施	実施	実施		
02	ESCO事業を活用した設備更新			導入施設におい て設備改修工事 等を行った。	省エネルギー サービス契約 (平成28年度 ~ 令和10年度) に 基づき、サービ ス利用を開始し た。	引き続き省エネ ルギーサービス 契約 (平成28年 度~令和10年 度) に基づき、 サービスを利用 した。		
			文化会館は建設後30年が経過しようとしており、これまでの定期的な修繕に加え		検討	検討	実施	
03	文化会館のあ り方の検討 (H30.2新規計 上)	文化国際課	て大規模な改修も必要と なってきないなることを があることを がいまりである。 でつい、今後が一ででいる。 でつい、今後計を行い、 で検討を 行う。		検討 文化会館が抱え る課ともにで 内の関係課で検 討を進めた。	検討 関で、検と直要と調必な修なを を を は を は を に は 筋 大 け を に る の 進 の 進 、 、 検 と 査 要 ぎ に 、 ら の 理 と の き に に あ 、 り し れ て 他 き に と の た の た と の と と と の と と と と と と と と と		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上豚	と)及び取り組み	実績(中段・下₽	设)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			対効果から見ると使用料収	検討	検討	実施		
			入に対する維持管理経費が 大きく上回っており、利用 者の利便性を維持しつつ経 費を削減するため、機械式	検討	検討	実施		
04	機械式立体駐車場の運用の見直し	山本出張所	真を削減するため、 技術の に替わる代替措置や民間運 営等について検討を行い、 検討結果に基づいた管理運 営を行う。	廃止による課題 の整理や代替措 置の検討等を進 めた。	廃の整理を のという に理を を、にまる代等を のでは、	機械式運用を 関本 では では では では でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる		
			について、平成27年度の事	検討	検討	検討	実施	
	PFI事業終		業効果の検証結果を踏ま え、平成28年度に次期維持 管理・運営手法の検討を行 い、その決定内容に基づき	検討	検討	検討		
05	「子子学業」 「子子学業」 「子子学業」 「子子学学学」 「子子学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学	市立病院企画運営課	下、その沃定内谷に基づら 手続きを進め、令和元年度 から業務を開始する。	次期維持管理、 類営行い、引事を行い、 手法の見き業いし を決定と。	第2期PFI事業者選定に向けての手続きを進めた。	第業では、日本のでは、日		

# 0206 新たな仕組みや技術の活用

# 【見直しの視点】

ICTの発達等により、業務の実施にかかる様々な場面で、新たな仕組みや技術の導入が可能となっており、効果が見込めるものについては、積極的に導入をし、市民サービスの向上と業務の効率化を図る。

- ○新たな仕組みや技術の活用
- ・マイナンバー制度による自治体間情報連携開始に伴う申請書類の簡素化
- ・マイナンバーカードの普及・活用による申請手続きの簡素化
- ・ICT技術活用による効率的な業務の実施
- ・これまで活用してこなかった仕組みの構築

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			国におけるマイナンバー制度の進捗を確認しながら、 自治体間の情報連携の開始 に伴う申請書類の簡素化、	検討	検討・実施	実施	実施	1
			手続きの簡素化を検討する。	検討	検討・実施	実施		
01	申請手続きの見直し	行政改革課 関係課		国の動が開作を注視報には、一個の動なが開作を表している。	国の動な情報では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	国の動な情報では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、		
		住民基本台帳システム、税 システム等の基幹システム について、老朽化に伴う更		実施	実施	実施	実施	
	基幹システム		新を行うにあたり、災害時における業務継続や運用負担の軽減等の目的から、外		実施	実施		
02	をはじかん をはいる を実践 を大き を大き を大き を 大の クラウト 利用 (H30. 2新規計 上)	行政改革課	部データセンタードルートに たクラウドサービスを活用用へ と移行する。 では、 おいて住基・税・役の まいて住基・税・役の 等を移行し、以も、 でラウド移行を進める。		住係関連ない。	児童扶養手当発養 ステステムを システムを リステステムを リステステム リステステム 関開始 した。		
			新技術・新工法を積極的に 採用するとともに、市内一 円同じ設計手法とするので はなく、現況の交通状況等	検討・実施	実施	実施	実施	実施
			に応じた設計(荷重、舗装・街渠厚など)を行い、 工事費を削減する。	検討・実施	実施	実施		
03	新たな設計手法の導入	土木建設課	一子見で門機りの。	新をす現等や計と削れた。というでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	引術極との応渠変で減 き・的と交じ厚更、した ・的と交じ厚更、した ・のと交じ原更、した ・のと交じ原更、した ・のと交じ原更、した ・のに ・のに ・のに ・のに ・のに ・のに ・のに ・のに ・のに ・のに	引術極との応渠変で減ぎ・的と交じ厚更、したき紙新にも通、等のも変じ厚更、したも通、等のる事。 ・ いいを変になる事のでである事にも通いできる。 ・ いいでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			維持管理・更新(メンテナンス)を効果的に進める仕組みを構築するため、近畿	検討	検討	実施	実施	実施
			大学との連携協定等により、5m未満の橋梁点検について、コンサルへの委託	検討	検討	検討		令和2年度
04	橋梁点検業務 の委託発注の 見直し	土木建設課	を見直し、新たな人材(近 大〇B、市職員〇B、シル バー人材センター等)、によ る点検手法を検討し、事業 費の削減を図る。	近畿大学との連携協会では、 携協のでは、 5 m未に 5 m未に 6 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	維(ス進構近携り橋で点し 特メ)め築畿協、梁、検た 理・対をるす大定5点付き ・ナ果組たど等5点付き法 ・大場付き。 ・大場では、でいたができる。 ・大場では、でいたができる。 ・大場では、でいたができる。 ・大場では、でいたができる。 ・大場では、できる。 ・大場では、できる。 ・大場では、できる。 ・大場では、できる。 ・大場では、できる。 ・大場では、できる。 ・大場では、できる。 ・大場では、できる。 ・大場では、できる。 ・大場では、できる。 ・大場では、できる。 ・大場では、できる。 ・大場できる。 ・大ははできる。 ・大はなる。 ・大場できる。 ・大場できる。 ・大はな。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はなる。 ・大はな。 ・大はなる。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・大はな。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	引理テ果組たとに満つき検 続更ンにを、連り橋で点し を・ナ的みめのよのい、討 をは、)、後た とは構近携、梁、検た はた、はし にを、強りた。 にもに にもに にもに にもに にもに にもに にもに にも		
			テム導入に伴い自動化する	検討	実施			
			とともに、EUC機能を活用したデータ検索や抽出を実施する。	検討	実施			
05	水道料金新料 金システム導 入に伴う業務 の効率化	水道局お客さまサービス課		新導のUしや務つ行 料入自Cた抽改いった をは、活検る減を が、活検る減を が、活検る減を	平りムUし出デ業等の行ま精閉求化軽の新をCてや一務を適った算栓業に減な料稼機デ抽タの行正た、料後務よを日金動能一出を手い管。閉会可の業っ月ス、活のたっッ業を 後算座自務た月ス、活のたっ。業を 後算座自務たよテE用抽 てク務 の、請動の。			
			ろであるが、他の方策によ	検討	検討	検討	検討	検討・実施
			る緊急時給水方法について、調査・検討を行い、検討結果に基づいた給水を行	検討	検討	検討		
06	緊急時給水方 法についての 検討	水道局施設整備課	う。	他緊の方時の大震によ方で道にようで、 をおとは水ででは、 の大震にようでである。 では、 では、 では、 でいる。 では、 でいる。 では、 でいる。 では、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。	他緊の大策にようでは、 大きには方で道では、 大きにようで道では、 大きには、 大きでは、 、 大きでは、 、 大きでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	他の方による策にようない。一般を表しいでは、大きにようないである。一般を表し、一体、一体、一体、一体、一体、生、一般を表し、一体、生物を、生、一体、一体、生物を、生、一体、一体、生物を、生物を、生、一体、生物を、生物を、生物を、生物を、生、		

# 0207 内部管理の見直し

# 【見直しの視点】

各事業の実施にあたり、行政内部での事務や会議等の一連の業務を行っている。実施計画や行政評価等は、事業の数量や内容によって差はあるものの、政策立案といった業務は、全ての所属が担う事務となっていることから、業務水準を維持することを前提に効率的に行うことにより、事務負担・コストの軽減を実現し、職員が本来担うべき市民との対話や調整に時間を費やすことが可能となる。

また、各業務において印刷物や会議資料等を作成、発行しているが、内容と発行部数の精査やデータ化を進めることにより、事務コストの削減が期待できることから、市全体でのルールを検討、実施する。

- ○全庁的な事務の仕組みの見直し
- ・実施計画、行政評価等の手法の見直し
- ・職員対象の事務の見直し
- ○刊行物、広報・啓発等の印刷物の見直し
- ・印刷物の配布先、発行部数等の見直し、削減

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上科	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			これまで紙媒体で作成してきた資料や冊子(パンフレット、マースル策)	検討・実施	実施	実施	実施	実施
	*/- m > \( \pi \)	BB /太 ===	ニュアル等)、内部資料等 について、データ化して活 用する。	検討・実施	実施	実施		
01	発行冊子等の データ化	<b>関</b> 徐誄		1課1改革の取り組み等、資料等のデータ化やデータによる配布等の取り組みを進めた。	引き続き1課1 改革の取り組み 等、資料等の データ化やデー タによる配の取り組みを進 めた。	引き続き1課1 改革の取り組み 等、資料等の データ化やデー タによる配か一 の取り組みを進 めた。		
		議案書、予算書、決算書、 決算審査意見書、各種計画 書等の職員や他市町村等配 付先の見直しを行い、作成	検討・実施	実施	実施	実施	実施	
	議案書・予算		部数の見直しを行う。	検討・実施	実施	実施		
02	職者・ア昇等 書・決計 事・成部 数の見 直し	関係課		1課1改革の取り組み等、各資料等の配布先及び作成部数の見直しの取り組みを進めた。	引き続き1課1 改革の取り組み 等、各資料作の 配布先及び作しの 取り組みを進め た。	引き続き1課1 改革の取り組み 等、各資料等の 配布先及び作しの 配数の見直 の取り組みを進め た。		
			イベントの開催や啓発等に かかるチラシやポスター類 について、作成及び配布に かかる費用対効果について	検討・実施	実施	実施	実施	実施
03	各種広報・啓 発にかかるチ		検証し、配布先及び作成部 数の見直しを行う。	検討・実施	実施	実施		
03	ラシやポスター類の削減			各所属において 配布先や配布部 数の見直しの取 り組みを進め た。	引き続き各所属 において配布先 や配布部数の見 直しの取り組み を進めた。	引き続き各所属 において配布先 や配布部数の見 直しの取り組み を進めた。		
			備品や消耗品の余剰部分に 関し、さらに情報を共有 し、不要物品の再利用等を 行う。	実施	実施	実施	実施	実施
04	備品及び消耗 品の有効活用	関係課		実施	実施	実施		
37	に対する連携強化	IV) NATHA		余剰物品等にか かる情報を共有 し、有効活用を 進めた。	引き続き余剰物 品等にかかる情 報を共有し、有 効活用を進め た。	引き続き余剰物 品等にかかる情 報を共有し、有 効活用を進め た。		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケジュール(上段)及び取り組み実績(中段・下段)					
1	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
05	市長・副市長・副市長の事業説に係る概要説明様式の統一	秘書課	各所属の事業等において、 市長・副市長の出席が必要 な場合の概要説明資料の作 成に載内で、必要可目等の ができる。 は載内をにより様式を統一 する。	検討・実施 検討・実施のなが検 業も聴取目を 記しした。					
06	実施計画策定手法の見直し	政策推進課	実施計画について、事務事業の推進はもとより、協策の推進に力点を置くため取り組みの立案・進捗管理にいるのででいたが、かり一層分かまり、一層分からは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは	検 検 毎事と直のる民分画善					
07	行政経営の手 法の見直し	政策推進課	部では、	検 年フを横論みと業い略へ と	検 引行のしなき入に見効定改	検 引行のしなき入に見効定改 ・ ・ 続経直部策化る事しか仕し ・ ・ 続経直の部策組と務行する事しの仕し 間口実断がをも業い略へ はと称ではみ。	検討・実施	検討・実施	
08	八尾市ネット ワークにおけ る回線、保守 の適正化	行政改革課	庁内ネットで かっと	検討 検討 見直しの検討を 進め、平成29年 度に実施予定。	実施実施ネットワーク回線の再整備と、保守体制の適正化を行った。				
09	全庁的業務改 善運動の手法 等の見直し	行政改革課	全庁的に業務により、 をさり、 をさり、 をさり、 をさり、 をされたとし、 をされたとのできたできたできたできたのできたでは、 をされている。 をされている。 をされている。 をされている。 をされている。 をされている。 をは、このできたできた。 できたできたできた。 できたできたできた。 できたできた。 できたできた。 できたできた。 できたできた。 できたできた。 できたできた。 できたできた。 できたできた。 でき	検討・・・ 報全画等値と改し、 を実 告国等値とも研りしのる務施	検討・実施 (28 を 1 を 1 を 1 を 28 を 1 を 28 を 28 を 28 を	検 に組蓄経有去みた科庁るを ま で総た庁たな客務を研知った おをしたる主容業を研知ったなを務依等び、の括実内の取まる政体等のた いと善しに共 組め百、よ有	検討・実施	検討・実施	

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上科	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)	
1	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			IT統制部会について、本市のセキュリティポリシーや現在のセキュリティ状況等に合わせ、様式の見直し		検討	実施		_	
10	I T統制部会 の合理化	行政改革課	や添付資料の簡略化等により、事務局及び申請担当所 属の作業負担の軽減を図		実施	(前年度実施済 み)			
10	(H30. 2新規計 上)	1] 以以半床	<b>a</b> .		構成委員の精 査、事前審査の 採用及び審議案 件資料の簡略化 等を実施した。				
			市政情報課で管理する広報 車両について、初年度登録 後長期間が経過するだ		検討	実施			
11	広報車両の管 理一元化 (H30.2新規計	市政情報課	踏まえ、財産活用課が一元 「管理する公用車に置き換える。		検討	実施			
	E)				平成30年度の実 施に向け、関係 課との調整を 行った。	財産活用課が一元管理する公用車に置き換えた。			
			計画的に工事及び物品を発注することで、納入までの期間を確保することにより、		検討	実施	実施	実施	
	計画的な祭注		り、業者に充分な在庫・仕 入れ状況を確認させ、少し でも安価な見積と新規業者 の参入を促し、円滑な入札		検討 	実施			
12	計画的な発注 による入札等 の競争性の向 メ (H30.2新規計 上)	契約検査課	手続きを進める。		入札制度の検証 等により、 のある発注の取り 者のあるみと 対の参入に な 対の参入した。	説明会権を対している。			
			JR利用にかかる通勤手当 について分割定期を利用することにより実質運賃の目内	実施					
13	分割定期利用 による通勤手 当の見直し	人事課	がる場合の支給金額の見直 しを行う。	実施平成28年10月支					
				半成28年10月支 給分の通勤手当 より見直しを 行った。					
			旅費における管外旅費のうち、宿泊を伴わない日当の あり方について検討を行う。	検討	検討	実施			
14	旅費における	人事課	, o	検討	検討	検討			
	日当の見直し	職員課		宿泊を伴わない 日当のあり方に ついて見直しの 検討を進めた。	引き続き宿泊を 伴わない日当の あり方について 見直しの検討を 進めた。	引き続き宿泊を 伴わない日当の あり方について 見直しの検討を 進めた。			
			給与払以外の旅費請求を伴 う場合に作成する人事課所 管の出張命令兼出張旅費請 求カードと、会計課所管の		検討	実施			
	出張命令兼出		旅費内訳書兼領収書において内容が重複している部分があるため、簡素化に向け		検討	実施			
15	張旅費請求	人事課	た取り組みを行う。		平成30年4月からの運用開始に向け、様式作成及計課との調整を行った。	関係課と調整を行い、法には、おいる。 おいる かいっぱい はいいい できない はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい は			

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段	と)及び取り組み	-実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			人事課主催で実施する講演会(地域分権、学習する組織、窓口応対、管理職講演会等)について、他部署で		検討	実施	実施	実施
	職員研修(講 演会)の実施		の研修 (講演会) 実施予定 のものと同内容のものについては共催で行うなど、体		実施	実施		
16	見直し (H30.2新規計 上)	人事課	系的に実施していく。		人事課主催の管 理職講演会にお いて、人権政策 課と共催で実施 した。	人事課研修実施 の際、行政を改革 課及び人権に政政策 課との共催により、業務量の軽 減を図った。		
			つつ、廃止に向けた検討を	検討	実施(廃止)			
17	事務服の定期	磁品钾	行う。	検討	実施(廃止)			
17	17 貸与について の見直し	拟只杯		平成29年度から の廃止に向け、 検討を進めると ともに、新規の 発注を休止し た。	平成29年4月よ り、事務服の定 期貸与を廃止し た。			
			定期健康診断とVDT検診 の検査項目は、重なる部分 が多いが、別々の日に実施	検討	検討	実施		
			しているため、職員への時間的負担のほか、費用面についても負担増となってい	検討	検討	検討終了		
18	職員健康診断の実施方法の見直し		ついても負担増となっている可能性があるため、その実施方法について見直しを行う。	両業務を集約 し事業者の前に 事まの検討を でいませい。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	引き続き両業務 を集約し事業者の 有無やコ業者ト 前 動効果等の検討 を行った。	検が約業な用き込引方これをきにの施が約業な用きが、下可な続でといるめき法とという。というではいるのがでといい。というではいるができない。		
			し尿、浄化槽汚泥の搬入量 減少に伴い、二系統ある生 物処理槽を一系統に統合す		検討	実施		
19	衛生処理場一 系統化に伴う 光熱水費の削	環境施設課	ることで効率的な設備の運転を行い、余剰な消費電力の削減を図る。		実施	(前年度実施済 み)		
	光熱水費の削減 (H30.2新規計上)		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		し尿、浄化槽汚 泥の搬入量減系 に伴い ある三 を一系統に統合 した。			
			工事発注に伴い、工事図書 (図面)のサイズを見直す ことにより、事業費の削減 を図る。	検討・実施				
	工事図書サイ	都市基盤整備 課 土木建設課	(୯ଘ୪୦	検討・実施				
20	ズの見直し	土木管理事務所みどり課		工事発注に伴い、工事発達に伴い、工事のサインで表現のでは、事のサインでより、を関い、事業の制減を図った。				

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上科	t)及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			窓口にて提供している公共下水道施設の情報をホームページでも掲載し、市民		検討	検討・実施		
			サービスの向上を図ると共 に業務の効率化を図る。		検討	検討・実施		
21	公共下水道台 帳のホーム ページ掲載 (H30.2新規計 上)	下水道管理課			データーターターの検 容量の検ージーをでいるでは、 での方法をでいるでいるできる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	公デ道とペを事来入可 共一情し一行業訪手能 大変マホに市窓情これ 一行業計手能 一行業計手能 会に、が窓情こた 会に、が窓情こた ので、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、		
			庁内共通で使用する事務用 消耗品の利用頻度による精 査を行い、交付品目の削減		検討	実施		
	庁内共通事務 消耗品交付品		に取り組むことで経費の削減並びに物品交付事務の効率化を図る。		検討	実施		
22	目の削減 (H30.2新規計 上)			庁内共通消耗品 交付品目のうち 削減対象の3品 目の選定を行っ た。	庁内共通消耗品 交付品目のうち 削減対象の3品 目の削減を行っ た。			
			会議や講習会等で配付して いた個別資料を電子モニ ター上での閲覧や別途資料		検討・実施	実施	実施	実施
			の活用等により廃止し、印刷にかかる経費を削減する とともに資料作成にかかる		検討・実施	実施		
23	配付資料の見 直し (H30.2新規計 上)	消防本部 消防防課 等防防署 消防署	業務量の縮減を図る。		会で個モ関の廃か減資るを議配別二覧活止かす料業図や付資タや用しるをと成量・リールの等にの費とにのましたのでで、のでは、別ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、の	引講し料タや用しるる作務図き習てを一別等、経と成量っきで個モの別等、経と成量った。 いっこう でいい 関係 はいっこう でいます いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう		
			物品購入等の一部について 定期的に案件をホームペー ジ上に公開することによ		検討・実施			
24	新たな事業者 選定手法の検 討・導入	水道局経営総	り、計画的な発注と新たな 事業者の参入を促すことに より、公平化と価格の適正 化を図る。		検討・実施			
	(H30. 2新規計上)	務課	10 2 2 3 0 0		オープンカウン タ (公開見積ら わせ)により物 品・印刷につい て契約を行っ た。			
			水道工事現場の管理を、状況に応じて職員の現場常駐から原則巡視とし職員の負担を経済した。		実施	実施	実施	実施
	現場管理の効		担を軽減し、さらなる効率 化を図る。		実施	実施		
25	%化 (H30. 2新規計上)	水道局工事管 理課			水道工事現場の管理を、職場では、現場では、現場では、現場では、現場ででは、現場で、の対象では、現場で、の対象では、で、表別では、で、表別では、で、の対象では、、のが、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、	水管き職として、大学では、大学では、大学では、大学では、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	<b>アジュール(上段</b>	)及び取り組み	実績(中段・下	致)
1	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			し、出席する各管理職には	検討・実施				
			の省力化及び紙類の削減を	検討・実施				
26	教育委員会議院にかかるる事務の省力化及び紙類の削減	総務人事課	図る。	教開出職さいの総合の大学を表する自然を表する自然を表する自然を表する自然を表する自然を表する。  「会話を表する自然を表する。  「会話を表する。  「会話を表する。」  「会話を表する。」  「会話を表する。  「会話を表する。」  「会話を表する。  「会話を表する。」  「会話を表する。」  「会話を表する。」  「会話を表する。  「会話を表する。」  「会述を表する。」  「会述を表す				
			「八尾市教育振興計画」の 進捗状況にかかる点検・評価の結果を取りまとめた		検討・実施			
	ハ尼古粉苔禾		「八尾市教育委員会点検・評価報告書」について、平成25年度からの「八尾市教		検討・実施			
27	八尾市教育委 員会報告書の見 価直し (H30.2新規計 上)	教育政策課	育振興計画後期計画」の開		「員報でにし分料に業図によき、様をかと作務った。」は、大きないと作務った。できるでは、大きないでは、ないとないである。では、いきといえば、いきといえば、いきといえば、いきには、いきには、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いい			
			現在、印刷製本を外部発注 している選挙結果調を、内 部印刷に切り替える。	検討	実施			
28	外部印刷によ る印刷物の見	选手旨连安貝		実施	(前年度実施済 み)			
	直し	会事務局	<b>事務局</b>	選挙結果調の印刷製本を内部印刷に切り替え作成した。				
			告書を、内部印刷に切り替	検討・実施				
	外部印刷によ		える。	検討・実施				
29	る印刷物の見 直し	監査事務局		定期監査等結果 報告書の印刷製 本を内部印刷に 切り替え作成し た。				
			内部統制に係る職員向け研修について、平成29年度以降の実施及びその手法等について見直しを行う。	検討	実施			
00	内部統制研修	F	- C元直しell J。	実施	(前年度実施済 み)			
30	内部統制研修 の見直し	監査事務局	- 	見直しによる事業の休止により事業費の削減を行った。				
				業の休止により 事業費の削減を				

# 03 組織の適正管理と人件費の総額抑制

持続可能な行財政運営のため、市の施策に応じた職員数の算定のもと、適正な定員管理を行い、組織機構の最適化を行うとともに、人事基本方針の策定とそれに基づく適正な人員配置を図ることで、社会経済情勢の変化や市民ニーズの変化に合わせた組織体制を確保し、仕事の仕方の見直しをしながら、職員が能力を発揮し働きがいのある組織環境の構築をめざします。

特に、厳しい財政事情に鑑み、事務事業のスリム化や事務手続きの簡素化、組織間連携による業務の平準化を行うことや、再任用職員の任用形態の見直し、多様な働き方ができる仕組みづくりを行うことにより、職員採用の大幅抑制とともに、超過勤務を前提としない組織風土を構築することを通じて、人件費の総額抑制を実現します。

# 0301 定員管理の適正化

### 【見直しの視点】

第5次総合計画を実現し、効率的・効果的に施策・事務事業を展開していくためには、より一層、効率性を重視した人事行政を推進し、人口減少やさらなる少子高齢化が想定される中、将来を見据えたより適正な職員数を見込んでいく必要がある。

そのため、今後の退職者数の管理とともに、新たな行政課題への対応と中核市移行に際し必要な人員の確保など適正な職員数を算定し、着実に行政運営を展開していくことができるよう、定員管理の適正化を図っていく。

同時に、効率的・効果的に業務を行うために、各職階の職員数についても適正化を図っていく。

- ○適正な定員算定
- ・総務省における調査や類似団体の状況を参考に、人口減少の状況や本市の独自性を踏まえ、独自の施策に かかる業務分析等を行い、持続可能な行財政運営を進めるための適正な職員数を算定する。
- ○人事基本方針の策定と運用
- ・今後の職員採用、人員配置、昇格昇任、人材育成等についての方針を策定し、運用する。
- ○計画的な職員採用
- ・中核市移行に向け、職員採用が必要となる職種について検討するとともに、人件費の総額抑制の観点から、一部の職種を除き職員採用を抑制する。

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール (上段	t)及び取り組み	実績(中段・下	実施		
1	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
			て検討するとともに、人件	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
			費の総額抑制の観点から、 一部の職種を除き職員採用 を抑制する。	検討・実施	実施	実施				
	計画的な職員 採用	人事課 関係課		け、必要となる 専門職の採用を 行うとともに、	の採用を行うと	引き続き必要な 職員数の精査を 行い、事務職等 の採用を抑制した。				
			役職者のポストと責任、役割を整理することや、標準的な昇任昇格ラインを見直	検討	実施	実施	実施	実施		
			すこと等により必要数を精査し、配置する。	検討	実施	実施				
02	各職階の職員数の精査	人事課 関係課		を参考に必要な	を参考に必要な	引き続き府内団 体の状況を参考 に必要な役職者 のポストや役割 を精査し、配置 した。				

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	アジュール(上段	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
1	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			各職階の職員数の精査内容 を踏まえ、中核市への移行 や総合計画の見直しのタイ ミングで、組織機構の見直	検討	検討	実施	検討	検討
			ミングで、組織機構の見直 しを行う。	検討	検討	実施		令和2年度
03	組織機構の最適化	行政改革課 関係課		中核市移行を見 据え、組織機構 の見直しの検討 を進めた。	中核市移行を見 据え、組織機構 の見車務分掌体 い、取び関連なび 例及び関ウで 別ので 現りで 行った。	中核市移行による新たな発生を発生を発生を発生を発生を使いての検討を行っていた。		
			を踏まえ、持続可能な行財	検討・実施				
			政運営を進めるための適正 な職員数を算定する。	検討	検討	検討		
04	適正な定員算定	人事課 行政改革課		検討を進めたものの平成28年度 のの平算には28年度 中の算定にはめ、 引き続き 進める。	定数外職員数等 の類似団体比さら を行うなどさら なる分析を進め た。	引き続き類似団 体比較を行うな ど分析を進め た。		
			定員算定をもとに、今後の 職員採用、人員配置、昇格 昇任、人材育成等について の方針を策定し、運用す	検討・実施	実施	実施	実施	実施
			S.	検討	検討	実施		
05	人事基本方針 の策定と運用			検討を進めたものの平成28年度 のの平成28年度 中のの策定にはめ、 らさき続き 進める。	関係ない 見見 原係 原本 原本 原本 方、 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	働ラファック かっかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか		

# 0302 超過勤務の縮減

# 【見直しの視点】

長時間にわたる超過勤務は、職員のワーク・ライフ・バランスや健康面に悪影響を及ぼすばかりでなく、仕事の効率を低下させることから、事務事業のスリム化や事務手続きの簡素化などの仕事の仕方を変える取り組みにあわせて、時差出勤制度の導入や組織間連携による業務の平準化、再任用職員の任用形態の見直し等、多様な働き方ができる仕組みづくりを行うことにより、超過勤務を前提としない組織風土を構築することをめざす。

- ○超過勤務の縮減策の実施(平成26年度比で20%縮減)
- ・業務の見直しによる業務量の縮減
- ・時差出勤制度の実施
- ・繁忙期における庁内応援体制の仕組みの構築
- 再任用職員の弾力的配置
- 超過勤務縮減計画書の作成
- ・適正な業務割り振り及び定時退庁の勧奨、超過勤務の事前命令の徹底

	主	な具体的取り	<b>J組みの内容</b>	スク	ァジュール(上段	と) 及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			業務の仕方やルールを変えることにより、業務の平準 化や業務量の縮減を行うと ともに、超過勤務縮減計画	検討・実施	実施	実施	実施	1
			きるに、 超過勤務権減計 当まり作成や適正な業務割り振り等により、 超過勤務の 縮減につなげる。	検討・実施 	実施	実施		
01	超過勤務の縮減	人事課 関係課	PPEMのCIC グルリの。	各超画業直事切全かで度し にお縮しの化、りり目がある。 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次でで度が 一次で度が 一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	引き続き業務の 仕方の見直に等 を進め、目である平成26年 度比20%縮減を達 成した。	引き続き業務の 仕方の見直を進め、日本の を進め、平成26年 である平成26年 成した。		
			早朝、夜間の出勤に対して、時差出勤制度を導入することにより、ワーク・ラ	検討・実施	実施	実施	実施	実施
	時差出勤制度		イフ・バランスを推進し、 超過勤務の縮減を図る。	検討・実施	実施	実施		
02	の活用による縮超過勤務の縮減	人事課		時差出勤制度を 試行導入し、そ の活用を進め た。	時差出勤制度に ついて引き続き 試行実施し、そ の活用を進め た。	時差出勤制度に ついて引き続き 試行実施し、そ の活用を進め た。		
			ー時的に業務量が増加する 事業や大規模が事等にお	検討・実施	実施	実施	実施	実施
	繁忙期等での	人事理	いて、勤務時間内での応援 を行う。	検討・実施	実施	実施		
03	庁内応援の実施			庁内応援にかか る運用ルールを 策定し、活用の 周知を行った。	庁内応援にかか る運用ルールに ついて、その活 用を進めた。	引き続き庁内応 援にかかる運用 ルールについ て、その活用を 進めた。		

# 04 歳入の確保

課税客体の捕捉の強化や収納率の向上に向けた取り組み等により、市税等の収入の確保を着実に進めます。また、使用料・手数料について、再度コスト計算を行い、適正な料金設定となるよう見直しを行うとともに、新たな歳入確保の取り組みの検討・実施を進めます。

# 0401 課税客体の捕捉の強化

#### 【見直しの視点】

税負担の公平性・公正性を確保する観点から、市民の理解と信頼を得る適正な課税を行うために、財政部内にプロジェクトチームを設置し、各種市税の的確な課税客体の捕捉を進め、税収確保を図る。

- ○個人市民税・法人市民税
- ・所得階層に応じて負担額が異なるサービス等について、庁内各課が有するデータを活用し、所得調査等を 実施するとともに、捕捉したデータを所管課へ提供する。
- ・大規模商業施設のテナント調査等を拡大しながら実施していくとともに、電話帳・求人広告・インターネット広告のほか、国税庁法人データや保健所が保有する事業所情報等を活用しながら調査対象をリストアップし、財政部内での連携のもと現地調査等を行う。
- ○固定資産税
- ・土地・家屋の悉皆調査を時期を決めて集中的に行い、課税客体の的確な把握に努める。また、償却資産について、財政部内で連携し、事業者の情報収集・調査を行う。

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上科	と) 及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名 担当課 取り組み内容口		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			携等による所得調査等を実	検討・実施	実施	実施	実施	実施
			施するとともに、捕捉したデータを所管課へ提供する。また、市内新設事業所	検討・実施	実施	実施	D. 华	
01	課税客体の捕 捉	財政課 市民税課 資税課 納税課	等の把握のため、種々媒体からのリストアップをするともに、現地調査生力。 固定資産税の土地変屋については、悉皆調査を時期を決めて集中的に行う。	新たな調査方法 の検討を進いて 各所査対象の証 等により、課税 客体の補 行った。	新たな連続である。 及可進のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	調査方法等の精 査方法等の精 を進入しい ので のの力 を に のの力 を に を は た を は た で が は た で に で が は た で が は た で が は た で が は た で が は た は に で が は た は に で が た は に が は た は に を は た た た た 。 を た た 。 た 。 た た 。 た る た る た る た る と る た る と と う と う と も と も と も と も と と も と も と も		

# 0402 使用料・手数料等の見直し

#### 【見直しの視点】

使用料の算定方法について、再度コスト計算を行うとともに、各施設の設置目的、性質、利用形態や公的関与の度合い及び収益性の観点から、建設費用及び維持管理費用に対する公費負担・私費負担割合の検証を行う。また、他市における使用料調査等を踏まえたうえで、本市のあるべき使用料を決定する。また、消費税が5%から8%に引き上げられた際の使用料見直しと、今後の消費税の税率変更への対応を図るため、外税方式による使用料の設定を行う。手数料等については、再度コスト計算を行い、現行の手数料等との比較検証をするなど、必要な見直しを行う。

- ○使用料の見直し
- ・各施設の公的度合い及び収益性の観点から、負担割合を5段階(市100%:私0%、市75%:私25%、市50%:私50%、市25%:私75%、市0%:私100%)に分けるとともに、他市における使用料調査を踏まえたうえで、各施設の使用料を決定する。あわせて、消費税が5%から8%に引き上げられた際の使用料見直しと、今後の消費税増税への対応を図るため、外税方式による使用料の設定を行う。
- ○手数料等の見直し
- ・再度コスト計算をするなど、適切に手数料等の見直しを行う。

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段)	)及び取り組み	実績(中段・下月	<b>₹</b> )
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			使用料の算定方法について、再度コスト計算を行うともに、 利用形能力の設置目	検討	実施			
			的、性質、利用形態や公的 関与の度合い及び収益性の 観点から、建設費用及び維 持管理費用に対する公費負	検討	実施			
01	使用料の見直し	財政課 関係課	担・私費負担割合の検証を行い必要な使用料改定を実	「料見基定の使を正を ・ 対見基定の使を正を ・ では、 ・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	平成28年度に見 直しを行い、周 知期間を経て、 平成29年10月か ら新たな料金体 系に移行した。			
			ついて、適正な負担となる	検討	実施			
	市立保育所の 給食における		よう見直しを行う。	検討	実施			
02	主食費 (保護 者負担) の適 正化	こども施設課		見直しの検討を行い、適正な負担額に改定するため、関連規定の改正等を行った。	平成29年4月より見直しを行い、主食費を650円から700円とした。			
			見学講座実施に係る入場料 のほか、駐車料・高速道路 通行料等について参加者に	検討・実施				
03	教室講座等参 加者負担金の 見直しによる	桂青少年会館	負担を求めることにより、 受益者負担の適正化を図 る。	検討・実施				
	受益者負担の適正化			参加者負担金の 算定方法を見直 し、受益者負担 の適正化を行っ た。				

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			教室講座等の実施に係る教 材費・入場料等に加え、駐 車料・パス借上料等につい ても参加者に負担を求める	検討・実施				
	教室講座等参 加者負担金の	安中青少年会	- しにしけ 立光本の担か	検討・実施				
04	見直しによる受益者負担の適正化	が 館		参加者負担金の算定方法を見直し、受益者負担の適正化を行った。				
			事業用指定袋の手数料について見直しを行う。	検討	実施			
				検討	検討	検討		
05	事業系指定袋 にかかる受益 者負担の適正 化	資源循環課		指定袋の見直しの によりが進んでは 減量が進んでま るま、検討を進め た。	の動向、は 直営 りの したりの の の の の 見 が の りの 見 が りの りの りの りの りの りの りの り りの り	引処向おりのて指にのた。 き理、けの見が定つ きでの収袋トを事手見進 がいまでで がいまなでで がいまない でを を 手見進 のにたどつ 用料し のたっ にたどつ 用料し のたっ にたどつ 用料し		
			放置自転車移動保管料の見 直しを行う。	検討	実施			
				検討	実施			
06	放置自転車移 動保管料の見 直し	交通対策課		移動にの見進をでいる。	平成29年7月から、信料を1,500 日転車に1,500 円(差額1,000円) に、東自転車の1,000円)に 転車管料を2,000 円から4,000(差数1,000円)の改定を行った。			
			   平成28年8月1日からの下   水道使用料の改定にあた   り、徴収事務を委任してい	実施				
			る水道局と連携し、市民周知を図りつつ使用料改定における趣旨等、使用者に理	実施				
07	下水道使用料 の改定	下水道経営企 画課 下水道管理課	解を求めながら収入の確保に努める。	下水道使用料の 改定に知を用れてる 民も間になる者に 理解を求め、 入の確保に努め た。				
			酬点数によらない料金につ	実施	実施	実施	実施	実施
	料金等の受益	市立病院企画	いて、平成28年4月1日から改定後の料金の適用を開始するとともに、引き続き 近隣公立病院等の動向を注	実施	実施	実施		
08	者負担の適正 化	運営課	祖しながら見直しの可能性について検討を行う。	改定後の料金の 適用を行い、受 益者負担の適正 化を図った。	改定後の料金の 適用を行い、引 き続き受益者負 担の適正化を 図った。	改定後の料金の 適用を行い、引 き続き受益者負 担の適正化を 図った。		

#### 期限内納付の推進及び収納率の向上 0403

### 【見直しの視点】

これまで実施をしてきた市税等の収納率向上に向けた取り組みを強化しつつ、期限内納付の推進を行うこ とで、さらなる収納率の向上に努める。 また、延滞金の徴収については、市税では地方税法の規定に基づき徴収しており、保険料等の税外債権に

ついても期限内納付を強力に推進していくとともに、公正な延滞金の徴収に向けた取り組みを進める。

- ○期限内納付の推進
- ・納付書記載の期限までに納めるように、引き続き啓発を行う。
- ○延滞金の徴収
- ・市全体としての延滞金徴収について、市税では地方税法の規定に基づき徴収しているが、延滞金減免要領に基づき一定の事由があれば減免しており、その内容の精査とともに、税外債権についても市税に準じた統 一的な延滞金減免の規定整備を行い、公正な延滞金の徴収に向けた取り組みを進める。
- ○収納率の向上
- ・さらなる取り組みの強化を行う。

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
1	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			納付書記載の期限までに収 めるように、引き続き啓発 を行う。	検討・実施	実施	実施	実施	実施
	期限内納付の 推進	関係課		検討・実施	実施	実施		
	JE-VE			期限内納付の推 進に向け、啓発 等の取り組みを 進めた。	期限内納付の推 進に向け、引き 続き啓発等の取 り組みを進め た。	期限内納付の推 進に向け、引き 続き啓発等の取 り組みを進め た。		
			法の規定に基づき徴収して	検討	実施	実施	実施	実施
02		財政課 納税課	いるが、延滞金減免要領に 基づき一定の事由があれば 減免しており、その内容の 精査とともに、税外債権に	検討	検討	検討		
02	座/市业 ♥ <b>/</b> □ ▼	税外債権担当課	ついても市税に準じた統一的な延滞金減免の規定整備を行い、公正な延滞金の徴	各債権の取扱い 状況について把 握するため、庁 内照会を行っ た。		庁内照会の結果 に基づき、引き 続き検討を進め た。		
			上に向けた取り組みを行	検討・実施	実施	実施	実施	実施
			<b>)</b> 5 .	検討・実施	実施	実施		
03	収納率の向上	関係課			引き続き1課1 改革の取り組み 等、収納率の合 らなる向上に向 けた取り組みを 進めた。	引き続き1課1 改革の取り組み 等、収納率のさ らなる向上に取り組みを 進めた。		

	主	な具体的取り	組みの内容	スク	アジュール(上科	と) 及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名 担当課 取り組み内容口		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			する大阪府個人住民税特別	検討	検討	実施	実施	実施
			者の一斉指定を平成30年度	検討	検討	実施		
04	個人市民税の 特別徴収の推 進	市民税課	に行う。	大阪府個人住民 税特別徴機と連集と 会議の3の指定しい の 、 検討を進め が が が た 、 の が た 、 の た が り し 、 の た の た の た の た の た の た の た の た の た の	け、周知広報等	大阪府個人住民 税特別復進携と 地特別教主 が が が が が が が が が が が が が が が が が が が		

# 0404 公有財産の有効活用

# 【見直しの視点】

公有財産については、具体的な活用方針を定めたうえで、活用できない土地を売却処分することとしている。ただし、現状の未利用地においては、売却可能なものがほとんどない状況である。 このような状況の中、公有財産の有効活用の一環として、他市町村の事例を踏まえて、未利用地の管理方

このような状況の中、公有財産の有効活用の一環として、他市町村の事例を踏まえて、未利用地の管理方法の見直し及び民間への貸付等による様々な活用を行う。

また、建物内や敷地内における未利用スペースの有効活用を図る。

- ○未利用地の活用
- ・未利用地のうち今後とも活用見込みがない土地は、売却処分を基本とする。
- ・売却不可能な未利用地について、貸付等の活用方法を検討、実施する。
- ○未利用地の管理方法の見直し
- ・将来的に行政目的に活用する可能性がある未利用地の管理方法を見直す。
- ・教育財産として役目を終えた土地の取り扱いルール・有効活用策を検討、実施する。
- ○行政財産目的外使用許可の見直し
- ・貸付の場合と同様に価格競争が働く仕組みを検討、実施する。
- ○建物内、敷地内における未利用スペースの活用
- ・貸付等の活用方法を検討、実施する。

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上阝	t)及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			財産の貸付により実施す	検討	実施	実施	実施	実施
	行政財産の貸		<b>3</b> .	検討・実施	実施	実施		
01	付による自動 販売機の設置	関係課		り組み等、自動 販売機の新規設	引き続き1課1 改革の取り組み 等、行政財産の 貸付による自動 販売機の設置を 進めた。	引き続き1課1 改革の取り組み 等、行政財産の 貸付による自動 販売機の設置を 進めた。		
			て、関係課と調整のうえ売	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			却処分を行う。	検討	検討	実施		
02	未利用地の売却	財産活用課		未利用地につい て、またでは、 またでは、 表行可能と見の検 まれる物でした。 まれた行った。	未利用地につい て、接続では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	検討の結果、売 却可能と見込ま れる物件につい て、売却を行っ た。		
			討を行い、検討結果に基づ	検討	検討	検討	実施	
			き活用方針の見直しを行  う。 	検討	検討	検討		
03	売却以外の有 効活用の検討	財産活用課		公有財産のうにを 大会に 大会にを 、 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大。 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会に 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 大会にを 、 大会にを 大会にを 大会にを 大るにを 大るにを 大るにを 大るにを 大るにを 大るにを 大るにを 大るにを 大るにを 大るにを 大るにを 大るにを 大るにを 大るにを 大るにを 大るにを 大るに 大るに 大る 大るに 大るに 大るに 大る 大るに 大るに	公有財産のう 有普通、 一の大きな ででは、 一の大きな でで、 一の大きな でで、 のでで を 一の大きな でで、 のでで でで、 のでで でで、 のでで でで、 のでで がいた がいた がいた がいた がいた がいた がいた がいた がいた がいた	公有財産のうにを 大の大きないない。 では、この方を担めている。 を表示した。 では、この方では、 では、この方では、 がいたを はいている。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール (上段	と) 及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			コミュニティセンター跡地 について、売却、貸付等を 検討する。	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施
				検討	検討	検討・実施		
04	コミュニティ センター跡地 の売却・貸付	財産活用課 龍華出張所 大正出張所 竹渕出張所		龍テ地育あ認開のたな却つめまったのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	龍テ地定設には、まないでは、これでは、これでは、いまないでは、いまないでは、いまないでは、いまないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	龍華ィン・ まュニー はまった。 まったでは、 はいであり、 はいでものがではいでものがでものがでものがでものがでものがでものがでものがでものがでものがでものが		
			マイナンバーカードの普及 促進及び歳入の確保のた め、行政財産の貸付等によ	検討・実施				
	自動証明写真		り、自動証明写真機を設置する。	検討・実施				
05	機の設置	山本出張所		平成28年10月に 入札を実施し、 行政財産の貸付 により自動証明 写真機を設置し た。				
			現在、本庁舎に設置してい る証明用写真機について、 行政財産の目的外使用許可		検討	検討	実施	
	証明用写真機		によって運用しているが、 今後さらに歳入額の拡大を めざして、行政財産の貸付		検討	検討		
06	の設置手法の 見直し (H30.2新規計 上)	市民課	等も含め、設置事業者への 使用許可の手法を検討し、 その結果に基づき、証明用 写真機の運用を行う。		庁内及び有機を 証設で 所内ので 所の間で で 所ので で の で の で の の の の の の の の の の の	証明用写真機の 設置手法を行政 財産の貸付と し、一般競競し し、一般競競 したより設 したより設 で 大にな を選 た。		
			都市計画道路久宝寺線事業 用地買収に伴い、南久宝寺 地区先行取得用地を事業協 力者に代替地として売却す	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施
			る。	検討・実施	検討	検討		
07	南久宝寺地区 先行取得用地 の売却	都市基盤整備 課		南久宝寺地区先 行取得用地を事 業協力者に代替 地として売却を 行った。	久宝寺線整備事業の用地交渉で 業の用地交渉で成 行ったが、平替地 29年度は代替 売却に至らな かった。	引き続き久宝寺 線整備事業の用 地交渉を行った が、平成30年度 は代替地売却に 至らなかった。		

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上科	は)及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			車場等の設置・整備を行政	検討	実施	実施	実施	実施
			財産の貸付または目的外使 用許可により行う。	検討	実施	実施		
08	都市計画道路 用地の貸付等			行また で で が は 可 に の に の に の に の に の に の に の の の の の の の の の の の の の	先有及車自備る還かテ新の可 行るび場転セ整がらィた目を 得用寺転い車ン備完、ネに的行 を を がらった目を で のたシ㈱財用。 を は を と し に ル と の に り に り に の た り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	先行取集用 有 有 方 有 方 行 う り に う う っ い り き っ い り は き っ い り き れ き っ い り り り さ い り り り り り り り り り り り り り り		
			る可能性のある法定外公共	実施	実施	実施	実施	実施
			物(里道・水路など)について、当該箇所の売却に向けて、精査及び沿道土地所	実施	実施	実施		
09	法定外公共物 の売却促進	土木管財課	有者へ売却広報を実施する とともに、未調査地区の調 査、整理をあわせて実施す る。	売査所報却もに を を を を を を を に の で 者 実 必 お ま れ し る 調 る は る ま ま ま ま る ま る ま る ま る ま る ま る ま ま る ま る ま る ま る ま る も あ る ま る も も る も も も も も も も も も も も も も	引向沿へ施めまきませる。また、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは	引向沿へ施めまきませる。おけば市の沿へ施める調を実きまたとを地理をしる。またとのあた。とのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ		
			都市計画道路の計画変更に 伴う周辺道路等の見直しに より売却可能となった不要		実施	実施	実施	実施
	道水路敷の用		物件の売却を推進し、歳入 確保に努める。 		一部実施	一部実施		
10	造廃止及び売 却 (H30.2新規計 上)	土木管財課			道水路敷の用途 廃止売る た、する た、する では でする でする でする でする でする でする でする でする でする でする	平成29年度に大 阪府と協件をと協作を 場合、 場合、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では		
			市営萱振住宅南側の都市計 画道路拡幅予定地につい て、事業化までの間、コン ビニエンスストア等民間事	検討	検討・実施			
	+n + = 1 × + = -		業者に定期借地として行政 財産の貸付を実施する。	検討	検討	実施		
11	都市計画道路 用地の貸付	住宅管理課		定期借地として の行政財産の貸付に向付に向付を の所有者である 大阪課題を 行った。	貸付先の事業者 を入札により決 定した。	入札により事業 者を決定し、貸 付を実施した。		

# 0405 新たな歳入の確保

# 【見直しの視点】

厳しい財政状況の中、歳出削減策に加え、新たな財源創出に取り組むことは必要であることから、様々な 媒体を活用した広告収入のさらなる確保、ふるさと納税の拡充、不用品の売却、新たな税収確保の検討な ど、あらゆる方法でこれまでになかった新たな歳入の確保に取り組む。

- ○新たな歳入の確保
- ・市の資産を活用した新たな広告収入
- ・ふるさと納税の拡充
- ・新たな補助金の確保
- ・不用品の売却
- ・新たな税収確保の検討 等

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	「ジュール(上段	と) 及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			チラシや冊子、ウェブサイトなどの空きスペースを活用した広告収入の確保に取	検討・実施	実施	実施	実施	実施
			り組む。   	検討・実施	実施	実施		
01	新たな広告収 入の確保	関係課		り組み等、新た な広告収入の確 保に向けた検討 及び既存の取り	引き続き1課1 改革の取り組み 等、新たなに向 収入の確保に向 け取り組み及び 既存の取り組み の強化を進め た。	引き続き1課1 改革の取り組み 等、新たなに向 以入の確保に向 け取り組み及び 既存の取り組み の強化を進め た。		
	2 広告付き案内 板の設置 関係課		の設置により、無償による	検討	実施	実施	実施	実施
		案内板の設置及び歳入の確保を行うとともに、市民サービスの向上、地域コ	検討	検討	実施			
02		関係課	ミュニティ活性化を図る。		実施に向けて設 置可能な施設の 整理を行い、入 札を実施した。	平成30年4月よ り広告付きの出 張所管内案内板 を設置した。		
			クラウドファンディングに ついて活用可能性の検討及 び仕組みの構築を行い、活		検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施
	クラウドファ		用可能な事業の資金調達を 行う。		検討	検討・実施		
03	ンディングの 仕組みの構築 と活用 (H30.2新規計 上)	財政課 関係課			予算説明会において仕組みの周知を行い、活用可能な事業について検討を行った。	活用可能なよりでは、またのでは、できないですができているできているできていまでは、またができていまででは、またができた。またのでは、		
			もにPRを積極的に行うこ	検討・実施	実施	実施	実施	実施
			とで、八尾市への郷土愛の 醸成を促し、ふるさと納税 の確保に努める。	検討・実施	実施	実施		
04	ふるさと納税 の拡充	財政課		平成29年1月よ り返礼品の拡充 を図り、寄附金 の確保に努め た。	平成29年1月より返礼品寄納金の確保に努め、平成29年を開始、平成29年度におり、でも引き続きした。	平成29年1月より返礼品の強化のでは、 り返礼品の所附金の確保に努め、 平成30年度続いても引き続き 実施した。		実施

	主	な具体的取り	組みの内容	スケ	アジュール(上段	と)及び取り組み	検討終了 検討会におい こ、学識経験者 ご見き続き制 民が、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では				
1	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
			市内事業所における人材の定着・育成を図るため、中小企業等で働気となった。	検討	検討	実施					
			に支援する施策の充実とあ わせて、法人市民税均等割 の制限税率適用を検討す	検討	検討	検討終了					
05	勤労者支援施び 労の充実及 大市民税 等割の制限税 率 適用の検討	別以味 市足 <b>沿</b> 理	る。なお、景気動向等を十分に踏まえたうえで、実施の判断を行うものとする。	景気は 動なる 響いると できるできるできるできるできるできませる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	法人市民税均等割の制限税率適用に関するした。	検てのし限否を在勢状点送た討、意、税に行のや況でる。会学見引きのいた会市が適とに誰を続適とが経ののや況でる。 者 制可討現情政時見					
			金融機関と産業振興連携協定を締結し、「がんばれ八尾応援寄附金」に手数料の一部が入る「私募債」の発		検討・実施	実施	実施	実施			
			一部が入る「私募債」の発 行をしてもらうことによ り、寄附金収入の確保を図		検討・実施	実施		実施			
06	がんばれ八尾 応援寄附金収 入の確保 (H30.2新規計 上)	産業政策課	<b>δ</b> .		平日銀興協企をのま応Syに一れ金る行成に行に定業通地ち援Rd」部ハ」制っ29㈱と関をのじ域づと私。のを尾へ度た8畿産る結金八性りて債お数か援当築月大業連し調尾化へ、「き料ん寄さを29阪振携、達市・のCM のば附せ	CSR私募債 「Mydの手数から に」の手が でを に で で に で に で で で で で で で で で で 、 で 、 で					
			ごみ収集車の更新時において不要車両の塗装を塗り替えし、売却する。	検討・実施	実施	実施	実施	実施			
07	ごみ収集車の 売却	環境事業課		検討・実施	実施	実施					
	364			不要車両につい て入札を実施 し、売却を行っ た。	引き続き不要車 両について入札 を実施し、売却 を行った。	引き続き不要車 両について入札 を実施し、売却 を行った。					
			空き区画の使用者募集を実施することにより、墓所使 用料の歳入確保を図る。		検討	実施	検討	検討			
					検討	実施					
08	市立墓地の使 用者募集 (H30.2新規計 上)	環境施設課			平成30年度電子 東地の向け、一なの 集に基基集との を勘案集を ら、手た。	龍華墓地の使用 者募集を行い、 当選された方に 使用許可を行っ た。					

		4天仲町収り	組みの内容	スク	「ジュール(上段	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)
	取り組み名	担当課	取り組み内容口	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			る事業について、「狭あい	検討	検討(計画策 定)	実施		
			道路整備促進計画」を策定  し、国の助成による財源の  確保を行う。	検討	検討	検討		
09	の確保		狭めい道路整備 等促進事業には 事業に で 、 議を で 、 議を の 確 保 り 、 は 対 る の で 、 議 を の で 、 議 を の で 、 議 を の で の で の で の で の で の で の で の で の で を う で の で り る た う た う た う と う た う と う と う と う と う と う	狭めい道路整備 等促進事業には いて、議を は、議を は、 が、該当する まがなかった。	引き続き狭めい 道路整備等促進 事業係機関と協議 を行った 当すった。			
			新たな施設基準や加算の届出及び算定件数の増加、DPC請求内容点検強化等に	実施	実施	実施	実施	実施
			より、医療現場の成果を適 切に診療報酬に反映させ る。	実施	実施	実施		
10	確実な医業収 益の確保	市立病院企画 運営課		左記の取り 等をよの取り に進り、果を に場の成療報、 展を はの成療報、 医を を で で の に と の に と の 成 の で の で の で の で の で り で り で り で り で り で	引取める 引取める、果 を結組ことを を追いる、果 を適に反 での での での での での での での での での での	引いる。 引いる、果都医生活のの が表している。 は、果ないでは、 は、現場では、 は、現場では、 は、現場では、 は、現場では、 は、現場では、 は、現場では、 は、現場では、 は、できる。 は、は、 は、		
			漏水修繕業務で発生する少量の金属類を処分せず分類し、局内に蓄積することにより、一定量になった段階	検討・実施	実施	実施	実施	実施
	有価物の売却	水道局工事管	で有価物として売却する。	検討・実施	実施	実施		
11	有価物の売却	理課		漏水修繕業務で 発生する少量の 金属類につい て、有価物とし て売却した。	漏水修繕業務で 発生する少量の 金属類につい て、引き続き有 価物として売却 した。	漏水修繕業務で 発生する少量の 金属類につい て、引き続き有 価物として売却 した。		
			廃棄となる図書館資料を入 札により売却する。	検討	実施	実施	実施	実施
12	廃棄資料の売 <sup>却</sup>	八尾図聿館		検討	実施	実施		
12	却	八化四百品		廃棄となる図書 館資料の古紙と しての入札によ る売却に向けた 検討を行った。	廃棄となる図書 館資料の古紙を 入札により売却 した。	引き続き廃棄と なる図書館資料 の古紙を入札に より売却した。		
			普及啓発のため作成・刊行 している図書を販売することで、財源を確保し、事業 の継続性を図る。	実施	実施	実施	実施	
10	刊に掘るにま	女ル 肚霊	ソルドを表に   エ で 区 の。	実施	実施	実施		
13	刊行物の販売	<b>人</b> 11. 树 眯		図書販売による 財源確保の取り 組みを進めた。	引き続き図書販 売による財源確 保の取り組みを 進めた。	引き続き図書販 売による財源確 保の取り組みを 進めた。		

# 2. 組織別取り組み内容(1課1改革)

「1課1改革」として各所属において実施する全ての取り組みについて、所属ごとに整理し、以下に取りまとめています。

※「1.分類別取り組み内容」において掲載のあるものについては、表の「分類別取り組み内容の該当項目」における「掲載の有無」欄に●を記載しています。

H.	山知コタ	担当課	Pho (1 4日 2) ch ssa	ス	ケジュール(上降	と) 及び取り組み	実績(中段・下段	t)		り組み内  当項目
дх	り組み名	但目沫	取り組み内容 	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目 番号	掲載の有 無
			危機管理・防災講演会に ついて、開催場所や講 師、参加対象者等の事業 内容の見直しを行うこと	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施		
			により、啓発効果を維持 しつつ経費削減を図る。	検討・実施	検討・実施	検討・実施				
1	危機管理・ 防災講演会 の見直し	危機管理課		検討結果に基づき、他所属が所管する講演会と合同で開催した。	検討、本語の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	会場の使用範囲等 を見直し、当智費を見直し、当智費を 込みより制催する 縮減し、開催する ことができた。			0104	
			各所属の事業等において、市長・副市長の出席が必要なませるの概要説明	検討・実施						
2	市長・副市長出席の事業等に係る	秘書課	資料の作成について、必要項目等の記載内容を フォーマット化すること により様式を統一する。	検討・実施					0207	
2	概要説明様式の統一	化吉林	1〜より採取で机一りる。	事業担当課の意見 も聴取しながら記 載項目を検討し、 様式を策定した。					. 0207	
			施設の保全等にかかる公 共施設マネジメント実施 計画の策定を行う。	検討・実施						
	公共施設マ			検討	実施					
3	A ネジメント 実施計画の 策定	政策推進課		策定作業を進めるコウェー を進めるコウェー では、下で、アラックのというできるのでは、下では、下では、下では、下では、下では、下では、下では、下では、下では、下	トを実施し、計画				0205	•
			民間事業者を活用した設備更新の手法の一つであるESCO事業により設	実施	実施	実施	実施	実施		
	ESCO事	政策推進	備更新を行うことで、環境負担の軽減、特定財源の確保、人件費の軽減を	実施	実施	実施				
4	業を活用した設備更新	課	図る。		省エネルギーサー ビス契約(平成28 年度~令和10年 度)に基づき、 サービス利用を開 始した。	(平成28年度~令 和10年度)に基づ			0205	•
			実施計画について、事務 事業の推進はもとより、 施策の推進に力点を置く ために、各施策の方向性							
			や取り組みの立案・進捗 管理を着実に行い、か つ、市民により一層分か	検討・実施						
5	実施計画策 定手法の見 直し	政策推進課	の内により一層方が りやすく説明できる計画 策定の仕組みへと見直し を行う。	毎年年業年 年年業年 東東定 東東定 東東定 東東 東東 東東 東東 東東 東東					0207	•

134-	11 40 7. 27	10 水部	Un (1487, rh sis	Z	ケジュール(上兵	と) 及び取り組み	実績(中段・下	没)		双り組み内 数当項目
ДX	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目 番号	掲載の有 無
			部局マネジメントについ て、庁内横断的な連携を 進め、行政課題に対応す	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施		
			る仕組みとなるよう見直 しを行うとともに、事務 作業の負担軽減を図りつ	検討・実施	検討・実施	検討・実施				
6	行政経営の 手法の見直 し	政策推進課	- 40 - 44 - 13 - 1 - 1 11	な政策議論ができ る仕組みを導入す るとともに、事務 作業の見直しを行	直しを実施し、部 局横断的な政策議 論ができる仕組み	政経は大学をは、大学のでは、大学のは、大学のでは、大学のは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の			0207	•
			「八尾市総合計画基本計 画評価委員会」及び「八 尾市総合戦略審議会」を		検討	実施				
			「八尾市総合計画審議 会」に統合する。		検討	実施				
7	総合計画審議会等の再編 (H30.2新規計上)	政策推進課			基本計画評価委員	所管する審議会等 を統合し、専門部 会を設置開催して 審議を進めた。			0101	•
			O A サポート業務について、一部内製化にて対応することにより、週5日	検討	実施	実施	実施	実施		
	OAサポー	4= Th ¬h ♥	の常駐日を削減する等、 勤務体制及び業務内容の 見直しを行う。	検討	実施	実施				
8		課		見直しの検討を進め、平成29年度以降、一部内製化により実施予定。		引き続き〇Aサ ポート業務を一部 内製化により実施 した。			0203	•
			庁内ネットワークインフ ラにおいて、庁外施設と の接続のため使用してい	検討	実施					
	八尾市ネッ トワークに	行政改革	る地域イントラネット等 の複数のネットワーク回 線及び本庁と庁外施設で	検討	実施					
9	おける回線、保守の適正化	課	委託先が分かれている保 守業務について、一本化 に向けそれぞれ内容を見 直し、一括調達を行う体 法に転換するなど、全体 の適正化を図る。	見直しの検討を進 め、平成29年度に 実施予定。	ネットワーク回線 の再整備と、保守 体制の適正化を 行った。				0207	•
			全庁的に業務改善をさら に進めるとともに、取り 組みにかかる事務作業の	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施		
			負担軽減を図るため、今 まで進めてきた取り組み の経過や蓄積した実績等	検討・実施	検討・実施	検討・実施				
10		行政改革 課	を踏まえ、平成28年度よい手法等の見直しを行いま法等の見直しを行ままん。こととし、ままた、平成29年度以降も平成28年度の結果を踏まえ、適宜見直しを行う。		続き、庁内報告会 の開催や全国大会 への参画等を休止 し、実施手法等の	みを総括し、蓄積 した実績や経験を			0207	•
			住民基本台帳システム、 税システム等の基幹シス テムについて、老朽化に		実施	実施	実施	実施		
	基幹システ ムをはじめ		伴う更新を行うにあた り、災害時における業務 継続や運用負担の軽減等		実施	実施				
11	とした業務 システムの	行政改革 課	の目的から、所用したクターターターをドルーターを活力利用でしたりでサービス利用度通差・ では29年度にで住基・税・以後・のでする。 年間 いて住基・ は後の業・ なんこう でいまり でいまり でいまり でいまり でいまり でいまり でいまり でいまり		システム、障がい	テム及び戸籍シス テムを外部データ センターに再構築 し、稼働開始し			0206	•

Βh	り組み名	担当課	取り組み内容	Z	ケジュール(上降	と)及び取り組み	実績(中段・下段	殳)		なり組み内 核当項目
4X	ンを見りたれ口	距当床		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目 番号	掲載の有 無
			I T統制部会について、 本市のセキュリティポリ シーや現在のセキュリ		検討	実施				
	I T統制部 会の合理化	行政改革	ティ状況等に合わせ、様 式の見直しや添付資料の 簡略化等により、事務局		実施	(前年度実施済 み)			0007	
12	(H30.2新規計上)	課	及び申請担当所属の作業 負担の軽減を図る。		構成委員の精査、 事前審査の採用及 び審議案件資料の 簡略化等を実施し た。				0207	
			庁舎敷地内(北分室前) に災害時の付加機能をも つ、飲料用自動販売機を	検討	実施					
13	庁舎を有効 活用した歳	総務課	行政財産の貸付により設 置する。	検討	実施				0404	
13	入確保	亦 <b>心</b> 4 为 ā本			平成28年度に入札 を実施し、平成29 年4月より設置し た。				0404	
			議案書等については、庁 内印刷で作成し、参事以 上の役職にある職員に配	検討・実施						
	<b>送安妻华</b>		付しているが、その配付 先について見直すことに より、作成部数の見直し	検討・実施						
14	議案書等作成部数の見直し	課	を行う。	配付先の見直しに ついて検討した結 果、平成28年12月 市議会から作成部 数の削減を行っ た。					0207	
			市政だよりの広告枠につ いて、現行紙面の空きス ペースを活用した広告枠	検討	実施	実施	実施	実施		
	市政だより		の新設等について検討 し、掲載者を募集する。	検討	検討	実施				
15		市政情報 課		状況も踏まえなが	現状の広告の掲載 現状の広告の掲載 状況も踏まえながら、広告枠新設の 実施時期について 検討を行った。	月号より広告募集			0405	
			市政情報課で管理する広 報車両について、初年度 登録後長期間が経過する		検討	実施				
16	広報車両の 管理一元化	市政情報	ことも踏まえ、財産活用 課が一元管理する公用車 に置き換える。		検討	実施			0207	
10	(H30. 2新規計上)	課			平成30年度の実施 に向け、関係課と の調整を行った。	財産活用課が一元 管理する公用車に 置き換えた。				
			委託業務における事業者 選定手法について、公募 型プロポーザル方式等で	検討・実施	実施					
			実施してきたが、新たな 手法を検討・導入すると	検討	検討	実施			1	
17	新たな事業 者選定手法 の検討・導 入	契約検査課 行政改革課	ともに、各手法を選択するにあたってのでは、事また、判断フローを策ごとに、手続きではる。、手続きマニュアルを策定の効率を選定を表する。。 といる できる できる できる できる できる できる できる できる できる でき	の、平成28年度中 の策定には至らな かったため、引き	他市事例等を参考 に素案を策定する とともに、運用に 向けた検討を進め た。	価格性を重複対する方 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、			0204	•
			入札手続きの改革を進 め、発注時期の平準化及 び物品等の一括入札の手	検討	実施				1	
			続きについて見直しを行う。	検討	実施				1	
18	入札手続き の見直し	契約検査課		平成29年度からの 実施に向け検討を 進めた。	オープンカウンタの見積方また、年づした。数量に基準の上で、数量に基準の上で、単価し、価格の低減を図った。				0204	•

H.	り組み名	担当課	取り組み内容		ケジュール(上降	と) 及び取り組み	実績(中段・下	<del></del>		双り組み内 8当項目
ДX	. ツ和4の名	223铢		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目 番号	掲載の有 無
			計画的に工事及び物品を 発注することで、納入ま での期間を確保すること		検討	実施	実施	実施		
	計画的な発		により、業者に充分な在 庫・仕入れ状況を確認さ せ、少しでも安価な見積		検討	実施				
19	注による入 札等の競争 性の向上 (H30.2新規 計上)	契約検査課	と新規業者の参えを促 し、円滑な入札手続きを 進める。			説明会や事前相談 を積極的に実り、 をここのは、 をここのを発達をは、 をといるでは、 を受け、 を受け、 を受け、 を受け、 を発達をあるもの を発さるもの にした。			0207	•
			JR利用にかかる通勤手 当について分割定期を利 用することにより実質運	実施						
20	分割定期利 用による通	人事課	賃が下がる場合の支給金 額の見直しを行う。	実施					0207	
	勤手当の見 直し	77		平成28年10月支給 分の通勤手当より 見直しを行った。						
			旅費における管外旅費の うち、宿泊を伴わない日 当のあり方について検討	検討	検討	実施				
21	旅費におけ る日当の見	人事課	を行う。	検討	検討	検討			0207	
21	直し	職員課		当のあり方につい		引き続き宿泊を伴 わない日当のあり 方について見直し の検討を進めた。				
			国の調査や類似団体の状 況を参考に、人口減少の 状況を踏まえ、持続可能	検討・実施						
			な行財政運営を進めるための適正な職員数を算定する。	検討	検討	検討				
22	適正な定員 算定	人事課 行政改革 課		検討を進めたもの の平成28年度中の 算定には至らな かっため、引き続 き検討を進める。	類似団体比較を行 うなどさらなる分	引き続き類似団体 比較を行うなど分 析を進めた。			0301	•
			定員算定をもとに、今後 の職員採用、人員配置、 昇格昇任、人材育成等に	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
			ついての方針を策定し、 運用する。	検討	検討	実施				
23	人事基本方 針の策定と 運用	人事課		検討を進めたもの の平成28年度中の 策定には至らな かっため、引き続 き検討を進める。	聴取を行い、人事 基本方針の策定か ら人材育成基本方 針の改定に方向転 換を行い、平成30	め、人材育成基本 方針の改定や関係 課からの提案を受 けた取り組み等を			0301	•
			給与払以外の旅費請求を 伴う場合に作成する人事 課所管の出張命令兼出張		検討	実施				
	出張命令兼 出張旅費請		旅費請求カードと、会計 課所管の旅費内訳書兼領 収書において内容が重複		検討	実施				
24	求カードの 見直し (H30.2新規 計上)	人事課	している部分があるため、簡素化に向けた取り組みを行う。		の運用開始に向	関係課と調整を行い、 い、出張命令兼出 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			0207	•
			人事課主催で実施する講演会(地域分権、学習する組織、窓口応対、管理		検討	実施	実施	実施		
25	職員研修 (講演会) の実施見直	. <del> </del>	職講演会等)について、 他部署での研修(講演 会)実施予定のものと同		実施	実施			0007	
25	し (H30. 2新規 計上)	人事課	内容のものについては共 催で行うなど、体系的に 実施していく。		人事課主催の管理 職講演会におい て、人権政策課と 共催で実施した。	人事課研修実施の際、行政改革課及 び人権政策課との 共催により、業 量の軽減を図っ た。			0207	

H <sub>2</sub>	山如北方	扣水器	Ph (1 48 7) th 55	Z	ケジュール(上原	と) 及び取り組み	実績(中段・下	<b>受</b> )		なり組み内 核当項目
ДX	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目 番号	掲載の有 無
			事務服の定期貸与について、他市の状況等を踏まえつつ、廃止に向けた検討を行う。	検討	実施 (廃止)					
	事務服の定 期貸与につ		ay を11 フ。	検討	実施(廃止)					
26	いての見直し	職員課		平成29年度からの 廃止に向け、検討 を進めるととも に、新規の発注を 休止した。	平成29年4月よ り、事務服の定期 貸与を廃止した。				0207	•
			定期健康診断とVDT検診の検査項目は、重なる部分が多いが、別々の日間に	検討	検討	実施				
			に実施しているため、職員への時間的負担のほか、費用面についても負	検討	検討	検討終了				
27	職員健康診断の実施方法の見直し	職員課	担増となっている可能性があるため、その実施方法について見直しを行う。	両業務を集約し、 実有解な事と 実施無やかっスト がある。 が効果等の検討を 行った。		両業務を集約し実 施できる業者が非			0207	•
			議案書等の中に含まれる 補正予算書については、 庁内印刷で作成し、参事	検討・実施						
	#T 2 # #		以上の役職にある職員に 配付しているが、その配 付先について見直すこと	検討・実施						
28	補正予算書等の作成部数の見直し	財政課		配付先の見直しについて検討した結果、平成28年12月市議会から作成部数の削減を行った。					0207	
			観光協会の協力により記 念品の品目の拡充を図る とともにPRを積極的に	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
			行うことで、八尾市への 郷土愛の醸成を促し、ふ るさと納税の確保に努め	検討・実施	実施	実施				
29	ふるさと納 税の拡充	財政課	۵.	平成29年1月より 返礼品の拡充を図 り、寄附金の確保 に努めた。		返礼品の拡充を図			0405	•
			財政部内において調整・ 連携を図り、庁内データ の連携等による所得調査	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
			等を実施するとともに、 捕捉したデータを所管課 へ提供する。また、市内	検討・実施	実施	実施				
30	課税客体の捕捉	財政課市民税課資産税課納税課	に、現地調査等を行う。 固定資産税の土地・家屋 については、来些調本を	新たな調査方法の 検討を進め、各査 管において調査 多の拡大客によ り、課税を体の補 捉を行った。	寺の快討を進め、	課税客体の補捉を			0401	•
			市内事業所における人材 の定着・育成を図るた め、中小企業等で働く人	検討	検討	実施				
			を総合的に支援する施策 の充実とあわせて、法人 市民税均等割の制限税率	検討	検討	検討終了			]	
31	民税均等割 の制限税率	市民税課 産業政策 課	適用を検討する。なお、 景気動向等を十分に踏ま えたうえで、実施の判断 を行うものとする。	景気動向等も注視することに関いていることに関いたがらいまりではいからいまりではいいできた。	置し、引き続き検	学識経験者の意見 も聴取し、引き続			0405	•

Ηv	り組み名	担当課	取り組み内容	Z	ケジュール(上降	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)		なり組み₽ 核当項目
дх	. ツ 和丘のアイコ	但当床	収り組の内台	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目 番号	掲載の有 無
			個人市民税について、大 阪府及び府内全市町村が 参加する大阪府個人住民 税特別徴収推進会議と連	検討	検討	実施	実施	実施		
			携し、地方税法規定の特 別徴収義務者の一斉指定	検討	検討	実施				
32	個人市民税 の特別徴収 の推進	市民税課	を平成30年度に行う。	大阪府個人住民税 特別徴収推進会議 と連携し、の一斉指 と度からい、検討を 定に向け、 進めた。	と連携し、平成30	と連携し、地方税 法規定の特別徴収 義務者の一斉指定			0403	•
			口座振替済通知書は、通 帳記帳で代替可能である ため、省資源化及び経費	実施(周知期間)	実施(廃止)					
	市民税等の 口座振替済		削減の観点から平成29年 度より廃止する。なお、 平成28年度については、	実施(周知期間)	実施(廃止)					
33	通知書の廃止	納税課	周知期間として口座振替 済通知書への記載及び ホームページへの掲載な どにより、納税者への周 知を行う。	平成29年度からの 廃止に向け、納税 者への周知を行っ た。					0104	•
			未利用地のうち、売却可 能と見込まれる物件につ いて、関係課と調整のう	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施		
			え売却処分を行う。	検討	検討	実施				
	+ T/ T/ I/ 0	N + T m		未利用地につい	未利用地につい	検討の結果、売却				
34	未利用地の売却	課		て、関係課と協議 を行うなど、売却 可能と見込まれる 物件の検討を行っ た。	て、関係課と協議を行うなど、売れる物件の検討を引きます。	可能と見込まれる 物件について、売 却を行った。			0404	•
			公有財産の有効活用の一	<b>₩</b> =1	<b>.</b>	<b>₩</b> =1				
			環として、貸付等につい て検討を行い、検討結果 に基づき活用方針の見直	<b>検討</b>	検討	検討	実施			
	売却以外の		しを行う。	検討	検討	検討				
35	有効活用の 検討	課		しつつ、売却以外	公有財産のうち、 普、財産につい で、して、 で、して、 で、こつが、 で、このが、 で、 で引き続き検討を 進めた。	の有効活用につい			0404	•
			コミュニティセンター跡 地について、売却、貸付 等を検討する。	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施		
				検討	検討	検討・実施				
36		財課龍所大所竹所 出張 張		いて、保育所運営 実績のある法人に よる認定こども園 の開設に向け売却	センター跡地について、認定に向けて、認定に向ける、 園の開設に向ける、 (社福)八尾市社会福祉協議会への貸付による活用を	いて、認定こども 園の開設に向け、 (社福) 八尾市社 会福祉協議会への			0404	•
			所管する各種啓発事業に ついて、それぞれの事業 目的や実施状況等を踏ま	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施		
	A II = A A	1 40	え、内容や手法等について見直しを行う。	検討・実施	検討・実施	検討・実施				
37	各種啓発事業の見直し	人権政策 課		目的や内容が重な る研修会につい て、統合し開催す る等、見直しを 行った。	目的や内容が重な る研修会につい て、統合し開催す る等、引き続き見 直しを行った。	目的や内容が重な る研修会につい て、統合し開催す る等、引き続き見 直しを行った。			0104	

H.	り組み名	担当課	Pho (1 4日 2) ch sis	ス	ケジュール(上降	と) 及び取り組み	実績(中段・下段	t)		び組み内 3 項目
дх	(ツ和4の石	但目跡	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目 番号	掲載の有 無
	八尾市人権		八尾市人権教育・啓発プラン推進市民フォーラム 事業について、過年度の	検討・実施						
38	教育・啓発 プラン推進 市民フォー	人権政策課	実施状況等を踏まえ、実施手法について見直しを 行う。	検討・実施					0104	
	ラム事業の 見直し	沐		啓発効果を維持し ながら講演内容等 を見直し、開催し た。						
		人権政策	八尾市はつらつフォーラム事業について、過年度 の実施状況等を踏まえ、	検討・実施						
39	八尾市はつ らつフォー ラム事業の	課 ※平成30年 度より政策	実施規模について見直し を行う。	検討・実施					0104	
	見直し	推進課にて所管		開催期間を2日間 開催から1日開催 に見直し、開催し た。						
			参加者へのアンケート結果から、参加のきっかけが、市政だよりや所属団		検討・実施					
	人権啓発セ		体からの案内であった実 績を踏まえ、平成29年度 からは、各地区の回覧板		検討・実施					
40	ミナー事業	人権政策課	でのチラシ配布から、市家だより等を活用した宗を活用したままを置くったにより、チラシ配布のコスト削減、業務量縮減を図る。		市政だよりに対して、おいては、おいては、の内にた案とり内にして、こうとのでは、の人に、の人に、の人に、の人に、の人に、の人の人に、の人に、の人に、の人に、の				0207	
			施設利用者の利便性を高めるとともに、施設利用	検討	検討	実施				
			率の向上を図るため、施設の事前予約期間の延長を検討する。	 検討	検討	検討				
41	文化会館の 貸館予約の 期間の延長	文化国際課		他市の状況等を踏 まえながら見直し の検討を行った。	指定管理者と変更 にあたって必要と なる作業や課題を 整理した。				0202	
			文化会館は建設後30年が 経過しようとしており、 これまでの定期的な修繕		検討	検討	実施			
			に加えて大規模な改修も 必要となってきているこ		検討	検討				
42	文化会館の あり方の検 討 (H30.2新規 計上)	文化国際課	とから、厳しい財政状況 等を踏まえり方について、今後の 施設のあり方について、 前を行い、検討結果に基 づいた取り組みを行う。		課題を整理すると	関係課と連携しり方とに 大会に いった はいった はいった はいった はいった はいった はいった はいった			0205	•
			夜間に時期が分散し開催 していた会議、講座や休 日に開催していた事業に	検討	実施	実施	実施	実施		
			ついて、日程調整を図 り、業務の効率化と休日 出勤の削減を図る。	検討・実施	実施	実施				
43	見直し等に よる勤務体	桂人権コミュニティセンター			し開催していた会 議、講座や休日に 開催していた事業 について、日程調 整を図り、業務の	ていた会議、講座			0302	
			施設敷地内への自動販売 機の設置について、行政 財産の貸付により実施す	検討	実施					
44	行政財産の 貸付による 自動販売機	桂人権コ ミュニ ティセン	S.	検討・実施	(前年度実施済 み)				0404	
	の設置	ター		入札を実施し、平 成28年10月より設 置した。						

1970	り組み名	担当課	取り組み内容	ス	ケジュール(上月	と) 及び取り組み	実績(中段・下門	改)		双り組み内 8当項目
48	, 7) MILOT-12	距当床	大り地のたける	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目 番号	掲載の有 無
			夜間に時期が分散し開催していた会議、講座や休日に開催していた事業に	検討	実施	実施	実施	実施		
	業務体制の	安中人権	ついて、日程調整を図 り、業務の効率化と休日 出勤の削減を図る。	検討・実施	実施	実施				
45	見し、等による勤務体制の効率化	コミュセンター		実施した。また時 差出勤制度を活用	め、可能なものは	引き続き検討を進 め、可能なものは見た。 見直。また時差出動 た。まを活用し減し 動務時間を削減し た。			0302	
			施設敷地内への自動販売 機の設置について、行政 財産の貸付により実施す	検討	実施					
	行政財産の 貸付による	安中人権コミュニ	<b>న</b> .	検討	実施					
46	自動販売機の設置	ティセンター		平成28年度に入札 を実施し、平成29 年4月より設置す る。	自動販売機を設置				0404	
			監理員の配置について、 利用状況やコミセン行事 に応じ、より適切な人員	検討・実施						
	駐輪場管理	龍華出張	配置の調整を行う。	検討・実施						
47	業務の適正化	所		監理員の配置につ いて見直しの検討 を行い、委託料の 削減を行った。					0104	•
			行政財産の目的外使用許可による広告付き案内板の設置により、無償によ	検討	実施					
			る案内板の設置及び歳入 の確保を行うとともに、 市民サービスの向上、地	検討	検討	実施				
48	広告付き出 張所館内案 内板の設置	久宝寺出 張所	域コミュニティ活性化を 図る。	実施に向けた検討 及び調整を進め た。	平成30年3月に出 張所館内条月板が 最高で で は い の 第一板の い の 第一板の い で り で で り で で り で り で り で り で り で り で	平成30年4月から 広告付きの出張所 館内案内板を設置 した。			0405	
			まちづくり拠点にて依頼している講師を地域内ボランスのでは、	検討	実施					
49	講師謝礼の	西郡出張	る等の見直しを行う。	検討	実施				0104	
49	見直し	所		地域ポランティア への講師依頼等に ついて、検討・調 整を行った。	る研修講師をボラ				0104	
			地域拠点事業について、 平成28年度から夜間の会 議出席者数を削減すると ともに、会議内容の情報	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
50	業務体制の	西郡出張	共有の方法について見直 しを行い、超過勤務の削	検討・実施	実施	実施			0302	
30	見直し	所	滅と業務の効率化を図 る。			引き続き時差出勤 制度の活用や夜間 の会議の出席者数 の削減等を行っ た。			0302	
			施設敷地内への自動販売 機の設置について、行政 財産の貸付により実施す	検討	実施					
E4	行政財産の 貸付による	西郡出張	<b>వ</b> .	検討	実施				0404	
51	自動販売機の設置	所		平成28年度に入札 を実施し、平成29 年4月より設置す る。					0404	

H/o	り組み名	担当課	取り組み内容	Z	ケジュール(上降	と) 及び取り組み	実績(中段・下	设)		双り組み内 数当項目
43	、ツ州丘のアイコ	距当床	4次 り 利益のアドラ 仕ず	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			行政財産の目的外使用許可による広告付き案内板の設置により、無償による案内板の設置及び歳入	検討	実施					
	広告付き出		の確保を行うとともに、	検討	検討	実施				
52	張所館内板の設置	所	市氏サービスの向上、地域コミュニティの活性化を図る。	実施に向けた検討 及び調整を進め た。	平成30年3月に出 張所館内 張所館内 東内板への広告 掲載に向調整を 行 た。				0405	
	地域拠点啓		地域拠点啓発冊子「大正 出張所だより」に広告枠 を設け、掲載者を募集す	検討	実施	実施	実施	実施		
50	発冊子「大 正出張所だ より」の広	大正出張	<b>వ</b> .	検討	実施	実施			0.405	
53	告枠の記定 と と は を は の 取 り 組 み	所 所		平成29年度の広告 募集に向け、検討 を進めた。	から12月15日まで 広告掲載募集を行	平成30年12月3日 から12月17日まで 広告掲載募集を行 い、2枠の広告掲 載を行った。			0405	
			現在、随意契約により実 施している設備保守点検 業務について、仕様書の	検討	実施					
			精査を行い、入札による 事業者選定を行う。	検討	実施					
54	山本コミセン は検業務の 入札実施	山本出張所			平成29年6月に入 札を実施し、8月 より36か月の契約 を行った。				0204	
			山本コミュニティセン ターの機械式立体駐車場 は費用対効果から見ると	検討	検討	実施				
			(おり、利用石の利使性	検討	検討	実施				
55	機械式立体 駐車場の運 用の見直し	山本出張所	を維持しつつ経費を削減 するため、機械式に替ち等 や民間運営を行い、 計議を行いた管理運 について接討を行いた管理運 営を行う。		廃・上でいる。 廃・上でやたをは、 を検験施に内へ場で、 をはずい、のが、 をはい、のが、 をはい、のが、 をはい、のが、 をはい、のが、 をはい、のが、 をいるが、 をいるが、 をいるが、 をいるが、 をいるが、 をいるが、 をいるが、 をいるが、 をいるが、 をいるが、 をいるが、 をいるが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 の	機械式立体駐車場 の運用を終済画 東画駐車場が 際のコード が利用の広報 を 窓口・HPで行っ た。			0205	•
			マイナンバーカードの普 及促進及び歳入の確保の ため、行政財産の貸付等	検討・実施						
<b>50</b>	自動証明写	山本出張	により、自動証明写真機 を設置する。	検討・実施					0404	
56	真機の設置	所		平成28年10月に入 札を実施し、行政 財産の貸付により 自動証明写真機を 設置した。					0404	•
			行政財産の目的外使用許可による広告付き案内板の設置により、無関係はより	検討	実施					
	広告付き出		る案内板の設置及び歳入の確保を行うとともに、市民サービスの向上、地		検討	実施				
57	張所館内案内板の設置	竹渕出張 所	域コミュニティの活性化 を図る。	実施に向けた検討 及び調整を進め た。	平成30年3月に出 張所館内案内板を 設置し、4月かを の案内板への広告 掲載に向けて事業 者との調整を行っ た。	平成30年4月から 広告付きの出張所 館内案内板を設置 した。			0405	

1970	り組み名	担当課	取り組み内容	Z	ケジュール(上降	と)及び取り組み	実績(中段・下	<b>设</b> )	分類別取 容の該	スり組み戍 送当項目
дх	り組の石	但目跡	取り組の内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目 番号	掲載の有 無
			電気使用料の削減のため、利用する市民に対し、使用後の部を行う	実施	実施	実施	実施	実施		
			を徹底等の周知を行う。	実施	実施	実施				
58	電気使用料の削減	張所		利用者への周知等 を図りながら電気 使用料削減の取り 組みを実施した。	引き続き利用者へ の周知等を図りりな がら電気使用料削 減の取り組みを実 施した。	引き続き利用者へ の周知等を図りな がら電気使用料削 減の取り組みを実 施した。			. 0207	
			電気使用料の削減のため、利用者へのエアコン 使用時の温度設定及び利	実施	実施	実施	実施	実施		
			用後の消灯に係る周知、  並びに執務室の温度管理  及び職員による消灯	実施	実施	実施				
59	電気使用料 の削減	高安出張 所	チェック等の徹底を行う。	利用者への周知等 を図りながら電気 使用料削減の取り 組みを実施した。		引き続き利用者へ の周知等を図りな がら電気使用料削 滅の取り組みを実 施した。			0207	
			行政財産の目的外使用許可による広告付き案内板の設置により、無償によ	検討	実施					
			る案内板の設置及び歳入 の確保を行うとともに、 市民サービスの向上、地	検討	検討	実施				
60	広告付き出 張所館内案 内板の設置	高安出張所	市氏サービスの向上、地域コミュニティ活性化を図る。	実施に向けた検討 及び調整を進め た。	平成30年3月に出 張所館内案月に出 を 設置し、4月か広告 の案内板への店 掲載に向けて事業 者との調整を行っ た。	広告付きの出張所 館内案内板を設置			0405	
			各出張所をはじめ、市役 所の出先機関における備 品や消耗品の余剰部分に	実施	実施	実施	実施	実施		
	備品及び消		関し、情報を共有し、不 要物品の再利用等を行 う。	実施	実施	実施				
61	耗品の有効	曙川出張所		他の出張所等と傭品や消耗品の余剰 品や消耗品の余剰 部分に関し、情報 の共有を進めた。	耗品の余剰が発生 した場合は、他出 張所等と情報共有	引き続き備品や消			0207	
			施設敷地内への自動販売 機の設置について、行政 財産の貸付により実施す	検討	実施					
	行政財産の	曙川出張	ి .	検討	実施					
62	貸付による自動販売機の設置			平成28年度に入札 を実施し、平成29 年4月より設置す る。	平成29年4月より 行政財産の貸付に よる自動販売機の 設置を行った。				0404	
			健康大学の講師を選定する際、市の専門職員や指 定管理者等を活用し歳出	検討	実施	実施	実施	実施		
	地域健康づ くり支援事 業(健康大	士幻山涯	の削減を図る。	検討・実施	実施	実施				
63	学)の講師謝礼の見直し	所		関係団体に協力を 依頼し、講座の開 催を行い、歳出の 削減を行った。	引き続き関係団体 に協力を依頼し、 講座の開催を行 い、歳出の削減を 行った。	引き続き関係団体 に協力を依頼し、 講座の開催を行 い、歳出の削減を 行った。			. 0104	
			行政財産の目的外使用許 可による広告付き案内板 の設置により、無償によ	検討	実施					
			る案内板の設置及び歳入 の確保を行うとともに、 市民サービスの向上、地	検討	検討	実施				
64	広告付き出 張所館内案 内板の設置	志紀出張 所	域コミュニティの活性化 を図る。	実施に向けた検討 及び調整を進め た。	平成30年3月に出 張所館内案内板を 設置し、4月から の案内板への広告 掲載に向けて事者 者との調整を行っ た。	広告付きの出張所 館内案内板を設置			 0405	

101-	11 40 7. 47	和水器	De (1 40 7, etc cts	Z	.ケジュール(上月	と 及び取り組み	実績(中段・下	段)		なり組みば 核当項目
収	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			地域のまちづくり、安全 安心、地域福祉、健康、 子ども・子育て、相談、	実施	実施	実施	実施	実施		
			情報発信等を中心に、出 張所の機能再編を行うた め、出張所の証明・届出	実施	実施	実施				
65	出張所機能再編	コミィ進市に (本語) 本課 (本語) 一条 (本語) 一系 (本語) 一条 (本語) 一系 (本語) 一	業務の廃止・本庁への集 約化を図り、地域拠点と しての機能の充実と市民 への周知を行う。	出張所における証明・届出・本庁へ、市民出・本庁へ、市民出・本庁へ、市民の市民の市民の間知・中国の事が、ののの事での整備等を進めた。	もつる証明・届出所に出所に出所に出所に出所に出方を終れて、に向いたに向いて、に向いて、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、				0102	•
			住民活動災害補償保険制度について、他の保険商品が充実した現状をふまる。		検討・実施(縮 小)	実施(廃止)				
	住民活動災	コミュニ ティ政策	え、平成29年度に縮小 し、平成30年度中に完全 に廃止する。		検討・実施(縮 小)	実施 (廃止)				
66	害補償保険 事業の廃止 (H30.2新規 計上)	推進課人			市の不成のでは、大学のいかいは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	平成30年7月5日 付で制度を廃止し た。			0104	•
			平成28年10月から開始予 定の証明書のコンビニ交 付の利用件数を増加させ	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
			るとともに、その前提と なるマイナンバーカード の交付申請件数の増加の	検討・実施	実施	実施				
67	証明書コン ビニ交付の 利用促進	市民課	ため、大型ショッピルが、大型ショッピルが、大型ショッピルをでの出の変形を口の実施をでの出ている。	平成けられています。 中証のという アルス かいり アルス かいり	となった。それでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、こ	要な顔写真の無料 撮影サービスにつ いて、市民課に加 え、出張所におい ても実施し、申請			0102	•
			証明書のコンビニ交付導 入に伴い、市内5ヵ所に 6台設置している証明書	実施(廃止)						
	証明書自動		自動交付機を廃止する。	実施(廃止)						
68	交付機の廃止	市民課		証明書のコンピニ 交付導入に伴い平 成29年3月15日朝 もって証明書自動 交付機を廃止し た。					0102	•
			マイナンバーカードの交 付窓口の夜間延長を実施 する等につき、通常の開	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
			庁時間の体制が維持でき る範囲内において、時差 出勤制度を導入する。	検討・実施	実施	実施				
69	窓口業務の 夜間延長に 伴う時差出 勤	市民課		マイナンバーカー ドの普及啓発 付窓口の際などに 実施の動制度を 時差出動制度を 用した。	始に伴い、マイナ ンバーカードの交 付窓口の夜間延長 は行わなかった が、他の業務にお				0302	

Ho	山田北夕	扣水器	Ph (1 48 7) th 55	Z	ケジュール(上原	と) 及び取り組み	実績(中段・下段	<b>Ł</b> )		双り組み内 数当項目
ДX	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			現在、窓口業務委託を 行っている、「市民課及 び総合案内室の窓口業	検討	検討	検討	実施			
		市民課コミュニティ政策	務」及び「介護体険の急	検討	検討	検討				
70	窓口業務の集約化の検討	推【れ課高課健課系の分別を表現の一般を表現である。 一般を表現である。	口業務」について、集約 化の検討を行い、その結 果に基づき事業者の募 集・選定を行う。	窓口業務の集約化 について事業者募 集に係る課題等の 整理・検討を行っ た。	行った。他業務に	務の集約化に関して、 次期事業の 募集・選定の百かるに 集・選定があるに 集・選定方法に いて検討を行って			0204	•
			現在、本庁舎に設置して いる証明用写真機につい て、行政財産の目的外使		検討	検討	実施			
	証明用写真		用許可によって運用して いるが、今後さらに歳入 額の拡大をめざして、行		検討	検討				
71	機の設置手 法の見直し (H30.2新規 計上)	市民課	政財産の貸付等も含め、 設置事業者への使用許可 の手法を検討し、その結 県に基づき、証明用写真 機の運用を行う。		明用写真機を設置 している市町村に	証明用写真機の設 置手法を行政財産 の貸付とし、一般 競争入札により設 置事業者を選定し た。			0404	•
			出張所の機能再編に伴 い、生活困窮者自立支援 事業、CSW相談事業及	検討	検討	実施				
			び各就労支援事業(地域 就労支援事業、就労・生 活相談事業、パーソナ	検討	検討	実施				
72	相談事業の見直し	地域福祉 政策課 労働支援 課	11 - 44 - 1 車業) 生た	出張所機能再編に かかる検討の方向 性を見据えなが ら、見直しの検討 を進めた。	平成30年度の実施 に向け、地域福祉 政策課所管事支援福 及び地域就分・接種 業、就第・生活・再 談事業の統合・計 編について検討し た。	し、生活困窮者自 立支援事業と就 労・生活相談事業 を統合し、新た に、福祉生活相談			0102	•
			社会福祉協議会、社会福 祉法人等との連携強化に より、地域福祉のネット	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
	地域福祉推進のための	ᄴᇸᇶᄽ	ワークの拡充に向けた地域福祉を支える人材の育成を行う。	検討・実施	実施	実施				
73	ネットワークづくり			社会福祉協議会の 地域福祉を支える 人材の育成の取り 組みに対する支援 等を行った。	協議会の地域福祉 を支える人材の育	協議会の地域福祉 を支える人材の育 成の取り組みに対			0102	•
			(社福) 八尾市社会福祉協 議会の自立運営に向けて 連携を図るとともに、補	検討	検討	実施				
	(社福)八尾 市社会福祉	地域福祉	助金について見直し、精 査を行う。	検討	実施	(前年度実施済 み)			]	
74	協議会への補助金のあり方の検討	政策課		見直しの実施に向 け、他市の事例を 参考にするなど検 討を進めた。	人件費単価等の適 正化を行い、補助 金、委託料の見直 しを実施した。				0105	•
			指定管理期間の次期更新 時までに、施設の管理運 営手法について直営化も	検討	検討	検討	実施			
			視野に入れた検討を行 う。	検討	検討	実施				
75	社会福祉会 館の直営化 の検討	地域福祉政策課		期更新時に向け、 施設の管理運営手	検管施引と地南の(会指公募とと の者制理設計す域が連進である。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	結果に基づき、令 和元年度から5年			0202	•

-	11 40 7. 27	AC 1/2 = M	We (149 7, et pt)	ス	ケジュール(上降	と) 及び取り組み	実績(中段・下月	殁)		双り組み内 数当項目
取	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			指定管理期間の次期更新 時までに、施設の老朽化 や利用状況等を踏まえ、	検討	実施					
			今後の施設のあり方について方針の決定を行い、 その内容に基づいた取り	検討	実施					
76	錦温泉のあ り方検討	地域福祉政策課	組みを行う。	施設の利用状況等 を分析しありた。 を分析しあり方進め 施設検討を放け方進め は果、期間を進てる は果、期間を は事で は で は 管運 と に う が は き は き は き は で も は で も は で も は で ま さ ま は で ま で る で る で る で る で る で る で る で る で る	平成28年度の検討 結果に基づき、平 成30年度から3年度がら3年度の期間で指定で 間の期間で指定した。 理者を選定した。				0202	•
			別々に実施していた地域 密着型サービス運営協議 会と介護保険運営協議会	検討	検討	実施				
		福祉指導	を一体的に実施すること で、本市における介護保 険制度の運営を、より円	検討	検討	実施				
77	営協議会と 介護保険運 営協議会と の一体化	監査課 高齢介護 課	滑かつ適切に進めていく。	両協議会の一体的 運営に向けて検討 を進めた。		地域密着型サービス運営協議会を介護保険運営協議協議では統合する形では協議会の一体化を実施した。			0101	•
			不正受給の未然防止に努 めるため、保護の開始時 及び、ケースワーカーの	実施	実施	実施	実施	実施		
			家庭訪問時において、各種申告の義務について十分な説明を行い、収入申	実施	実施	実施				
78	生活保護費の対する取り組み	生活福祉課	生生の美数について田知	収入や世帯状況等義の変更時の居地では、現象を理時の現場では、現場では、現場では、またのでは、また		引き続き収入変を強い、大・東等のの最出、大・東等のの最出に出ているとは、大・東等のの最出には、大・東等のの最近、大・東等のの最近ののは、大・東等ののでは、大・東等ののでは、大・東等のでは、大・東には、大・東等のでは、大・東には、大・東には、大・東には、大・東には、大・東には、大・東には、大・東には、大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・			0103	•
			事業者への実地指導等を 通じて、関係書類及び給 付内容等の確認、従事者	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
			等への面談などを保険者 の立場で行うことにより、給付の適正化を図	検討・実施	実施	実施				
79	介護サービ ス給付の適 正化	高齢介護課	<b>3</b> .	査等を強化し、不 適正な案件につい て是正指導や給付 の返還を求める等		の実地調査等を強 化し、不適正な案 件について是正指 導や給付の返還を			0103	•
			介護保険サービスの充実 に伴い、介護保険制度に おける住宅改修費支給の	検討・実施(廃 止)						
80	高齢者住宅 改造助成事 業の廃止	高齢介護 課	補完的役割を果たしてき た事業について廃止を行 う。						0104	•
	***************************************			同事業の廃止を 行った。						
			現在受診回数について制 限がないが、一人あたり の受診回数の上限を設定	検討	実施					
	老人健康		する等、基準の見直しに ついて検討を行い、検討 結果に基づいた制度の見	検討	実施					
81	マッサージ 事業の委託 基準の見直	課	直し及び運用を行う。	上限回数の設定や 周知期間等につい て検討を行った。	4か月の周知期間 を設けたうこ人 8月以降、1人 たりの受診回とする 上限を2回とする 運用を開始した。				0104	•
			電話設置に係る料金体系 の多様化等、事業開始当 初の時代背景と現状との	検討	検討	実施(廃止)				
02	老人福祉電	高齢介護	比較等の検証を行うこと により、廃止を視野に見 直しを行う。	検討	検討	実施(廃止)			0104	
82	話貸与事業 の廃止	課		利用状況や廃止に よる課題等につい て検討を行った。	廃止の方法につい て、検討を行っ た。	郵送と個別訪問に て事業廃止の説明 を行い、9月末で 事業を廃止した。			0104	

126	11407.47	和水器	Be (149 7, rh co	ス	ケジュール(上降	と) 及び取り組み	実績(中段・下月	致)		双り組み内 数当項目
ДX	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			入院時食事療養費の助成 について、大阪府の福祉 医療費助成制度の再構築	検討	実施					
			を踏まえた上で、適正な 見直しを行い、決定した 方針に基づき取り組みを	検討	検討	実施				
83	障がいる (児医に 時間 (別度に 時間 (別度に 時間 (別度 (別度 (別度 (別度 (別度 (別度 (別度 (別度 (別度 (別度	障害福祉課	行う。	ところ、府の制度 見直しの時期が平 成30年4月となっ	「八人」では、一人」には、一人」では、一人」には、一人。」には、一人。				0101	•
			事業者への実地指導等を 通じて、関係書類及び給 付内容等の確認、従事者	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
	障がい者	障害福祉	等への面談などを行うことにより、給付の適正化を図る。	検討・実施	実施	実施				
84	サービス給付の適正化	課		け、事業者への実 地調査を実施する	引き続き給付の適 正化に向け、事者 者への実地調査を 実施する等、取り 組みを強化した。	引き続き給付の適 正化に向け、事者 者への実地調査を 実施する等、取り 組みを強化した。			0103	•
			補助金の事業目的や、本 市の障がい者施設数及び 必要とされるサービスの	検討	検討	実施				
	障がい者福		総量を踏まえた上で、制度の必要性について検討し、見直しを行う。	検討	実施	(前年度実施済 み)				
85	祉施設整備 費補助金の 見直し	課		平成28年度をもつ て補助金交付要綱 を廃止した。	平成28年度末に補助金交付要綱を廃止した。				0105	•
			医療型児童発達支援センターの管理運営について、障がい児支援強化を	検討	検討	検討	実施			
	医療型児童		図るため、市が実施すべき事業と指定管理者が実施すべき事業を精査し、	検討	検討終了	(前年度検討終 了)				
86	発達フ援セ ションで 発達の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	障害福祉課	指定管理者制度の導入に向けた検討を行う。	り方やセンターの	障がい児支援のあり方法を り方も、機能を での課題で を は、 でのまを は、 でのまで は、 でのまで を は、 でのまで を は、 でのまで を は、 でのまで を は、 でのまで を は、 でのまで を は、 でのまで を は、 でのまで と でして を は、 でして を は、 でして を を して を して を して と と して と と して と と と と と と と と と と と				0201	•
			中核市移行に伴い大阪府 から本市に移譲される社 会福祉施設等施設整備費		検討	実施				
			補助金事業の審査会について、「八尾市介護老人 福祉施設整備事業者等審		検討	実施				
87	類似する審 査会の一体 化 (H30.2新規 計上)	障害福祉課	査委員会」と審議内容が 類似することから、両審 査会の一体化を視野に体 制を整備する。		八祖等市は大田の一大田の一大田の一大田の一大田の一大田の一大田の一大田の一大田の一大田の一	業者審査委員会で 一体的に実施する 制度構築を行っ			0101	•
			事業開始当初の時代背景と現状との比較や、実施	松計	検討	宝饰 (序上)				
	特定呼吸器		内容が実施目的の達成に 資する内容となっている か等について再度検証	検討	検討	実施(廃止)			-	
88	疾病予防回 復事業の見 直しについ て	健康推進課	し、廃止を視野に見直し を行う。	事業の利用状況等	引き続き事業の利 用状況等を踏まえ 見直しの検討を 行った。	引き続き事業の利 用状況等を踏まえ 見直しの検討を 行った。			0104	•

_	. I AT v. A	An 11 An		ス	ケジュール(上麻	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)		双り組み内 数当項目
収	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有無
			現在、全戸配布している、市が実施している保健事業を掲載した「保健事業案内」について、当	検討	実施	実施	実施	実施		
	「但体事業		該冊子に広告枠を設け、 掲載者を募集する。	検討	実施	実施				
89	「保健事業 案内」に告収 人の確保	健康推進課		掲載する広告の業 種等、実施に向け た検討を進めた。	保健事業を掲載した「保健事業を掲載した「保健事業と 内」について、当該冊子に広告枠を設け、広告主を募	市が実施しているは保健事業を考集を掲載した「保健事業を掲載を内」に「保健事業でも関連の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対			0405	
			レセプトデータ等を活用 し、医療費の適正化を図 るべく実施している、医	実施	実施	実施	実施	実施		
			療費通知送付時における 医療費適正化の啓発パン フレットの同封、ジェネ	実施	実施	実施				
90	適正化	課	リック医薬品の差額通知、柔道整復施術内容の施術所への容照会及びレプトとの突合、による適正を動きの促進等の取り組みをさらに充実する。	医療費の適正化を 図るため、取り組 み内容に掲げる各 取り組みを実施し た。	医療給付の適正化 のため、取り組み 内容に掲げる各取 り組みを引き続き 実施した。	のため、取り組み 内容に掲げる各取			0103	•
			毎年1月に送付している 前年1月~12月までの国 民健康保険料(普通徴	検討	実施(廃止)					
			収、口座振替、特別徴収)の納付額通知書について、費用対効果や、納	検討	実施 (廃止)					
91	国民健康保 険料の納付 額通知書の 廃止	健康保険課	付額の確認にかかる代替 手法等を踏まえ、見直し を行う。	各納付額通知書に ついて廃止を視野 にそれぞれの必要 性について検討を 行った。	国民健康保険料 (普通徴収・特別 徴収)の納付額通 知書を廃止し、口 座振替での納(十世 帯に対しては、を送 うき続き通知とし た。				0104	•
			窓口受付業務で優先的に 使用するため、時間外に 行っている大量の印刷物	実施	実施	実施	実施	実施		
	児童扶養手	こども政	について、情報システム 室での単票プリンターで の出力依頼を行い、日中	実施	実施	実施				
	当等業務の効率化	策課	受付業務と併行して作業 をできるようにし、超過 勤務の削減を図る。	の見直しを実施	引き続き印刷物の 出力方法の見直し を実施し、業務の 効率化を行った。	出力方法の見直し を実施し、業務の			0302	
			八尾市こども向けウェブ サイトについて、バナー 広告の掲載者を募集す	検討	実施	実施	実施	実施		
			<b>వ</b> .	検討	検討	検討				
93	八尾市けつトル にはけつトル がよりなる。 がよりなる。 がよりなる。 がよりなる。 がよりなる。 がよりなる。 はいましてい。 とっと。 はいましている。 はっと。 はっと。 はっと。 はっと。 はっと。 はっと。 はっと。 はっと	こども <b>政</b> 策課		等を踏まえ、広告	の掲載がより効果 的と考えられずりあるが、当該を下渡予して 変を合っているでは、 では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 ので	入を検討していた 子育でアプリは、 平成30年度中にアプリに 東市生活などが、 リに かされたため、 「やおったため、 「やおった」での バナー広告 夢図のに かった。			0405	

収	11407.47	40 M 등표	Bh (140 7) ch 55	ス	ケジュール(上野	と) 及び取り組み	実績(中段・下月	t)		ひ組み内 は当項目
	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			平成27年4月より子ど も・子育て支援新制度が スタートするなが、幼生	実施	実施	実施	実施	実施		
		こども政 策課	園と保育所の機能をあわせ持ち、子育て支援も行える「認定ことでも気」を	実施	実施	実施				
94	公立就学前 京 記 い む 形 と も 備	東(体整ジム)教課 (体整ジム)教課 一設ロー ・策	推動学が表示。 主動中が表示を接行を に保り、 に保り、 に保り、 に保り、 に保り、 をでいるで、 でので、 を接行するので、 をでいるで、 とでいるで、 をでいるで、 とでいるで、		の整備にかかる作	引き続き公立認定 こども園の整備に かかる作業を進め た。			0101	•
			入院時食事療養費の助成 について、平成30年7月 診療分より一般所得層へ		検討	実施				
	子ども医療費助成制度における人		の助成を廃止し、健康保 険制度上の低所得者のみ を助成対象とする。		検討	実施				
90	院時食事療養費の助成の見直し (H30.2新規計上)	こども政 策課			入院時食事療養費 助成の見直しに いて検討し、平向 30年7月実施に向 け、条例改正を 行った。	平成30年7月診療 分より、の助保を 層への健康保養の の健康保養 との低対象とする 運用を開始した。			0101	•
			運営費補助金のメニュー のうち、研修費について 公民比較を行い、公立保 育所と同水準の補助とな	検討	実施					
	私立保育所	- 1* 4 +/-	るよう見直しを行う。	検討	実施					
90	等運営費補 助事業の一 部見直し	設課		運営費補助金のメ ニューのうちのが修 費について、公司 の格差を是正する ため単価の精査・ 見直しを行った。	に基づき、補助を				0105	•
			金)について、適正な負	検討	実施					
	市立保育所の給食にお		担となるよう見直しを行う。	検討	実施					
97	ける主義と食費は食養	こども施 設課		見直しの検討を行い、適正な負担額い、適正な自担額に改定するため、 関連規定の改正等を行った。	見直しを行い、主 食費を650円から				0402	•
			大阪府及び府下市町村の 状況等を参考に、委託契 約の内容について見直し	検討	実施					
	D フ 取 各		等を行う。	検討	実施					
98	母子緊急一 時保護事業 の委託契約 の見直し	子育て支 援課		委託契約の金額の 見直しを進め、委 託事業者との協議 等を行った。	から事業費(基本				0104	•
			公募型プロポーザル方式 で実施している事業者選 定について、仕様書の精	<del></del> 検討	実施			実施		
	子育て支援情報提供業	子育で支	査を行い、入札による選 定を検討・導入する。	検討	実施					
99	務の事業者 選定方法の 見直し	子育て支 援課		入札による事業者 選定に向け、仕様 書等の検討を行っ た。	施事業者を選定し				0204	

Ho	川如コルタ	- 17 小部	Pho (.) 48 Zu reh saka	ス	ケジュール(上段	)及び取り組み	実績(中段・下段	)		双り組み内 数当項目
収	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
	すくすく子		すくすく子ども地域活動 支援事業について、同じ く地域の協力を得て実施 している放課後子ども教		実施					
	ども地域活 動支援事業 の放課後子		室推進事業との統合、連	検討	実施					
100	が が が を を を を を を も ま の き も ま の も も も も も も も も も も も も も	青少年課	携を含め、争楽のあり方 について整理し、見直し を行う。	平成29年度より 東東 東東 東東 東東 東京 東京 東京 東京 東京 東京	両事業を放課後子 ども教室推進事業 に統合した。				0101	•
			教室講座事業で定員割れ のないように業務手法の 見直しを行う。	検討・実施						
101	教室講座等参加者数の	桂青少年		検討・実施					0402	
101	見直しによる受益者負担の適正化	会館		定員確保のため、 定員割れの教室・ 講座をホームペー ジで順次公開する 運用とした。					0402	
			見学講座実施に係る入場 料のほか、駐車料・高速 道路通行料等について参	検討・実施						
	教室講座等 参加者負担		加者に負担を求めること により、受益者負担の適 正化を図る。	検討・実施						
102	金の見直しによる受益者負担の適正化	会館		参加者負担金の算 定方法を見直し、 受益者負担の適正 化を行った。					0402	•
			小学校高学年を対象とし た宿泊教室について、よ り近距離で、かつ充実し	検討・実施						
	宿泊教室の	安中青少	た内容の活動を実施できる行き先を選択すること により、バス借上等に係	検討・実施						
103	行き先の見 直し	年会館	る経費の削減を行う。	施設等の立地や活 動できる内容等を 精査し、行き先の 見直しを行った。					0104	•
			   教室講座等の実施に係る   教材費・入場料等に加   え、駐車料・バス借上料	検討・実施						
	教室講座等 参加者負担		等についても参加者に負担を求めることにより、 受益者負担の適正化を図	検討・実施						
104	金の見直しによる受益者負担の適正化	安中青少 年会館	۵.	参加者負担金の算 定方法を見直し、 受益者負担の適正 化を行った。					0402	•
			「河内音頭」の発信にか かる業務を(一社)八尾 市観光協会に実施主体を	検討	実施					
			移すとともに、発信に要する経費(出演料・交通費・食費等)の費用負担	検討	一部実施					
105	河国等体が、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では	産業政策課	を依頼者に求めることについて検討を行う。	につないていていていていていていていていていていたいでからいでいた。 、の連手にはいていていているのでは、のではいた。 、のではいていていていていていていていていていていていていていていていていていていて	用負担を依頼者に 東本は 東本は 東本は 東本は 東本は 東本は 東本は 東本は				0101	•

	10 At 200	T-1147	Z	ケジュール(上戶	段)及び取り組み	実績(中段・下	没)		なり組み内 は当項目
り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
		市内の産業振興に関する 情報発信サイトである、 「やお産業情報ポータ ル」「あきんど0n-Do	検討	実施	実施	実施	実施		
産業情報発信事業の見直し	産業政策課	ネット」「「人民ない」」 「も人民ない」」 「も人民ない」」 「も人民ない」」 「一人ない」 「一人ない」 「一人ない。 「一、 「一、 「一、 「一、 「一、 「一、 「一、 「一、 「一、 「一、	載情報を他のサイトに吸収する形で整理を行った。一方で「SYAON」と「あきんどOn-Do	業サポートセンター」 ター」ホーム産業に では、メルマー をポータルのでする。 が表し、大阪では をした、大阪では をできる。 では、大阪では できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	実施 引き続き統合したサイトの運用を行った。			0101	•
		八尾の農業に係る啓発に 関し、より効率的かつ効 果的な啓発を行うため、	検討	実施					
八尾市農業		八尾市農業啓発推進協議 会が担うべき部分と(一 社)八尾市観光協会が担 う部分を整理する。	検討	実施					
啓発会 議社) 会議 会 会 会 会 の 会 の を 理 型 の の を 理 型 の の を り の を り の を り の を り の り の り の り の	産業政策課		画し実施インに 同種のでは、 いいのでは、 いいのでは、 いいのでは、 いいのでは、 いいのでは、 いいのでは、 いいのでは、 いいのでは、 いいのでは、 でいいのでいいのでは、 でいいのでいる。 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでは、 でいいのでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいるでいる。 でいる。	画し実施してきたに 同種のではいいの 効果にないり がいのでいる がいのでいる がいた がいでいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる				0101	•
		繰り上げ返済した利用者 の把握に努めるととも に、繰り上げる海馬による	検討	実施					
		事務処理方法について、 本来の補助金の主旨を鑑	検討	実施					
			線上げ返済時の情報 報把握ができるよう検討を行った。	繰りたけた。 は返りないでは、 は変すが、 は変が、 は変が、 は変が、 は変が、 は変が、 は変が、 は変が、 は変				0105	•
		象外とするとともに、他		実施					
		み状況やこれまでの事業 効果の分析を実施し、事 業の対象となる面積要件	検討・実施	検討・実施					
工場立地促進奨励金制度の見直し	産業政策課	や対象地域、対象資産、 奨励金の額や交付期間方に ど今後の制度のあり方に、 いて包括的に検討した より効果的な制度を構築 する。	績、市内の立地動向、近隣他市の状 向、近隣他市の状 ら、対象地域等の 見直しについて検	象地域の考え方に ついては、現行の ままとするが、そ の他の要件につい ては引き続き検討				0105	•
	信直	産信直 八路議社観役を 八保金直 八保金直 八保金直 八保金直 八保金直 八保金直 八保金直 八保金直	市内の発信産子のような。	19	野田	現場の	野田	#	日本語

Ho.	り組み名	担当課	取り組み内容	ス	ケジュール(上籍	と) 及び取り組み	実績(中段・下原	殳)		双り組み内 8当項目
ĄX	り和丘の石	但当酥	収り組の内台	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			現行は商業団体等が実施 する単発的な取り組み等 に対する補助が主となっ	検討	実施(経過措置期間)	実施(経過措置期間)	実施			
	地域商業活		ているが、地域商業の将 来像やその実現に向けた 活性化計画等、今後の方	検討	実施(経過措置期間)	実施(経過措置期間)				
110	性化補助金 事業の見直 し	課	向性を定めたうえで実施 する事業を対象とするよ う補助要件の見直し等を 行う。	市内商業団体の現 状等を勘案しながら、制度運用の見 直しについての検 討を行った。	平成29年10月に地域商業活性化事業補助金の補助要件の見直しを実施した。	平成29年度に補助 要件の見直しをを 施済みであるが、 平成30年度は引き 終した。			0105	•
			申請が年度末に集中する ことから、申請時期を見 直し、一時的な業務増を	検討・実施						
	補助金等の		軽減し、事務処理の平準 化・効率化を図る。	検討・実施						
	事務手続きの見直し	震業政策課		工場立地促進奨励 金について事務フローを見直しししま を見いましての見いである。 は、かいた。 を行った。					0302	
			金融機関と産業振興連携 協定を締結し、「がんば れ八尾応援寄附金」に手		検討・実施	実施	実施	実施		
			数料の一部が入る「私募 債」の発行をしてもらう ことにより、寄附金収入		検討・実施	実施				
112	がんばれ八 尾応援寄附 金収入の確 保 (H30.2新規 計上)	産業政策課	の確保を図る。		す結論では、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の				0405	•
113	勤労者法律 相談事業の 見直し	労働支援課	市内在住・在勤の勤労市労労労・民や事業を対象に、シートのをは、おいるのでは、おいるのでは、おいるのでは、おいるのでは、おいるのでは、おいるのでは、おいるのでは、事業の見直しを行う。	検討 検討 近年の雇用情勢や 相談件数の状況直し の検討を行った。	ばれ八尾の大きな 大きな 大きな 大きな 大きな 大きな 一年 一年 大きな 一年 一年 大きな 一年 一年 大きな 一年 一年 一年 大きな				0104	•
			若年者向け就職支援セミナーにおいて、大阪府と	<b>₩</b>	実施					
114	若年者向け を 就職支実実 実 ま 大 の見 直	労働支援課	の事業は携や関係団体別と 協力することでのコストを出場を表している場合を を表している場合では、 がけずにも、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	検討 実施にかかるコス トを削減しつつきる 続的に大阪調整を イフィンと、 大阪調整を イフィンと、 大阪調整を	実施 著者に対象では、表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を				0104	
			万一の原発事故等における八尾市への影響調査の基礎データとして、平常	検討	実施(廃止)					
115	環境放射線 量測定業務	環境保全	時の放射線量の測定を 行ってきたが、測定デー タ等に大きな変化がない ことから廃止に向けた検	検討	実施(廃止)				0104	
110	軍測定果務 の廃止	課	ことから廃止に向けた検 討を行う。	平成29年度からの 廃止に向け検討を 行った。	平成29年度から 「環境放射線量測 定業務」を廃止し た。				0104	

り組み名		THE ( I AD 2), who min	•	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	と)及び取り組み	~19K (*1*5%   1*5	κ,	容の部	<b>医</b>
A detro NPI	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目 番号	掲載の
		度(隔年)において、本	検討	実施(休止)					
		間の規定を外正する。	検討	実施 (休止)					
環境関係測 定業務の休 止	環境保全課		保健所にて同様の 測定が実施される 平成29年度につい て、本市において	府により同様の測 定が実施されるため、「環境関係測 定業務」を実施し				0104	•
		ベント事業(いきいき八	検討	検討	検討	実施(廃止)			
環境イベン		において、本市が支出す る負担金の見直しを行	(負担金削減)	削減)	未執行)				
			見直しの検討を進め、平成28年度より本市の負担金額の削減を行った。	平成29年度は事業す 内容の見直しを担 ることで、行うこと ができた。	に事業内容の見直 しをすることで、			0105	•
		環境保全課で実施してい る啓発事業において、他 の所属で実施している事		検討	検討	実施			
啓発事業の	<b>严</b>	業との共同実施に向けた 検討を行う。		検討	検討				
共向美施 (H30.2新規 計上)								0101	•
		すでに設置している自転車放置禁止区域の表示看板に、路上四季禁止区域		検討	実施				
案内表示板		ることについて検討を行う。		検討	検討				
				更新時期に共同設置とすることにつ	した看板の更新時 期に共同設置とす			0101	•
		環境保全課及び環境施設 課で実施している環境関 係測定業務において、共		検討	検討	実施			
環境関係測	理接伊公	同による入札実施に向けた検討を行う。		検討	検討				
定業務の統合 (H30.2新規 計上)	環境休主 課 環境施設 課			の双方の環境関係 測定業務概要と、 今後の大まかな流	定業務の内容を擦 り合わせ、統合で きる業務を選定 し、令和元年度契			0204	•
		市民との協働により、さらなるごみ減量を進めるとともに、ごみ減量を進		検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施		
<b></b>		めるにあたっての効率 的・効果的な仕組みの構 築を図る。		検討	実施				
働によるご み減量の推 進	環境事業			り可燃ごみ量の減 少が図られたこと から、より効率 的・効果的な収集	収集体制の検討結 果に基づく見直し により、ごみ収集 車の稼働台数及び			0101	•
	定止 環トかの 啓共(H計 案の(H計 環定合(H計 市働み進(Hで) を	定止 環トかの 啓共(H30.2)	環境 保全	大阪府が八尾保健所にて 同様の測定を実施する年本 度の測定を実施する本 技術 接替の無定を実施する。 検討 様計 様計 様計 様計 様計 様計 様計 様計 様計 様計	大阪府が別定を集施するキャスト 検討 所の		大阪野が八宝保閣中で   東京	本語の小面を設計できた。   本語の	本語の

p.	山銀カタ	担当課	Ho (1 48 7) et cio		ケジュール(上降	と) 及び取り組み	実績(中段・下	<del></del>		なり組み内 亥当項目
収	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			を見直し、焼却費用の削	検討・実施	実施					
			減を行うとともに、指定 袋の配布業務を本庁に集 約し、現在外部委託によ	検討・実施	実施					
122	指定袋制度 の見直し	資課コテ推【れ課源 ミィ進市あ】 源 ミィ進市あ】	り実施している総合条件 を口業務のうち、同業務 にかかる内容について直 営により実施する。	指定役の見直は結 実実の見でを 実果、ががこのの表示のよう。 までは、 は、 は、 にいののでは、 は、 にいののでは、 は、 にいののでは、 は、 にいののでは、 は、 にいるに、 は、 にいるに、 は、 にいるに、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	おいます。 はより変の見しに状性性 を変のしたでは、 のはないでは、 ででながる。 ででは、 ででながる。 ででは、 ででながる。 ででは、 ででながる。 ででは、 ででながる。 ででは、 ででながる。 ででは、 ででながる。 ででなが、 ででなが、 ででなが、 ででながながながながながながながながながながながながながながながながながながな				0101	•
			有価物集団回収を行って いる町会や子ども会、大 型のマンションの管理会		検討	実施	実施	実施		
			社などに働きかけ、雑が みを有価物に出してもら えるよう住民への周知を		実施	実施				
123	有価物集団 回収におけ 気雑がみ回 収の促進 (H30.2新規 計上)	資源循環課	依頼し、雑がみ回収を促進することによりい、可能は一次の排出量を削減することで、ごみの排出量を削減することで、ポロンの構造が開発用の削減を図る。		ションにおいて、 雑がみの回収場所 の確保を依頼し、	引き続き、雑がみ の回収場所の確保 を依頼し、住民が 容易に雑がみを講出 出できるよう整備 が行われた。			0101	•
			指定袋の配付の支払い方 法を順次、口座振込へ移 行させていくことによ	検討	実施	実施	実施	実施		
			り、業務軽減及び超過勤務の削減を図る。	検討	実施	実施				
124	家庭用指定 袋配付謝礼 の口座振込 の推進	資源循環 課		口座振込への移行 の推進に向け、関 係団体への説明や 関係課との調整等 を行った。	平成29年度分の配 付謝礼から口座伝 込への変更を行っ た結果、業務軽減 及び超過勤務の削 滅につながった。	前年に引き続き、 配付謝礼から口を 振込への変更を 行った結果。過勤務 の削減につながっ た。			0302	
			事業用指定袋の手数料に ついて見直しを行う。	検討	実施					
				検討	検討	検討				
125	事業系指定 袋にかかる 受益者負担 の適正化	資源循環課		指定袋の見直しに より、ごみの減量 が進んでいる現状 も踏まえ、検討を 進めた。	動向、直営収集に おける1袋あたり のコストなどの見 極めを行ってお り、事業用指定袋 の手数料について				0402	•
			ごみ収集車の更新時において不要車両の塗装を塗り替えし、売却する。	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
100	ごみ収集車	環境事業		検討・実施	実施	実施			0.405	
126	の売却	課		不要車両について 入札を実施し、売 却を行った。	引き続き不要車両 について入札を実 施し、売却を行っ た。	について入札を実			0405	
			臨時ごみ排出の多様な市 民ニーズに応えるため、 現在の2トン塵芥車収集		検討	検討	実施		1	
	軽ダンプ車 による臨時		に加え軽ダンプ車による 収集を実施し、相応する 一般廃棄物処理手数料の		検討	検討			1	
127		環境事業課	取扱区分を追加することにより、市民サービスの向上を図る。		臨時ごみ、粗大ご みの問い合わせの 際に、要望事項の 有無等を聞き取 り、市民ニーズの 把握を行った。	市民ニーズの分析 や実施にかかる体 制等の課題につい て検討を行った。			0104	•

Ho	り組み名	担当課	取り組み内容	7	ケジュール(上降	と)及び取り組み	実績(中段・下	段)		なり組み口 核当項目
дх	り組の石	担当床	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			市内3ケ所の公衆便所について、設置当時と現状の比較、現在の近隣状況	検討	検討	実施(廃止)				
			や使用状況等を検証し、 廃止を視野に検討を行 う。	検討	検討	検討				
128	公衆便所管 理運営業務 の廃止	環境施設課			それぞれの施設の 使用状況や老朽化 の状況等を踏ま え、引き続き検討 を進めた。	利用状況調査を実 施するとともに、 それぞれの施設の 必要性等について 引き続き検討を進 めた。			0104	•
			埋立処分地、リサイクル センター、衛生処理場に おいて実施している環境	検討	実施					
	環境関係測		関係の測定について、法 定の報告義務や内容等を あらためだります。	検討	実施					
129	定業務の簡素化	環境施設課	範囲や基準の見直しを行 う。	や、測定回数の変 更等について検討	目の縮小や測定回 数の変更等につい				0104	•
			し尿、浄化槽汚泥の搬入 量減少に伴い、二系統あ る生物処理槽を一系統に		検討	実施				
	衛生処理場 一系統化に		統合することで効率的な 設備の運転を行い、余剰 な消費電力の削減を図		実施	(前年度実施済 み)				
130	伴う光熱水費の削減 (H30.2新規計上)	課	8.		し尿、浄化槽汚泥 の搬入量減少に伴 い、二系統ある生 物処理槽を一系統 に統合した。				0207	•
			空き区画の使用者募集を 実施することにより、墓 所使用料の歳入確保を図		検討	実施	検討	検討		
	市立墓地の		3.		検討	実施				
131	使用者募集 (H30.2新規 計上)	環境施設課			地の使用者募集に				0405	•
			街づくり活動支援事業 は、地域の特性を生かし た街の整備・改善及び保	検討	検討	実施				
	ケゴノロエ	都市政策 課 コミュニ	全に向けて行うまちづく り活動を支援することに より、地域コミュニティ	検討	一部実施	実施				
132	街づくり活動支援事業 の見直し	ティ政策 推進課 【市民ふ れあい 課】	の活性化などの効果を期待しているが、校区まちづくり協議会の活動。今後は校区まちづくり交付金との統合を視野に入れた検討を行う。	校区まちづくり交付金との統合を視野に検討を進めた。	街づくり推進団体 への支援は継続し ていくが、経費の 助成についても 止し、制度を見直 した。	街づくり推進団体への支援は継続していくが、経費の助成について、制成についてはを ででは、制度にからいては では、制度を見直した。			0101	•
			全国自転車問題自治体連 絡協議会への今後の参加 について、休会を視野に	検討	実施 (休会)	実施 (休会)	実施 (休会)	実施(休会)		
122	全国自転車 問題自治体 連絡協議会	交通対策	検討を行う。	実施(休会)	実施(休会)	実施 (休会)			0105	
, 00	建築協議会参加負担金の見直し	課			今後の参加につい て検討を行い、引 き続き休会した。	今後の参加につい て検討を行い、引 き続き休会した。			0100	

_	II All w. Ar	10 V 30	75-11-60	7	ケジュール(上兵	と) 及び取り組み	実績(中段・下	段)		なり組み内 変当項目
収	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			放置自転車移動保管料の 見直しを行う。	検討	実施					
134	放置自転車 移動保管料 の見直し	交通対策課		検討 移動保管料の見直、 その内容を反映する規則改正及び市っ る規則改正及で行っ た。	実施 平成29年7月から、自転車の移動保管2,500円から2,500円がら2,500円が開動機付自転車の移動保管動保管車の移動保管を2,000円から4,000(差額2,000円)の改定を行った。				0402	•
			都市防災協議会への今後 の参加について、休会を 視野に検討を行う。	検討	実施 (休会)	実施 (休会)	実施 (休会)	実施(休会)		
				検討	実施 (休会)	検討(復会)				
135	都市防災協 議会参見直 し	都市基盤整備課		見直しの検討を行 い、平成29年度か らの休会に向け調 整等を行った。	平成29年度におい ては休会した。	平成29年度の休会 中に今後の方向続き についてたところ についてたとことより 検動による案がしたる が30年度から復 することとした。			0105	
			都市計画道路先行取得用 地、土木管理事務所敷地 内、都市公園内に行政財	検討	実施	実施	実施	実施		
			産の貸付等による自動販売機の設置を行う。	検討	実施	実施				
136	自動販売機 の設置	都を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		土木内への はいかい と はいかい と を かいい と を かいい と を かいい と と かいい と か	土木内公動・ 管理がある。 管理がある。 管理がある。 管理がある。 生活を対している。 生活を対している。 生活を対している。 は、等保にきを動している。 は、等保にきを動している。 は、等保のを は、等保のを は、等保のを は、等にを は、等に は、等に を は、等に を は、 に を は、 に を は に を に を に を に を に を に を に を に を に	市内7公園で設置 事業者の追加募集 をした結果者が決 し設置した。			0404	
			工事発注に伴い、工事図 書(図面)のサイズを見 直すことにより、事業費	検討・実施						
		都市基盤	の削減を図る。	検討・実施						
137	工事図書サ イズの見直 し	整備課 土木 課 土木管理 事務所 みどり課		工事発注に伴い、 工事図書(図面) のサイズを見直す ことにより、事業 費の削減を図っ た。					0207	•
			都市計画道路久宝寺線事 業用地買収に伴い、南久 宝寺地区先行取得用地を	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施		
			事業協力者に代替地として売却する。	検討・実施	検討	検討				
138	南久宝寺地 区先行取得 用地の売却	都市基盤 整備課		南久宝寺地区先行 取得用地を事業協 力者に代替地とし て売却を行った。	たが、平成29年度	引き続き久宝寺線 整備事業の用地交 渉を行ったが、平 成30年度は代替地 売却に至らなかっ た。			0404	•

136-1	11 60 7. 67	40 小部	We II 40 7, de cia	ス	ケジュール(上降	と) 及び取り組み	実績(中段・下	殁)		7り組み内 3当項目
ДХ	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			都市計画道路先行取得用 地において、屋外広告物 や駐車場等の設置・整備	検討	実施	実施	実施	実施		
			を行政財産の貸付または 目的外使用許可により行 う。	検討	実施	実施				
139	都市計画道 路用地の貸 付等	都市基盤整備課		行政財産の貸付ま 対したは 対したは はこと はこと はこと はこと はこと はこと はこと はこ	先行矢車 東お明本 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	東自転車駐車場に おいて、引き続き 八尾シティネット ㈱へ行政財産の目 的外使用許可を			0404	•
			近年のIT化により降雨 量や河川水位、土砂災害 の防災情報等が、府や気	検討	実施	実施	実施	実施		
			象庁より、リアルタイム に入手することができる ことから、これら代替手	検討	実施	実施				
140		土木管財課	法の活用を進め、市が所 有する水防用機器にかか る保守点検や更新にかか る費用の削減を図る。	代替手法の活用に ついて検討し、今 後は定期点検を実 施しないこととし た。	大阪府や気象庁の リアルタイムの雨 量等の情報をが活用 することにより 機器の簡素化を図っ た。	気象庁のリアルタイムの雨量等の情報を活用することにより、機器の保			0104	•
			関係各課と連携し情報収 集に努め、街路灯などの 都市基盤施設に広告を掲	検討	検討	実施	実施	実施		
		土木管財	載する。	検討	検討	実施				
141	おける広告	工課 土木管理 事務所 みどり課		各所属が管理する 街路灯等の都市基 盤施設にでいて、 成広告掲載でいる が が が が が が で が が が が が が が が が が が が	平成29年11月より 広告付き駅周辺案 内地図の設置事業成 者を選定し、ら広号 30年4月から向けて 調整を行った。				 0405	
			過年度において、その位 置を調査した用途廃止が できる可能性のある法定	実施	実施	実施	実施	実施		
			外公共物(里道・水路など)について、当該箇所 の売却に向けて、精査な	実施	実施	実施				
142	法定外公共 物の売却促 進	土木管財課	に、未調査地区の調査、   救理をあわせて実施す	施し、売却を進め るとともに、未調	けた精査及び沿道 土地所有者へ売却 広報を実施し、売	土地所有者へ売却 広報を実施し、売 却を進めるととも に、未調査地区の			0404	•
	法定外公共		法定外公共物(里道・水路)内に行政財産の貸付 等による自動販売機の設		検討	検討	実施	実施		
143	物(里道・ 水路)内の 自動販売機	土木管財課	置を行う。		検討	検討			0404	
	の設置 (H30.2新規 計上)				設置可能な法定外 公共物の調査を 行った。	引き続き設置可能 な法定外公共物の 調査を行った。				
			都市計画道路の計画変更 に伴う周辺道路等の見直 しにより売却可能となっ た不要物件の売却を推進		実施	実施	実施	実施		
	道水路敷の 用途廃止及		し、歳入確保に努める。		一部実施	一部実施				
144	用速廃止及 び売却 (H30.2新規 計上)	土木管財 課			売却を可能にする ため大阪府と協議	府と協議し、譲与 条件を変更し売却 可能としており、 引き続き廃止また			0404	•

H <sub>2</sub>	り組み名	担当課	取り組み内容	ス	ケジュール(上原	と) 及び取り組み	実績(中段・下月	受)		双り組み内 核当項目
ДX	ツ和上の石	担当床	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			工事発注に向けた迅速な 対応のため、委託により 実施している現地調査や	検討	実施	実施	実施	実施		
			測量補助作業、設計資料 作成などの実務補助業務 について、事業発注の調 整等により一部内製化に	検討	実施	実施				
145	設計実務補 助業務の見 直し	土木建設 課	で対応し、業務手法を見 直しすることにより、 業費の削減を図る。		実務補助人員を削 減し、一部内製化	引き続き委託業務 における実務補助 にお見を削減し、対応 した。			0203	•
			現在委託により行っている設計業務のうち、簡易な設計になりませた。	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
	簡易な設計	土木建設	することにより、事業費 の削減を図る。	検討・実施	実施	実施				
146	業務の内製 化	課		とにより、事業費	計については内製	引き続き簡易な設 計については内製 化することによ り、事業費の削減 を図った。			0203	•
			新技術・新工法を積極的に採用するとともに、市内円間に設計事法とする。	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
			るのではなく、現況の交 通状況等に応じた設計 (荷重、舗装・街渠厚な	検討・実施	実施	実施				
147	新たな設計 手法の導入	土木建設課	ど)を行い、工事費を削減する。	積極的に採用する とともに、現況の 交通状況等に応 じ、舗装や街渠厚 等の設計を変更す		引新採用、等額を 新技権的も 状理用、等額を 大変で、 、 、 大変で、 、 大変で、 、 大変で、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、			0206	•
			維持管理・更新(メンテナンス)を効果的に進める仕組みを構築するた	検討	検討	実施	実施	実施		
			め、近畿大学との連携協 定等により、5m未満の 橋梁点検について、コン	検討	検討	検討				
	橋梁点検業 務の委託発 注の見直し	土木建設課		について、点快于	(メンテナンス) を効果的に進める 仕組みを構築する ため、近畿大学と の連携協定等によ	引理ナに構能で表示の ・・ン進築大等にある。 を仕たのり、 を仕たのり、 を仕たのり、 に構成、 にので			0206	•
			狭あい道路の解消による 安全な住宅市街地の形成 を図る事業について、	検討	検討(計画策定)	実施				
			「狭あい道路整備促進計 画」を策定し、国の助成 による財源の確保を行	検討	検討	検討				
149	新たな補助 金の確保	<b>土木建設</b> 課	う。	促進事業におい て、関係機関と協		引き続き狭あい道 路整備等促進事業 において、関と協議を行っま が、該当する事業 がなかった。			0405	•
			土木施設の効率的・効果的な維持管理のため、委託業務の見直しとあった。	実施	実施	実施	実施	実施		
	土木施設の 維持管理に		て直営業務を現行の2班から3班体制とするなど、機動力を高めさらに	実施	実施	実施				
150	なからる直営 東務の推進 及び業務直 法の見直し	土木管理 事務所	直営業務を推進する。	る、委託業務の見 直しを行い、直営 業務の機動力を高 めることで業務の	直しを行い、直営 業務の機動力を高	維持管理における、委託業務の見 直とを行い力見営高 したを行い力を増 が、力をを が、引き が、引き がで、引き 続き き がの内製化 を も が の た の の り の た の り の り の り の り の り の り の			0203	•

124-	11 &D 7. A7	40 水雪	10n (1407, rh sio	ス	ケジュール(上降	と 及び取り組み	実績(中段・下)	没)		双り組み内 数当項目
ДX	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
151	下水道使用 料の改定	下水道経 関本 下水道 下水道 下水 理課	平成28年8月1日からの下水道使用料料の定にあたり、微収事局と連先したり、水道局と連行して市民周知的ではあり、10世紀の日本の日本の日本のでは、10世紀の日本の日本のでは、10世紀の日本ののでは、10世紀の日本ののでは、10世紀の日本ののでは、10世紀の日本ののでは、10世紀の日本ののでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本ののでは、10世紀の日本ののでは、10世紀の日本ののでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本ののでは、10世紀の日本ののでは、10世紀の日本ののでは、10世紀の日本ののでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本のでは、10世紀の日本ののでは、10世紀のはのはのはのは、10世紀のは、10世紀のは、10世紀のはのはのは	実施 実施 下定は関連では、 下定なりでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、					0402	•
152	水の放成が出るのでは、水のの水の水の水の水の水の水の水の水の水の水の水の水の水の水の水の水の水の水	下水道管理課	制度の利用促進を図るため、償還回数を3年36回から5年60回とし、一月当たりの償還額を軽減することにより、水洗化の促進につなげる。	検討	実施 震画回数を33年36回変更月を36回変更月を80回数を年ことのにのよう当た減しで関立を3年36域で関立を30域でで関する場合のは、遺転の利力による。				0104	•
153	公共下水道 台帳のホー ムページ掲 (H30.2新規 計上)	下水道管理課	窓口にて提供している公 共下水道施設の情報を ホームページでも掲載 し、市民サービスの向上 を図ると 化を図る。		での効率的な表示 方法等について、 台帳作成業務委託	検討・実施  ・実施 ・実施 ・実施 ・ディー報・選ができる。 ・ は、これのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、			0207	•
154	設計修正業 務の内製化	下水道整備課	下水道工事の設計において、業務完了後に現場状 て、業務完了後に現場状 況等の変更により設計内 容に修正が生じた場合、 簡易な修正が全じた場合、 費の削減を図る。	検討 設計内容の簡易な 修正について、平	実施実施に向けて環境を整え、設計業務の一部内製化を実施した。		実施	実施	0203	•
155	工事監理業務の発注件数の見直し	下水道整備課	下水道工事の監理業務に ついて、職員の業務を補 完するために委託を行っ ているが事の施工能力におい 発注予定性が扱み、り、 発注予定集約化する。 発注件数を削減する。	検討・実施 工事の施工状況及 び発注予定件数を 鑑み、委託業務の	び発注予定件数を 鑑み、委託業務の 集約化を図り、引	は人材育成の観点 より現場管理を職	実施	実施	0203	•
156	耐震補助業務の効率化	住宅政策課	建物除却の補助金の交付に際しての必要書類と思うでは、設計士でよっていたでの。 設計 サイン である できる できる できる できる できる できる できる できる できる でき						0104	•

H <sub>1</sub>	山銀コタ	担当課	Ph (1 4日 2) rh 553	Z	ケジュール(上降	受) 及び取り組み	実績(中段・下原	建)		双り組み内 数当項目
ДX	り組み名	担ヨ酥	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
157	(一社)日本 住宅協会参 加負担金の 廃止	住宅政策課	(一社) 日本住宅協会から退会する。	検討 検討 (一社)日本住宅 協会からの退会に ついて検討を行っ た。	協会から退会し				0105	
158	耐震パンフ レット作製 費の削減 (H30.2新規 計上)	住宅政策課	耐震啓発パンフレットについて、広告掲載の可能性を検討し、広告収入により制作費の削減を図る。		検討 検討 広告掲載の対象となる事業者の資格 行った。	検討 管民協働発行という手法を用いて啓 をパンコを作成する検討を 行った。	実施		0405	
159	八尾市中高 層建築物の見 導更 直し	審査指導課	<b>凶</b> る。		建築物等について				0104	•
160	八尾市開発 指導要綱の 見直し	審査指導課	八尾市開発指導要綱等の 規定について、社会情勢 や社会的要因の変化、仁 宅やまちに対すすけ、一 での多様化等を直しを行い、 申請者の負担の軽減と事 務の効率化を図る。	検討 要綱の改正に向 け、指導基準の見	検討 指導基準の見直し 等について検討を 進め、要綱を改正 する手続きを行っ た。	実施 指導基準等の見直 しを行い、平正の記 中度から発出。 中尾市開発指導要 網を施行した。			0104	•
161	簡易な設計 業務の内製 化の拡大	公共建築課	簡易な設計業務について、内容を精査したうえで内製化により実施する 業務を拡大し、事業費の削減を図る。	検討 簡易な設計業務に ついて、平成29年	ついて、内容を精 査したうえで内製 化により実施し、 事業費の削減を	実施 引き続き簡易な設、 引き務務を有いいたうり 計業容を内したする。 に業費のでは、表別では、表別では、表別では、表別では、表別では、表別では、表別では、表別	実施	実施	0203	•
162	工事監理業 務の一部内 製化	公共建築課	外部委託を行っている工 事監理業務について、一 部内製化を行うことによ り事業費の削減を図る。	検討 工事監理業務につ で、平成29年を いから一部内製化等 行うため、課題類	いて、一部内製化 を行うことにより	実施 引き続き工事監理 業務についてううの はなり、事業費のでは、一 とには、 制減を図った。	実施	実施	0203	•
163	工事現場に おける広告 収入 (H30.2新規 計上)	公共建築課	工事現場に設置している 万能塀に広告を設置する ことにより、新たな歳入 の確保を図る。		検討 検討 対象や入札条件 等、実施に向けて の課題について検 討を行った。	検討 検討 対象や入札条件 等、実施に向けて可 の課題について引 き続ぎ検討を行っ た。	実施	実施	0405	

p.	山銀コタ	₩ ₩ ₩	Ho (.) 48 7, photo		ケジュール(上降	段)及び取り組み	実績(中段・下			以り組み内 亥当項目
収	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有無
			機能更新事業の施行に伴 う住宅移転補償料につい て、国の補助基準額と同 水準の移転補償料になる	検討	実施					
	市営住宅機		よう見直しを行う。	検討	検討	検討				
	能更新事業 に伴う住宅 移転補償料 の見直し	住宅管理 課		見直しの検討を進 め、実施による入 居者へ影響等に ついて課題整理等 を行った。	課題整理等を行う	引き続き入居者へ の影響等についてう 課題整理等を行う とともに、実施に ついての協議を 行った。			0104	•
			市営住宅の管理運営について、民間事業者の蓄積された管理運営ノウハウ	検討	実施					
	市営住宅に		を活用し、入居者サービスのさらなる向上を図る とともに、管理運営コス	検討	実施					
165		課	トを縮減するため、指定 管理者制度の導入を行 う。	指定管理者の募 集・選定等、指定 管理者の指定にか かる手続きを行っ た。	市営住宅において 指定管理者による 管理運営を導入し た。				0201	•
			市営萱振住宅南側の都市 計画道路拡幅予定地について、事業化までの間、	検討	検討・実施					
			コンビニエンスストア等 民間事業者に定期借地と して行政財産の貸付を実	検討	検討	実施				
166	都市計画道 路用地の貸 付	住宅管理課	施する。	定期借地としての 行政財産の貸付に 向け、隣地の所有 ある大阪府と の協議や課題整理 等を行った。		入札により事業者 を決定し、貸付を 実施した。			0404	•
	市営住宅に		市営住宅について、入居 者等のニーズも見込まれ ることから、行政財産の		検討	検討	実施	実施		
	おける行政 財産の貸付	住宅管理	貸付により自動販売機を 設置し、歳入の確保にあ たる。		検討	検討				
167	販売機の設置 (H30.2新規計上)				所候補及び次年度	平成30年12月に入 札を行い、次年度 当初より設置する こととした。			0404	
			会計事務に係る知識の習 得のため新任職員が配属 された際に受講するよう	検討	実施	実施	実施	実施		
	会計事務専		にしている外部専門研修 について、受講者の職場 報告の工夫で対応するこ	検討	実施	実施				
168	門研修受講 者数の見直 し	会計課	とにより、参加人数を縮減する。	参加人数の縮減に 向けて検討を進め た。	参加人数を見直し 縮減を行った。	参加人数を縮減し た予算執行を行っ た。			0105	
			庁内共通で使用する事務 用消耗品の利用頻度によ る精査を行い、交付品目		検討	実施				
	庁内共通事 務消耗品交 付品目の削	A -1 mm	の削減に取り組むことで 経費の削減並びに物品交 付事務の効率化を図る。		検討	実施				
169	減 (H30.2新規 計上)	会計課			付品目のうち削減	庁内共通消耗品交付品目のうち削減 対象の3品目の削減を行った。			0207	•
			隔日勤務者を対象とした 派遣辞令等の、当務日本 署立ち寄り時の実施や、	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
170	人件費の抑	消防本部	消防長点検や職場内研修 等の全員参加の廃止等、 見直しを進めることによ	検討・実施	実施	実施			0202	
1 /0	人件費の抑 制	課	り、超過勤務の削減を図る。	業務にかかる各種 の見直しを進める ことにより、超過 勤務の削減を図っ た。	引き続き業務にか かる各種の見直し を進めることによ り、超過勤務の削 減を図った。	引き続き業務にか かる各種の見直し を進めることによ り、超過勤務の削 減を図った。			0302	

H.	1.1 4日 21 47	10 水温	Ph (1 48 7, rh siz	ス	ケジュール(上籍	と) 及び取り組み	実績(中段・下	段)		なり組み内 核当項目
цх	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目 番号	掲載の有 無
			会議や講習会等で配付し ていた個別資料を電子モニター上での閲覧や別途 資料の活用等により廃止		検討・実施	実施	実施	実施		
171	配付資料の 見直し (H30.2新規 計上)	消消防 本	し、印刷にかかる経費を 削減するとともに資料作 前成にかかる業務量の縮減 を図る。		資料を電子モニター上での閲覧用の活用の 別途資料の活用により廃止し、 同にかかる経費 削減するとともに	実施 引音会を個別を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を			0207	•
			専門講師等による練習及 び派遣演奏先を見直し、 講師謝礼金及び超過勤務	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
	消防音楽隊		の削減を図る。	検討・実施	実施	実施				
172	による広報 活動の見直	消防本部 予防課		専門講師等による 練習及び派遣演奏 先を見直し、講師 謝礼金及び超過勤 務を削減した。	引き続き専門講師 等による練習及値 派遣演奏先を見る し、講師謝礼金及 び超過勤務を削減 した。	引き続き専門講師 等による練習及値 派遣演奏先を見直 し、講師謝礼金及 び超過勤務を削減 した。			0302	
			消防署で利用する車両の 更新について、国庫補助 を積極的に活用した更新	検討	実施	実施	実施	実施		
			を優先的に行うととも に、活用できない車両の 更新については、更新計	検討・実施	実施	実施				
173	消防車両更 新計画の見 直し	消防本部 警防課	画の見直しを行う。また、災害対応に直接関与しない連絡車、防災バトロール車等は、低廉化に向けて更新する車面のををグレードの見直しを行う。	国庫補助を活用した車両更新を優先的に行うとともに、消防車両しを に、消防車直しを 行った。	緊急消防援助隊設 備整備費補助金を 高規格救急ことが できた。	八尾駐屯地周辺消 防施設設置助成事 構動金を高規格 教急 ことができ た。			0104	•
			あらゆる広報媒体を利用 し市民の救急車の適正利 用を促すことで、増加が	検討	実施	実施	実施	実施		
			続く救急出場件数を抑制 するとともに、緊急性の 低い病院間の転院搬送を	検討	実施	実施				
174	救急車の適正利用促進	消防本部消防署	減らすことを目的に、うらいでは、 療機関等とは協議を行うできた。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	市民の教・主の教・主の教・主の教・主の教・主の代表・主の教・主の代表・主の教・主の教・主の教・主の教・主の教・主の教・主の教・主の教・主の教・主の教	た。 また、様々な広報 媒体を利用し、事	告てを主媒故の時期を表示、行ったを主媒故の時期を表示を表示、行ったを表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を			0104	•
			高機能消防指令センター にかかる保守点検につい て、内容の必要性及び実	検討	実施	実施	実施	実施		
	高機能消防		施時期等について見直し を行い、事業費の削減を 図る。	検討	実施	実施				
175	指令センター保守管理の見直し	消防本部 消防署		保守点検に係る内容の必要性や原名を開きまる。 時期を見直すことによる機能を課題等による検討を行った。	高機能消防指令セシックの保証のでは、一次を一の保守の必要のの必要をは、実施を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	保守点検に係る内 容の必要性・実施			0104	•

TA:	114日 21 夕	10 水 ==	Physical Section 2015	ス	ケジュール(上兵	と) 及び取り組み	実績(中段・下!	设)		(り組み内 (当項目
ДX	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			自主防災組織活動支援事 業について、各組織の訓 練実施状況等を参考に、	検討	実施	実施	実施	実施		
			「まちづくり協議会」 「自主防災組織」「町 会」等が行う訓練の中	検討	検討	一部実施				
176	自主防災組 織活動支援 事業の見直 し	消防本部消防署	で、重複するものを集的な 、効率的かつるととも 、効率をでするととも に、訓練を実施するとと容の見 、訓練をデ行い、が中心と ダー等の市民が中心となった、自立した訓練の 実施をめざす。	重複する組織の集 約化や、訓練の直 法や内容の見直 し、自立した訓 の実施に向け課題 整理等の検討を 行った。	「会」を は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	「会域を すると が表したの も大き、 でも、 を実いの では、 でも、 でも、 でも、 でも、 でも、 でいるしたの でも、 でいるしたの でいるしたの でいるしたの でいるしたの でいるしたの でいるした。 でいるに でいる でいるに でいる でいるに でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる			0302	
			医業費用(税込)の約 25%を占める薬品費・診療材料費について、PF	実施	実施	実施	実施	実施		
	医療材料調	市立病院	I事業者と連携し、医療 現場の協力を得ながら、 後発医薬品の採用拡大、	実施	実施	実施				
177	達コストの削減	企画運営課	価格交渉、より低価格の 同種同効品への変更等、 これまでの取り組みをさ らに進め、調達コストの 抑制を図る。	携し、これまでの 取り組みをさらに	引き続きPFI事業者と連携し、 ま者と連携し、 れまでの取り組まる をコストを抑制した。	引き続きPFI事業者と連携し、れまでの取り組まった。 かまさらに進め、調したさいるという。 での取り組調した。			0103	•
			平成30年度末をもって事 業期間が終了するPFI 事業について、平成27年	検討	検討	検討	実施			
	PFI事業 終了後の事		度の事業効果の検証結果 を踏まえ、平成28年度に 次期維持管理・運営手法	検討	検討	検討				
178	サイナ の 1分	市立病院 企画運営 課	の検討を行い、その決定 内容に基づき手続きを進 め、令和元年度から業務 を開始する。	営手法の検討を行	第2期PFI事業 者選定に向けての 手続きを進めた。	第2期PFI事業 者選定に向けて事 手続きを進めて事業契開始に向けた 準備を行った。			0205	•
			受益者負担の適正化の観 点から見直しを行った診 療報酬点数によらない料	実施	実施	実施	実施	実施		
170	料金等の受 益者負担の		金について、平成28年4月1日から改定後の料金の適用を開始するととも	実施	実施	実施			0402	
173	適正化	課	に、引き続き近隣公立病院等の動向を注視しながら見直しの可能性について検討を行う。	改定後の料金の適 用を行い、受益者 負担の適正化を 図った。	改定後の料金の適 用を行い、引き続 き受益者負担の適 正化を図った。	用を行い、引き続			0402	
			新たな施設基準や加算の 届出及び算定件数の増 加、DPC請求内容点検	実施	実施	実施	実施	実施		
			強化等により、医療現場 の成果を適切に診療報酬 に反映させる。	実施	実施	実施				
180	確実な医業収益の確保	市立病院 企画運営 課		を進めることにより、医療現場の成果を適切に診療報酬に反映させ、医	引き続き左記の取り組み等を左記が り組み等を進め医力によいによいにより、を通り根を適りまる。 は場合では、 は一般では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	り組み等を進める ことにより、医療 現場の成果を適切 に診療報酬に反映			0405	•
			水道事業の広報内容に優 先順位を付し、効果的な 情報収集・提供の手法を 検討し、水道事業に関す	検討	実施	実施	実施	実施		
			検討し、 が追事業に関する お客さまのニーズの把 握を行うとともに、事業 の精査に努めることによ		実施	実施				
181	水道事業に かかる効果 的な広報の 実施	水道局経営総務課	の有質に劣めることにより、実施効果の向上と業務の効率化を図る。	<sup>ル</sup> 型 で で で い で で に 、 より が 果 を に 、 より が ま に 、 よ に 、 よ に が に が に が に が に が に が に が に が が に に が に に が に に に が に に に に に に に に に に に に に					0104	•

Hb	り組み名	担当課	取り組み内容	ス	ケジュール(上原	と) 及び取り組み	実績(中段・下月	<b>设</b> )		なり組み内 3当項目
ĄX	グ和ログイロ	但当床	収り組の内台	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目 番号	掲載の有 無
			物品購入等の一部について定期的に案件をホームページ上に公開することにより、計画的な発され		検討・実施					
	新たな事業 者選定手法		により、計画的な発注と 新たな事業者の参入を促 すことにより、公平化と		検討・実施					
182	石 の検討・導 入 (H30.2新規 計上)	水道局経 営総務課	価格の適正化を図る。		オープンカウンタ (公開見積合わせ)により物品・ 印刷について契約を行った。				0207	•
			水道の使用に関する一連 業務(給水装置工事受 付、開閉栓、検針、料金	実施						
	水道局市民	水道局お 客さま	調定、料金徴収等)を新 庁舎1階に集約し、組織 間の連携を高めること	実施						
183	サービス窓 口の集約に 伴うサービ スの向上	サービス課水道局施設整備課	で、お客さまに分かりやすく効率的なサービス提供を図る。	水道の使用に関する一連業務を新行る一連業務を新行る一連業務を制度を当時に連携を制度を引きまた。 組織間の連携を対してご、表現のなかで図った。					0101	•
			自動化されていない精算 業務等について、新料金 システム導入に伴い自動	検討	実施					
			化するとともに、EUC機能を活用したデータ検索や抽出を実施する。	検討	実施					
	水道料金新 料金システ ム導入に伴 う事化	水道局ま おささ サー 課		新料金システスのの 入によって、 大人によって、 大くになって、 大くになって、 、 大くになって、 大くになって、 大くになって、 大くになって、 大くになって、 大くになって、 大くになって、 大くになって、 大くになって、 大くになって、 大くになって、 大くになって、 、 大くになって、 、 大くなって、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	平新稼能タた業を正ま算後等業たのなりを機一して等適。精栓務りった業を正ま算後等業たので、大田山のので、一日ののでは、一日ののでは、一日のでは、日本のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、日本のは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の				0206	•
			料金徴収委託業者との連 携強化等により、水道料 金の収納率向上に取り組	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
			<b>む</b> 。	検討・実施	実施	実施				
185	水道料金収 納率の向上	水道局お 客さま サービス 課		お客さまないについます。 お客での料金情報をの料金情報を表するのに、 本書・モに期の中の場合を表す。 本語の中の場合を表するのが、 収組のだ。 は、		業者との情報共 有・モニタリング 実施による滞納る への早期の対応 等、引き続き収納			0403	
			休日に突発的に発生する 漏水の対応について、職 員の局庁舎での待機体制 を非常呼出しの体制とす	検討・実施	検討・実施	検討・実施	実施	実施		
106	漏水修繕対	水道局工	る。	検討・実施	実施	実施			0302	
186	応の検討	事管理課		局庁舎での待機体 制から非常呼び出 しの体制への切り 替えを行った。	局庁舎での待機体 制から非常呼び出 しの体制への切り 替えを引き続き 行った。	局庁舎での待機体 制から非常呼び出 しの体制への切り 替えを引き続き 行った。			0302	
			漏水修繕業務で発生する 少量の金属類を処分せず 分類し、局内に蓄積する	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
107	有価物の売	水道局工	ことにより、一定量に なった段階で有価物とし て売却する。	検討・実施	実施	実施			0405	
187	却	事管理課		漏水修繕業務で発生する少量の金属類について、有価物として売却した。	漏水修繕業務で発生する少量の金属 生する少量の金属 類について、引き 続き有価物として 売却した。	類について、引き			0405	

10-	11 40 7. 27	和水器	Do (1 48 7, ris vis	ス	ケジュール(上降	と) 及び取り組み	実績(中段・下	没)		り組み内 当項目
収	り組み名	担当課	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目 番号	掲載の有 無
			水道工事現場の管理を、 状況に応じて職員の現場 常駐から原則巡視とし職 員の負担を軽減し、さら		実施	実施	実施	実施		
	田坦笠田の		なる効率化を図る。		実施	実施				
188	現場管理の 効率化 (H30.2新規 計上)	水道局工 事管理課			としたことで職員 の負担を軽減し、	水道工事現場の管状の 理を、応じせ、 記に応じれた。 記にしている。 とで職員の業務でし、 を軽減し、業務がった。 を を を に に も で に た の で に と の で 、 の の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、			0207	•
			平成23年度より耐震性緊急貯水槽を整備しているところであるが、他の方	検討	検討	検討	検討	検討・実施		
			策による緊急時給水方法 について、調査・検討を 行い、検討結果に基づい	検討	検討	検討				
189	緊急時給水方法についての検討	水道局施設整備課	た給水を行う。	他の方策によるの 人の大学によるの のとしない で は いるで は は な で で が は で で り と し な と し な と で と し で と し で と し で と し で と し で と の と し で り る と し の も し ん と り る と し 、 を を と り た を と り た を を を を を を を を を を を を を を を を を を	他の時代では、大田の大学によるのでは、大田の大学に大きなのでは、大田さんは立むのでは、大田さんが、大田さんが、大田さんが、大田さんが、大田さんが、大田さんが、大田さんが、大田さんが、大田さんが、大田が、大田が、大田が、大田が、大田が、大田が、大田が、大田が、大田が、大田	急時給水方法について、他市への調査を実施し、令和元年度前倒し実施に向け検討を行っ			0206	•
			水道管路の更新時に管口 径の見直しを行う。		実施	実施	実施	実施		
	北洋笠の笠				実施	実施				
190	水道管の管 口径の見直 し (H30.2新規 計上)	水道局施設整備課			時に既存水道管の 口径の見直しを 行った結果、一部	引き続き水道管路 の更新事業におい て、設計時に既の見 直しを行かの工事で 減径を実施した。			0104	•
			教育委員会事務局内への 資料提供を電子データで 送信し、出席する各管理	検討・実施						
			職には各自必要とする部分のみを印刷することで、総務事務の省力化及	検討・実施					1	
191	教育委員会会議院の省類等の名が、	総務人事課	び紙類の削減を図る。	教育な場合を表現である。 教育を表現を表現を表現の関係を表現のでは、職はあるのが、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは					0207	•
			特別支援教育について は、取り組みをさらに充 実、深化させるととも	検討・実施	実施	実施	実施	実施		
			に、一人ひとりのニーズ に応じた質の高い教育を 充実させていく必要があ	検討・実施	実施	実施				
192		教育政策課	る。	市立特別では、   市立特別では、   中では、   は、   を使います。   は、   は、   は、   は、   は、   は、   は、   は	の閉校に向けた課題等の整理を行う とともに、本市に おける特別支援教 育のあり方につい	引き続きない。 支援けた課うになり 向けたする場合とというになり 向けを下本を表する。 特別方とおすの 特別方に がある。 も も も も も も も も も も も も も も も も も も も			0101	•

1817	り組み名	担当課	防机组工内容	Z	ケジュール(上降	と 及び取り組み	実績(中段・下	<b>没</b> )		なり組み内 3当項目
ДX	り和の石	担当味	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			「八尾市教育振興計画」 の進捗状況にかかる点 検・評価の結果を取りま		検討・実施					
	八尺士粉夲		とめた「八尾市教育委員 会点検・評価報告書」に		検討・実施					
193	八尾市教育 委会に 会員・書の 会員・書の (H30, 2新規 計上)	教育政策課	ついて、平成29年度からの「八尾市教育振興計画後期計画」の開始に伴い、簡潔な表記に様式等の見直しを行料ともで行料とするとともに作成にかかる業務量の縮減を図る。		「八尾市・ 「八尾市・ 大点に表する報告に で記に任いるには、 で記したりのよりがるといる では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、				0207	•
			地域における「人づく り」を支援するため、地 域が主体となって企画立	検討	実施	実施	実施	実施		
			案している生涯学習講座 とコミュニティカレッジ 事業を連携させる。ま	検討	実施	実施				
194	地域生涯学 習支援事業 の集約	生涯学習スポーツ課	た、家庭の教育力の充実 を図るため、中学校教育 ・ 民部帯との相互に連携 ・ した事為とともに、地域の ・ な庭の教育力の向上へ ・ 支援が図れるよう取り組 む。	で実施する講座内容の見直し及び整理を行い、講座の	理を行った。 地域と学校、保護 者が連携して、家 庭教育の向上を図	コンステンスの大学を表しています。これでは、カーのでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大			0101	•
			生涯学習センター2階の ウェルネスコーナー及び スタジオの運営に関し	検討	実施					
195	ウェルネス 事業の見直 しと代替施 策の実施	生涯学習スポーツ課	て、市内における民司 業者の動向を踏まえて 公の施設をはいるいて 特別の必要性について を進める進及び生涯スポーツ振興の を対し、 が事業展開を検討し、 施する。	廃止を含めた見直	実施 ウェルネス事業を 廃止し、新たに健 康増進コーナーを 設置した。				0202	•
			生涯学習施設及び体育施設における指定管理者選 定方法の見直しを図ると	検討・実施	検討	検討・実施				
			ともに、指定管理業務を 規定する仕様書の精査を 行った上で募集・選定を	検討・実施	検討	検討・実施				
196	理者の選定	生涯学習スポーツ課	行い、経費等の縮減を図る。	定管理者選定方法 について見直しを	体育施設における 指定管理者選定方 法等の見直しを検	き、体育施設にお ける指定管理者選			0202	
			生涯学習センターや各体 育施設の利用時間帯のあ り方について検討し、効	検討	検討	実施				
			率的な施設運営を行う。	検討	検討	実施				
197	社会教育施 設の開館時 間帯の適正 化	生涯学習スポーツ課		生涯学習センター や各体育施設の利 用時間帯別の利用 状況や見直しにお ける課題等につい て検討を行った。	用時間帯別の利用 状況や見直しにお ける課題等につい	検討結果に基語では、本は連邦をは、ないでは、大は連邦をは、ないでは、大は連邦が、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は、大は、			0202	
			山本球場をはじめ、市営 の体育施設において広告 看板等を設置する。	検討	実施	実施	実施	実施		
			- IN 7 CIALE / WO	検討	実施	実施				
198	社会体育施 設における 広告収入	生涯学習スポーツ課		市営の体育施設に おける広告看板等 の設置事業者の公 募を行った。	の設置を行った。	社会体育、4 を いては、4 を いてはがあるた集を 引きを集習せい 引きをに回に を とに回に 会区 を を を を を を を を を を を を を を き で は る た り を き き で は る た り る た り る た り る し て し て し て し て し て し て し て し て し て し			0405	

Ho	り組み名	担当課	取り組み内容	ス	ケジュール(上麻	と) 及び取り組み	実績(中段・下	娶)		双り組み内 核当項目
дх	り和の石	担当床	取り組の内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有無
			予約が多い話題書籍、郷 土資料や八尾市在住の方 が書かれた資料、入手困	実施	実施	実施	実施	実施		
			難な資料、欠本、欠号の ある本等について、多く の寄贈を受けられるよ う、より効果が高く見込	実施	実施	実施				
199	資料の寄贈 依頼の推進	八尾図書館	う、より知来か高、館内内 める時間におけるので、市ホームページやイン 政だよりへの掲載やイス いた等での積極的なPA組 など、これまでの取り組 みをより進める。	資料の行いでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	引贈の発きを 引贈の推進内へ で、一なりのである。 で、一なりのである。 で、一なりのである。 では、一なりのである。 では、一なりのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 でいますの。 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	引き続き資料の付 開館、 大一なり 大一なり 大一なり 大一なり 大一なり 大一なり 大一なり 大一なり 大一なり 大一なり 大のもの 大のもの のの のの のの のの のの のの のの のの のの			0104	•
			当該制度について、具体 的なメリットを示すな ど、対象図書や雑誌に関	実施	実施	実施	実施	実施		
			連する企業等へより一層 働きかけ、館内掲示、 ホームページや市政だよ	実施	実施	実施				
200	雑誌スポン サー制度の 推進	八尾図書館	り掲載、イベント等での 呼びかけこれまで増や問い合 ともに、これまで、まない。 ともに、これまで、まない。 ともで、これをでします。 というでは、まない。 というでは、まない。 というである。 というである。	スポンサー確保にの向け、の向け、一名の内では、一名の内では一名の一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、	スポンサー確保に向け、館内掲示や場合では、のは、名のでは、一切ではいるでは、一切では、全におけるのは、全に変いないは、まないは、まないは、まないは、まないは、まないは、まないは、まないは、	ムページ等におけ			0104	•
			山本・志紀図書館の管理 運営について、龍華図書 館における指定管理者に	検討	検討	検討	検討	検討		
	山本・志紀		よる管理運営状況等の実 績を踏まえ、指定管理者 制度の導入について検討	検討	検討	検討				
201	図書館の管	館	を行う。	指定管理者制度の 導入における課題 や効果等について 検討を進めた。	龍華図書館におけ る指定管理期間での運営状況や利用 者の評価等を踏め えて、検討を進め た。	引き続き龍華図書館における指定管理期間での運営状況や利用者の評価等を踏まえて、検討を進めた。			0201	•
			館内掲示、ホームページや市政だよりへの掲載、イベント等での呼びかけ	実施	実施	実施	実施	実施		
	図書館資料		に加え、個別の企業・商 店に働きかけるなど、こ れまでの取り組みをより 積極的に進める。	実施	実施	実施				
202	名文書 を書いる を書いる で表記を での の の 集	八尾図書館	損懲的に進める。	館内掲示やホイルム・等には、大学には、大学におまり、たけらへのおまり、これをでいまりは、またののでは、またが、またが、は、またが、は、またが、は、またが、は、またが、は、またが、は、またが、は、またが、は、またが、は、またが、は、またが、は、またが、またが、は、またが、またが、またが、は、まいが、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	や市ホームペー ジ、イベント等に おける周知、企業 等への働きかけ 等、これまでの取	引き続き館内掲示 や市ホインに が市ホイベスに いたのでは いたので いたので いたので いたので いたので いたので いたので いたので			0405	
			廃棄となる図書館資料を 入札により売却する。	検討	実施	実施	実施	実施		
	廃棄資料の	八尾図書		検討	実施	実施				
203	売却	館		廃棄となる図書館 資料の古紙として の入札による売却 に向けた検討を 行った。		引き続き廃棄となる図書館資料の古紙を入札により売却した。			0405	
			文化会館で開催していた 講演会等を、コミュニ ティセンターなどを使用	実施	実施	実施	実施	実施		
204	文化財にかかる講演	·	することで、会場使用料を削減する。 実施	実施	実施	実施			0104	
∠∪4	会等の会場経費の削減	文化財課		講演会等の開催場 所の見直しを行 い、会場使用料の 削減に取り組ん だ。	所の見直しを行	講演会等の開催場 所の見直しを行 い、引き続き会場 使用料の削減に取 り組んだ。			0104	

Ho	り組み名	担当課	取り組み内容	ス	ケジュール(上降	と) 及び取り組み	実績(中段・下	没)		双り組み内 対項目
ДX	. ツ 和丘のアイコ	但当际	収り組の内台	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			指定管理者を募集する際の要項や仕様書の精査を 行た上で募集・選定を行	検討・実施	検討・実施	検討・実施				
	文化財施設		い、経費等の縮減を図 る。	検討・実施	検討・実施	実施				
205	指定管理者 募集要項等 の見直し	文化財課		指定管理者募集の 際の仕様書の見直 しを行い、経費等 の縮減を図った。	指定管理者募集の 際の仕様書の見直 しを行い、引き続 き経費等の縮減を 図った。	指定管理者募集の 脂の仕様書の見直 しを行い、引き続 き経費等の縮減を 図った。			0202	
			普及啓発のため作成・刊 行している図書を販売す ることで、財源を確保	実施	実施	実施	実施	実施		
			し、事業の継続性を図 る。	実施	実施	実施				
206	刊行物の販売	文化財課		図書販売による財 源確保の取り組み を進めた。	引き続き図書販売 による財源確保の 取り組みを進め た。	引き続き図書販売 による財源確保の 取り組みを進め た。			0405	•
			小学校給食で3年生から 使用を開始している磁器 食器について、4年生か	検討	検討	実施	実施	実施		
			らの開始とするため、3 年生が使用している磁器 食器をPEN食器に順次	検討	検討	実施				
207	小学校給食 の食器材質 の見直し	学務給食 課	変更していくことで、 用年数の延長及び購入費 用の削減を図る。	磁器食器のPEN 食器への移行につ いて検討を進め た。	磁器食器のPEN 食器への移行について引き続き検討 を進めた。	小学校の3年生が 使用する食器にP EN食器を導入し た。			0104	•
			地域食育PR事業のホームページの「食育ネット」にバナー広告を募集する。	検討	実施	実施	実施	実施		
208	食育ネット へのバナー	学務給食		検討	検討	実施			0405	
200	宣伝広告	課		について、募集に	パナー募集に向け て要領の制定準備 や掲載額の検討を 引き続き行った。	物資納入業者1社 と契約を交わし食 育ネットにバナー 広告を貼り付けし た。			0400	
			通学路横断安全誘導業務 について、より効率的な 業務の執行ができるよ	検討	検討	検討・実施	検討・実施	検討・実施		
	`Z 24 D6 +# Mc		う、関係課と協議をし、 事業の再編を視野に見直 しを行う。	検討	検討	検討				
209	通学路横断 安全誘導業 務の見直し	指導課	02117.	事業再編に向けた 検討を進めた。	引き続き事業再編 に向けた検討を進 めた。	引き続き事業再編に向けた検討を進めた。			0101	•
			「八尾市教育のあゆみ」							
			について、これまで外部 発注で冊子を作成し、配 布していたものをデータ		検討	実施 (前年度実施済				
210	発行冊子の データ化	教育セン ター【教育 サポートセ	化による配布に切り替える。	検討 データ化による配	実施 300部の外部発注	み)			0207	
	, , , ,	シター】			印刷から45部の庁 内印刷に変更のう え、合わせてデー タ化を行った。					
			「自他の人権を大切にす る子どもを育てる研究校 支援事業」を「命を育む	検討	実施					
			教育推進事業」に統合する。	検討	実施					
211	人権教育に かかる事業 の統合	人権教育課		切にする子どもを	む教育推進事業」				0101	•

B/c	り組み名	担当課	取り組み内容	7	ケジュール(上段	) 及び取り組み	実績(中段・下段	)		なり組み内 核当項目
дх	り組み石	担当床	取り組み内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	項目番号	掲載の有 無
			「人権教育推進のための 手引き」について、これ まで外部発注で冊子を作	検討	実施					
	登行冊子の	人権教育	成し、配布していたもの をデータ化による配布に 切り替える。	検討	実施					
212	発行冊子の データ化	課		データ化による配 布・活用に向けた 検討を進めた。	データ化による配 布を行った。				0207	
			速記録の納品にかかる仕様について、中間成果物の提出や納期等について	実施						
	**************************************		見直しを行い、納品後の チェックにかかる超過勤 務の削減を図る。	実施						
213	業務委託仕様書の見直し	市議会事 務局		委託業者の精査期間を増やすことに はる超過勤務のなり 減及び効率的なり 議の運営に取り組んだ。					0302	
			決算審査に伴う追加請求 資料について、様式をA 4に統一し、資料を電子		検討・実施					
	決算審査に 係る資料請		データ化することにより、業務の効率化を図る。		検討・実施					
214	求様式の見 直し (H30.2新規 計上)	市議会事 務局			資料の様式をA4に統一し、資料組みなどの作業の効率化を図った。				0207	
			現在、印刷製本を外部発 注している選挙結果調 を、内部印刷に切り替え	検討	実施					
	外部印刷に	選挙管理	<b>a</b> .	実施	(前年度実施済み)					
215	よる印刷物の見直し	委員会事 務局		選挙結果調の印刷 製本を内部印刷に 切り替え作成し た。					0207	•
			現在、印刷製本を外部発 注している定期監査等結 果報告書を、内部印刷に	検討・実施						
	外部印刷に	監査事務	切り替える。	検討・実施						
216	よる印刷物の見直し	局		定期監査等結果報 告書の印刷製本を 内部印刷に切り替 え作成した。					0207	•
			内部統制に係る職員向け 研修について、平成29年 度以降の実施及びその手	検討	実施					
017	内部統制研	監査事務	法等について見直しを行 う。	実施	(前年度実施済 み)				0007	
21/	内部統制研修の見直し	局		見直しによる事業 の休止により事業 費の削減を行っ た。					0207	

## 八尾市行財政改革行動計画 平成30年度(2018年度)実績報告書

令和元年(2019年)9月発行

発行者 八尾市 政策企画部 行政改革課

〒581-0003 大阪府八尾市本町一丁目1番1号

Tel 072-924-3913

Fax 072-924-3570

E-mail gyoukaku@city.yao.osaka.jp

八尾市ホームページ http://www.city.yao.osaka.jp/

刊行物番号 R1-102